

「食育に関するアンケート調査」
報告書

平成24年3月

高槻市

目 次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の種類と調査対象者等	1
3 調査の実施方法と回収状況	1
4 集計処理について	2
5 調査対象者の属性	3
6 調査結果の概要	5
第2章 調査結果	15
1 食生活・栄養のバランス	15
(1) 朝食の摂取状況	15
(2) 朝食の内容	18
(3) 朝食欠食の理由	19
(4) 夕食の時間	20
(5) 間食等の摂取状況	21
(6) 夜食の摂取状況	23
(7) 食事にかかる時間	24
(8) 好き嫌いの状況	26
(9) 学校での昼食の状況	27
(10) 好きな飲食物	27
(11) 外食の利用状況	28
(12) 中食の利用状況	29
(13) 食材の選択基準	30
(14) 献立の選択基準	32
(15) 食育の周知度	32
(16) 食育の関心度	34
(17) 食育の関心項目	35
(18) 食事バランスガイドの周知度	37
(19) 食事バランスガイドの利用度	40
(20) 「うちのお店も健康づくり応援団」の周知度	41
(21) 食育に関する情報の入手先	42

2	健康や生活習慣	43
(1)	健康状況	43
(2)	医療機関への受診状況	45
(3)	起床・就寝時間	46
(4)	スポーツ・運動の実施状況	48
(5)	体重の増加状況	50
(6)	メタボリックシンドロームの周知度	51
(7)	メタボリックシンドロームの予防・改善の実践度	52
3	食を通じたコミュニケーションなど	53
(1)	食事を一緒にとる家族の状況	53
(2)	家族との共食の頻度	56
(3)	噛み方、味わい方の関心度	58
(4)	噛み方、味わい方の実践度	59
(5)	食事中的会話の状況	60
(6)	食事中的テレビ・携帯電話の状況	62
(7)	食事の挨拶の状況	63
(8)	食事を楽しいと感じること	64
(9)	食事をつまらなと感じること	65
(10)	料理の手伝いの実施状況	65
4	食の安心・安全	66
(1)	必要とする食材・食品の情報	66
(2)	食の安全に関する知識の状況	68
5	食文化や地産地消	69
(1)	食べ残しなどの状況	69
(2)	地産地消の周知度	70
(3)	地元産野菜の購入状況	71
(4)	農業体験等の実践度	71
(5)	農業体験等の実施意向	72

第1章 調査の概要

1 調査の目的

高槻市食育推進計画における食育の推進の成果と食をめぐる諸課題を明らかにし、次期計画策定の基礎資料とすることを目的に食育に関するアンケートを実施しました。

2 調査の種類と調査対象者等

一般成人	調査件数：2,000 件
小学5年生	調査件数： 552 件
中学2年生	調査件数： 636 件
高校生	調査件数： 480 件
保護者（就学前児童・小学5年生・中学2年生保護者）	調査件数：1,660 件

3 調査の実施方法と回収状況

（1）調査時期と調査方法

平成23年11月1日～12月28日にかけて調査を実施し、調査票の配布・回収は次の通りです。

調査の種類	調査方法
一般成人	郵送による配布・回収
小学5年生	学校より直接配布・回収
中学2年生	学校より直接配布・回収
高校生	学校より直接配布・回収
保護者	学校、幼稚園、保育所、子育て支援施設より直接配布・回収

(2) 回収状況

調査によるそれぞれの回答結果は、次のとおりです。

調査の種類	配布数	回収数	回収率
一般成人	2,000 人	1,208 人	60.4%
小学5年生	552 人	534 人	96.7%
中学2年生	636 人	569 人	89.5%
高校生	480 人	477 人	99.4%
保護者	1,660 人	1,286 人	77.5%

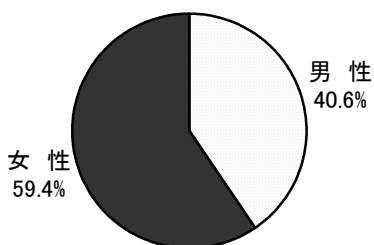
4 集計処理について

- ・集計はすべて有効回答数を100%として集計しています。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、全ての比率の合計が100.0%にならない場合があります。

5 調査対象者の属性

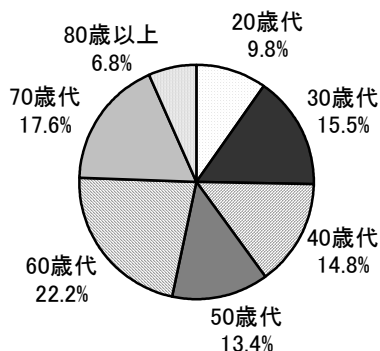
(1) 一般成人

<性別>



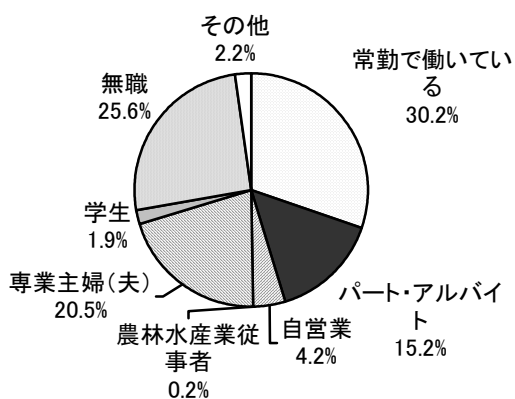
有効回答数:1,191件

<年齢>



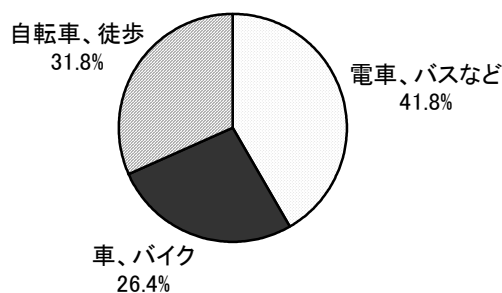
有効回答数:1,200件

<職業>



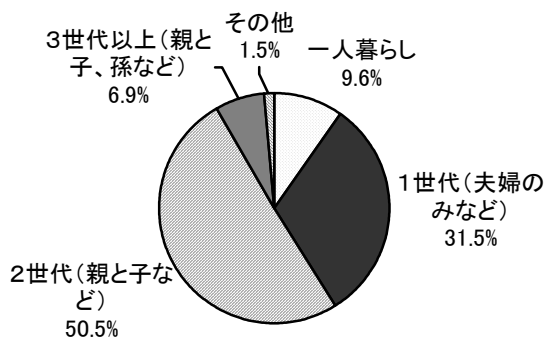
有効回答数:1,184件

<通勤手段>



有効回答数:500件

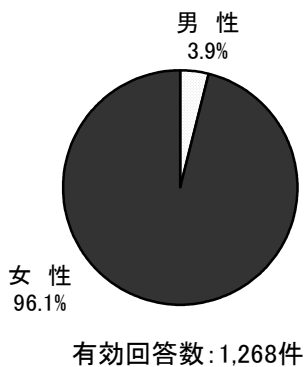
<家族構成>



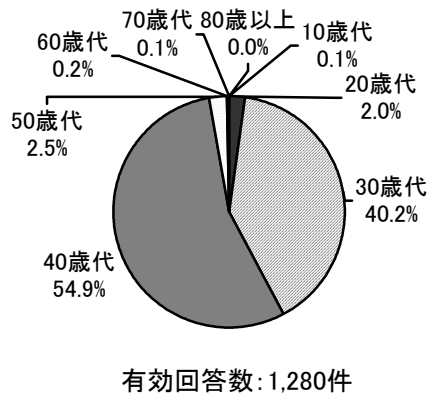
有効回答数:1,182件

(2) 子育て中の保護者

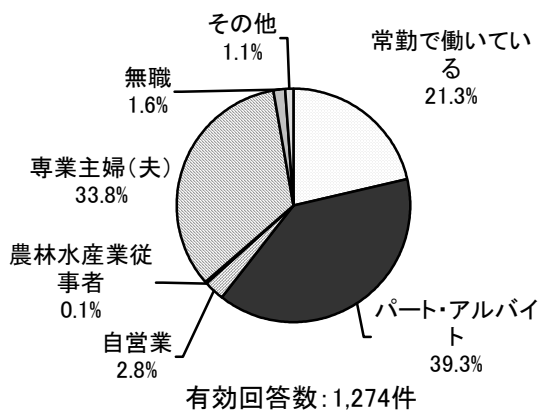
<性別>



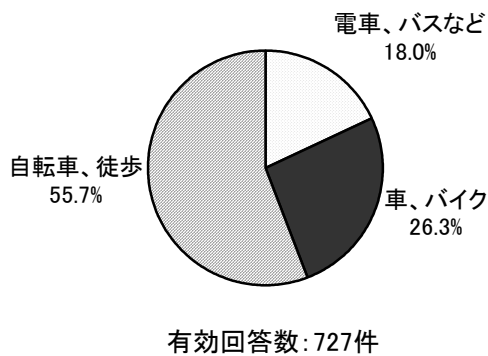
<年齢>



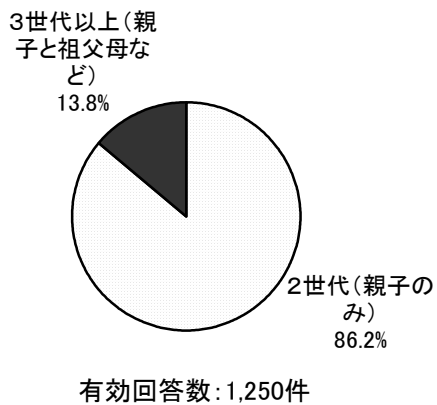
<職業>



<通勤手段>



<家族構成>



6 調査結果の概要

1 食生活・栄養のバランス

(1) 朝食の摂取状況

一般成人の性別で見ると、女性では「ほとんど毎日食べる」は89.2%となっており、男性より4.3ポイント高くなっています。また、男性では「ほとんど食べない」が9.3%となっています。年代別で見ると、「ほとんど食べない」の割合は、20歳代で17.7%、30歳代で8.3%となっており、年代が下がるにつれて、割合が高くなる傾向にあります。また、20歳代では「ほとんど毎日食べる」は66.4%となっています。

児童生徒の学年別で見ると、「ほとんど食べない」の割合は小学5年生で1.8%、中学2年生が4.2%、高校生が6.6%となっています。

保護者では、「ほとんど食べない」の割合が6.6%となっています。

(2) 朝食の内容

一般成人の年代別で見ると、「ごはん」と「ごはんとおかず」を合わせた割合は70歳代が最も高く41.1%になっています。また、「パン」の割合が30歳代で最も高く、半数を超えています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生で「ごはんとおかず」の割合が他に比べ高くなっています。「パン」の割合は学年が上がるにつれて高くなっており、高校生では45.0%となっています。

(3) 朝食欠食の理由

一般成人の年代別で見ると、20歳代、30歳代では「時間がないから」が最も高く、60歳以上では、「いつもの習慣だから」が最も高くなっています。

児童生徒の学年別で見ると、中学2年生、高校生で「時間がないから」の割合が63.2%、72.7%になっており、小学5年生では「食欲がないから」が62.5%となっています。中学2年生では「用意されていないから」が15.8%と、他に比べ高くなっています。また、中学2年生では「ダイエットのため」が5.3%となっています。

(4) 夕食の時間

一般成人の年代別で見ると、年代が下がるにつれ、夕食の時間が遅くなる傾向があり、20歳代、30歳代、40歳代では約2割が「午後9時～11時」となっています。

児童生徒の学年別で見ると、学年が上がるにつれ、夕食の時間が遅くなる傾向にあり、「午後5時以前」と「午後5時～7時」を合わせた割合は小学5年生では46.7%であるのに対して、高校生では24.5%となっています。

保護者では、「午後5時以前」と「午後5時～7時」を合わせた割合は43.2%となっています。

(5) 間食等の摂取状況

一般成人の性別で見ると、女性では「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合が77.3%となっており、男性に比べ25.9ポイント高くなっています。年代別で見ると、20歳代では「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合が75.6%となっています。

(6) 夜食の摂取状況

一般成人の年代別で見ると、「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合は20歳代、30歳代で高くなっており、20歳代では34.2%となっています。

児童生徒の学年別で見ると、「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合は、小学5年生、中学2年生、高校生ともに約4割となっています。

保護者では、「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合は23.3%となっています。

(7) 食事にかかる時間

朝食

児童生徒の性別学年別で見ると、男女ともに「10分以内」、「10分～30分」を合わせた割合が9割以上となっています。

一般成人の年代別で見ると、20歳代～50歳代と保護者で「10分以内」の割合が4割以上となっています。

保護者では、一般成人と同様、「10分以内」の割合が4割以上となっています。

夕食

児童生徒の性別学年別で見ると、女子では学年があがるにつれ、「30分～1時間」の割合が高くなる傾向にあります。

一般成人の年代別で見ると、30歳代で「10分～30分」の割合が高く、6割以上となっています。

保護者では、一般成人と同様、「10分～30分」の割合が高く、6割以上となっています。

(8) 好き嫌いの状況

児童生徒の性別学年別で見ると、「がまんして食べる」の割合は、高校生女子で56.5%となっており、他に比べ低くなっています。

保護者の子どもの好き嫌いへの対応を見ると、「なるべく食べるよう教えている」が82.4%となっています。

(9) 学校での昼食の状況

生徒の学年別で見ると、「家からの弁当」の割合は、中学2年生が89.9%、高校生が94.4%となっています。

(10) 好きな飲食物

就学前児童・小中学生が好んで飲食するものを見ると、「肉類」が77.5%と最も高く、「菓子類」は74.8%となっています。また、「ジュース・炭酸飲料など」が53.5%、「ファーストフード」が42.7%、「漬物」が20.6%になっています。

(11) 外食の利用状況

一般成人の年代別で見ると、30歳代では「ほぼ毎日」、「週に2～3回」、「月に2～3回」を合わせた割合が68.5%となっており、他に比べ高くなっています。

保護者では、「ほぼ毎日」、「週に2～3回」、「月に2～3回」を合わせた割合は62.7%になっています。

(12) 中食の利用状況

一般成人の年代別で見ると、40歳代では「ほぼ毎日」、「週に2～3回」、「月に2～3回」を合わせた割合が70.4%となっており、他に比べ高くなっています。

保護者では、「ほぼ毎日」、「週に2～3回」、「月に2～3回」を合わせた割合が63.9%となっています。

(13) 食材の選択基準

一般成人の年代別で見ると、「安全と思うもの」は、70歳代で70.9%となっており、他に比べ高くなっています。また、年代が下がるにつれ「安いもの」の割合が高くなる傾向にあります。

保護者では、「安全と思うもの」が59.1%、「安いもの」が56.8%、「好みにあうもの」が52.4%となっています。

(14) 献立の選択基準

一般成人の性別で見ると、「栄養のバランス」が最も高くなっており、男性62.7%、女性76.9%となっています。男性では「食べたいと思うもの」が47.9%となっており、女性に比べ12.5ポイント高くなっています。また、女性では「家族の好み」が47.5%で、男性に比べ5.8ポイント高くなっています。

(15) 食育の周知度

一般成人の性別で見ると、女性では「言葉も意味も知っている」の割合が56.0%となっており、男性に比べ19.0ポイント高くなっています。年代別で見ると、20歳代から70歳代においては「言葉も意味も知っている」が約半数を占めていますが、80歳以上では34.2%と低くなっています。

保護者では、「言葉も意味も知っている」の割合が60.6%となっており、他に比べ高くなっています。

(16) 食育の関心度

一般成人の性別で見ると、「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が女性では80.0%となっており、男性に比べ17.8ポイント高くなっています。年代別で見ると、70歳代で、「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が82.8%と最も高くなっています。

保護者では、「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合は80.6%となっています。

(17) 食育の関心項目

一般成人の性別で見ると、男性では「生活習慣病の増加」の割合が57.5%、女性では「食品の安全確保」が64.6%と最も高くなっています。

(18) 食事バランスガイドの周知度

「食事バランスガイド」イラストの周知度

一般成人の性別で見ると、女性では「食事バランスガイド」のイラストを見たことがある人は64.0%で、男性に比べ高くなっています。年代別で見ると、見たことがある人は20歳代で最も高く69.6%となっており、年代が上がるにつれて割合が低くなる傾向にあります。

「食事バランスガイド」言葉の周知度

一般成人の性別で見ると、「食事バランスガイド」の言葉を聞いたことがある人は、女性で58.7%となっており、男性に比べ高くなっています。年代別で見ると、聞いたことがある人は20歳代で最も高く58.3%となっており、年代が上がるにつれて割合が低くなる傾向にあります。

「食事バランスガイド」内容の理解度

一般成人の性別で見ると、「食事バランスガイド」の内容を理解している人は、女性では44.3%となっており、男性に比べ高くなっています。年代別で見ると、内容を理解している人は20歳代で最も高く44.0%となっており、年代が上がるにつれて割合が低くなる傾向にあります。

(19) 食事バランスガイドの利用度

一般成人の性別で見ると、女性では「ほぼ毎食参考にしている」、「毎日1食は参考にしている」、「ときどき参考にしている」を合わせた割合が33.0%となっており、男性に比べ9.1ポイント高くなっています。年代別で見ると、20歳代から40歳代では、「ほぼ毎食参考にしている」、「毎日1食は参考にしている」、「ときどき参考にしている」を合わせた割合が、年代が上がるにつれ低くなる傾向にありますが、50歳代以上では、年代が上がるにつれ高くなる傾向にあり、80歳以上では5割を超えています。

(20) 「うちのお店も健康づくり応援団」の周知度

一般成人の年代別で見ると、「うちのお店も健康づくり応援団」のマークを見たことがある人の割合が20歳代で22.4%となっています。また、年代が上がるにつれて割合が低くなっています。

(21) 食育に関する情報の入手先

一般成人の年代別に見ると、どの年代においても「テレビ・新聞・雑誌」が最も高く、7割以上となっています。

2 健康や生活習慣

(1) 健康状況

一般成人の性別で見ると、男性では「高血圧」が31.6%で女性に比べ9.4ポイント、「糖尿病」が15.6%で女性に比べ6.4ポイント高くなっています。女性では、「虫歯、歯周病など」が26.7%で男性に比べ3.1ポイント、「骨粗しょう症」が17.3%で男性に比べ16.5ポイント高くなっています。年代別で見ると、年代が上がるにつれ、「高血圧」、「糖尿病」、「骨粗しょう症」の割合が高くなっています。

保護者では、「健康であり、気にしていることはない」が25.9%となっており、他に比べ高くなっています。

(2) 医療機関への受診状況

一般成人の年代別で見ると、年代が上がるにつれ、医療機関で受診している人の割合が高くなっており、70歳以上では9割を超えています。

保護者では、医療機関で受診している人の割合は39.0%となっています。

(3) 起床・就寝時間

起床時間

一般成人の年代別で見ると、40歳代、50歳代で起床時間が早くなっており、8割以上が午前7時までに起床しています。

保護者では、9割以上が午前7時までに起床しています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では63.2%が午前7時までに起床していますが、中学2年生では48.1%、高校生では55.1%になっています。

就寝時間

一般成人の年代別で見ると、年代が下がるにつれ、就寝時間が遅くなる傾向にあり、20歳代では53.5%が「午前0時以降」となっています。

児童生徒の学年別で見ると、学年が上がるにつれて就寝時間が遅くなり、中学2年生では19.5%、高校生では43.0%が「午前0時以降」に就寝しています。

保護者では、「午前0時以降」に就寝している人は28.0%となっています。

(4) スポーツ・運動の実施状況

現在

一般成人の性別で見ると、女性では「ほとんどしていない」は69.1%となっており、男性に比べ11.2ポイント高くなっています。年代別で見ると、「ほとんどしていない」と答えた人は、30歳代で最も高く、75.8%となっています。

20歳前後のとき

一般成人の性別で見ると、「ほとんどしていなかった」と答えた人は、女性で58.5%となっており、男性に比べ23.7ポイント高くなっています。年代別で見ると、40歳代と70歳代で「週に3回以上していた」、「週に1～2回していた」、「月に1～2回していた」を合わせた運動していた人の割合が高くなっています。

(5) 体重の増加状況（20歳前後との比較）

一般成人の性別で見ると、男性では「増加している」の割合が42.4%となっており、女性に比べ17.9ポイント高くなっています。年代別で見ると、年代が上がるにつれて「増加している」と答えた人の割合が高くなる傾向にあり、60歳代では42.8%となっていますが、その後は低くなる傾向にあります。

(6) メタボリックシンドロームの周知度

一般成人の性別で見ると、大きな差異はみられません。年代別で見ると、20歳代から70歳代で「言葉も意味も知っている」が8割を超えていますが、80歳以上では67.5%となっています。

(7) メタボリックシンドロームの予防・改善の実践度

一般成人の性別で見ると、男性で「現在していないし、しようとも思わない」の割合が17.4%と、女性に比べて高くなっています。年代別で見ると、年代が高くなるにつれて「実践して、半年以上継続している」の割合が高くなる傾向にありますが、80歳以上では24.3%と低くなっています。

3 食を通じたコミュニケーションなど

(1) 食事を一緒にとる家族の状況

朝食

一般成人の性別で見ると、男性では「家族全員で」の割合が26.6%となっており、女性に比べて高くなっています。また、女性では「家族の誰かと」の割合が38.9%となっており、男性に比べて高くなっています。年代別で見ると、20歳代では「ひとりで」が最も高く52.6%となっています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「家族全員で」と「家族の誰かと」を合わせた割合が76.3%になっていますが、学年が上がるにつれて割合が低くなり、高校生では38.8%になっています。

保護者では、「家族の誰かと」が最も高く、55.7%となっています。

夕食

一般成人の性別で見ると、男性では「ひとりで」の割合が24.7%となっており、女性に比べ6.5ポイント高くなっています。年代別で見ると、20歳代と80歳以上で「ひとりで」の割合が約3割と、他に比べ高くなっています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「家族全員で」の割合が約5割となっていますが、中学2年生では約4割となっています。

保護者では、「家族の誰かと」が最も高く、60.7%となっています。

(2) 家族との共食の頻度

朝食

一般成人の性別で見ると、大きな差異はみられません。年代別で見ると、年代が高くなるにつれ「ほとんど毎日食べる」の割合が高くなる傾向にあります。

夕食

一般成人の性別で見ると、女性で「ほとんど毎日食べる」の割合が70.5%と、男性よりも高くなっています。年代別で見ると、60歳以上で「ほとんど毎日食べる」の割合が高く、7割を超えています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生で「ほとんど毎日食べる」の割合が高く、約7割となっています。

保護者では、「ほとんど毎日食べる」の割合が7割を超えています。

(3) 噛み方、味わい方の関心度

一般成人の性別で見ると、男性に比べて女性で「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が高くなっています。年代別で見ると、年代が高くなるにつれ、「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が高くなる傾向にあります。

児童生徒の学年別で見ると、学年が高くなるにつれ、「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が低くなる傾向にあります。

保護者では、「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が6割を超えています。

(4) 噛み方、味わい方の実践度

一般成人の性別で見ると、男性に比べて女性で「食べている」の割合が高くなっています。年代別で見ると、年代が高くなるにつれ、「食べている」の割合が高くなる傾向にあります。

児童生徒の学年別で見ると、学年が高くなるにつれ、「食べている」の割合が低くなる傾向にあります。

保護者では、「食べている」の割合が41.6%となっています。

(5) 食事中の会話の状況

一般成人の性別で見ると、女性では「よくする」の割合が59.2%となっており、男性と比べて9.6ポイント高くなっています。年代別で見ると、「よくする」は30歳代で最も高く67.9%となっており、「よくする」、「ときどきする」を合わせた割合では、40歳代が最も高く92.5%となっています。

保護者では、「よくする」が77.2%となっており、他に比べ高くなっています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「よく話をする」の割合が64.6%になっていますが、中学2年生、高校生になると5割を下回っています。

(6) 食事中のテレビ・携帯電話の状況

一般成人の年代別で見ると、「ほとんど毎日見ている」と「ときどき見ている」を合わせた割合は、80歳以上を除くすべての年代で8割以上になっています。

児童生徒の学年別で見ると、一般成人と同様に「ほとんど毎日見ている」と「ときどき見ている」を合わせた割合が8割以上となっています。

保護者では、「ほとんど毎日見ている」が54.6%となっており、他に比べ低くなっています。

(7) 食事の挨拶の状況

一般成人の性別で見ると、女性では「必ずしている」、「ほとんどしている」を合わせた割合が77.7%となっており、男性に比べて高くなっています。年代別で見ると、「必ずしている」は30歳代が最も高く54.8%となっています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「必ずしている」が67.8%となっていますが、学年が上がるにつれて低くなっています。

保護者では、「必ずしている」は58.4%となっています。

(8) 食事を楽しいと感じること

児童生徒の学年別で見ると、いずれの学年においても「好きなもの食べるとき」が最も高くなっており、高校生では83.5%となっています。小学5年生では「外食するとき」が61.8%、「家族そろって食べるとき」が59.2%、「自分が作ったものや手伝ったものを食べるとき」が46.7%と、中学2年生、高校生に比べて高くなっています。

(9) 食事をつまらなと感じること

児童生徒の学年別で見ると、すべての学年で「食欲がないとき」が最も高く、次いで「きれいなものが出たとき」となっています。小学5年生では「ひとりで食べるとき」が38.0%と、中学2年生、高校生に比べて高くなっています。

(10) 料理の手伝いの実施状況

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「よくしている」、「ときどきしている」を合わせた割合が76.8%となっていますが、学年が上がるにつれて低くなっています。

4 食の安心・安全

(1) 必要とする食材・食品の情報

一般成人の性別で見ると、女性では「食品添加物の有無」の割合が74.0%、「産地」の割合が66.0%、「原材料」の割合が53.1%となっており、多くの項目において男性に比べ高くなっています。年代別で見ると、各年代とも「食品添加物の有無」、「賞味期限、消費期限」の割合が高くなっています。

(2) 食の安全に関する知識の状況

一般成人の性別で見ると、女性では「十分持っていると思う」と「まあまあ持っていると思う」を合わせた割合が62.4%となっており、男性より16.0ポイント高くなっています。年代別で見ると、50歳代以上で「十分持っていると思う」と「まあまあ持っていると思う」を合わせた割合が高くなっており、70歳代では76.2%となっています。

5 食文化や地産地消

(1) 食べ残しなどの状況

一般成人の食べ残しなどの状況を年代別で見ると、40歳代を除くすべての年代で「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合が5割以上となっています。

保護者では、「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合が49.5%となっています。

(2) 地産地消の周知度

一般成人の年代別で見ると、20歳代から60歳代では、年代が上がるにつれ、「言葉も意味も知っている」の割合が高くなる傾向にあり、60歳代では77.0%となっています。

(3) 地元産野菜の購入状況

一般成人の年代別で見ると、年代が上がるにつれて「よく購入する」の割合が高くなる傾向にあります。

(4) 農業体験等の実践度

一般成人の年代別で見ると、30歳代で、「よく体験する」と「ときどき体験する」を合わせた割合が41.6%となっており、他に比べ高くなっています。

(5) 農業体験等の実施意向

一般成人の年代別で見ると、30歳代では「体験してみたい」の割合が75.5%となっており、他に比べ高くなっています。

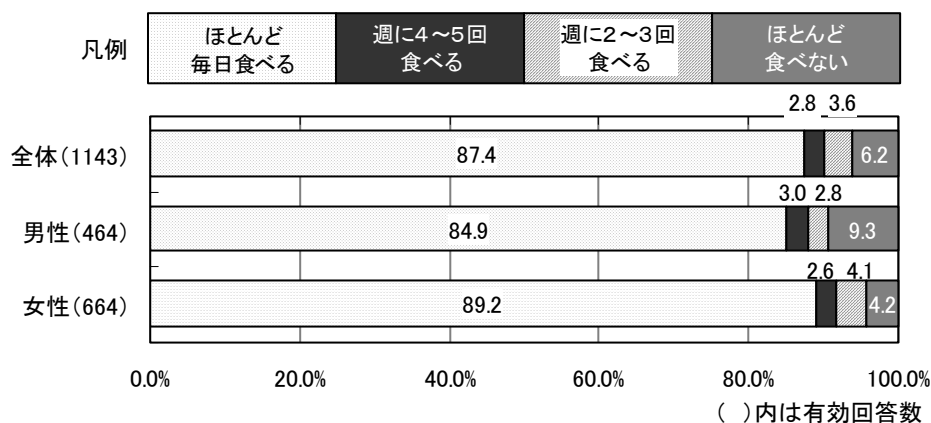
第2章 調査結果

1 食生活・栄養のバランス

(1) 朝食の摂取状況

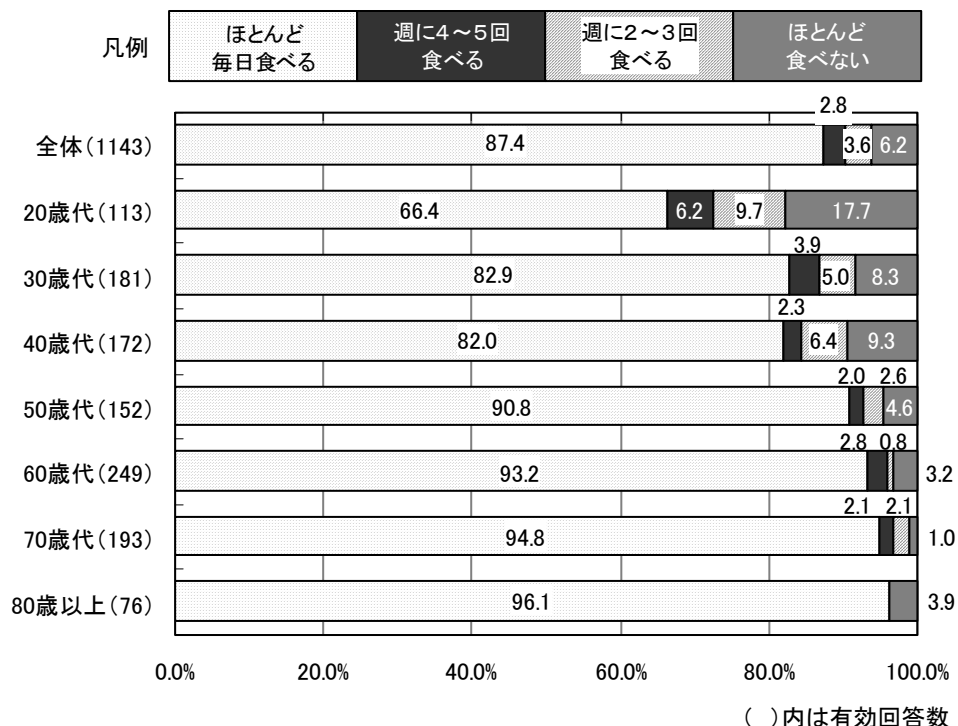
一般成人の性別で見ると、女性では「ほとんど毎日食べる」は89.2%となっており、男性より4.3ポイント高くなっています。また、男性では「ほとんど食べない」が9.3%となっています。

図1-(1)-1 朝食の摂取状況（一般成人 性別）



一般成人の年代別で見ると、「ほとんど食べない」の割合は、20歳代で17.7%、30歳代で8.3%となっており、年代が下がるにつれて、割合が高くなる傾向にあります。また、20歳代では「ほとんど毎日食べる」は66.4%となっています。

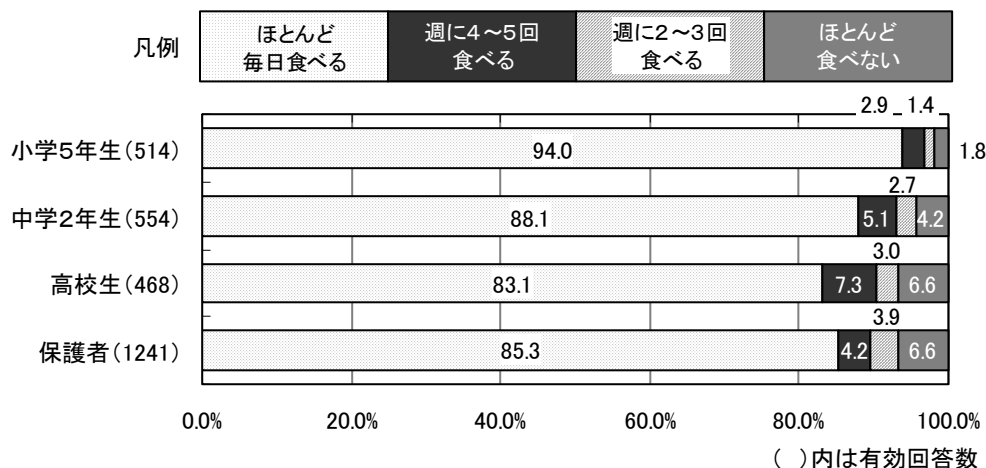
図1-(1)-2 朝食の摂取状況（一般成人 年代別）



児童生徒の学年別で見ると、「ほとんど食べない」の割合は小学5年生で1.8%、中学2年生が4.2%、高校生が6.6%となっています。

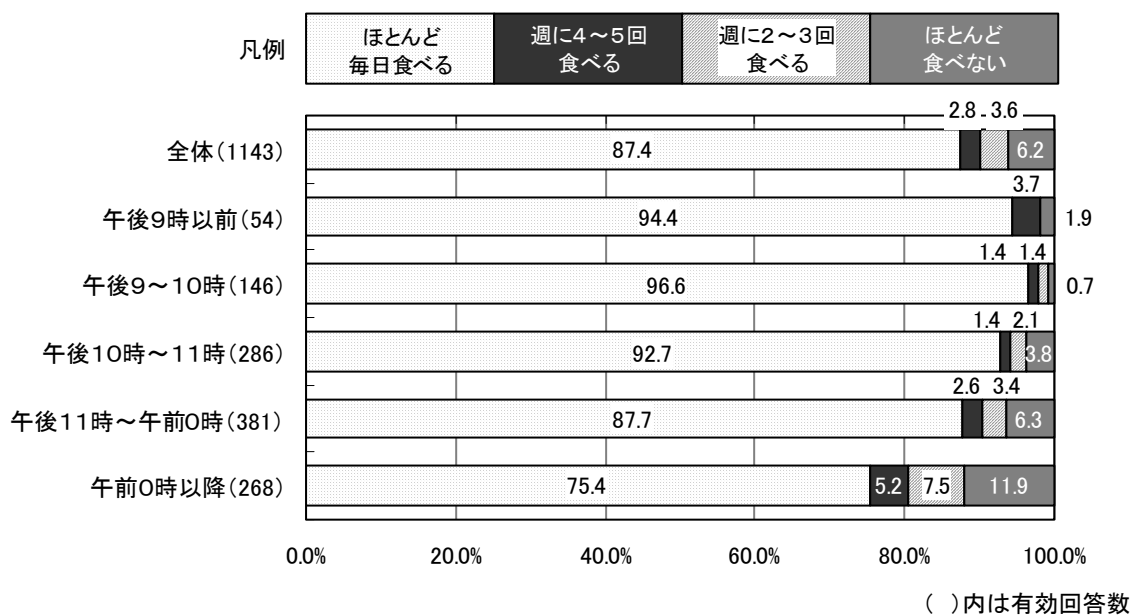
保護者では、「ほとんど食べない」の割合が6.6%となっています。

図1-(1)-3 朝食の摂取状況（児童生徒 学年別、保護者）



一般成人の就寝時間と朝食の摂取状況の関係を見ると、就寝時間が遅くなるほど「ほとんど食べない」の割合が高くなる傾向にあり、午前0時以降では「ほとんど食べない」の割合が11.9%、「ほとんど毎日食べる」の割合は75.4%となっています。

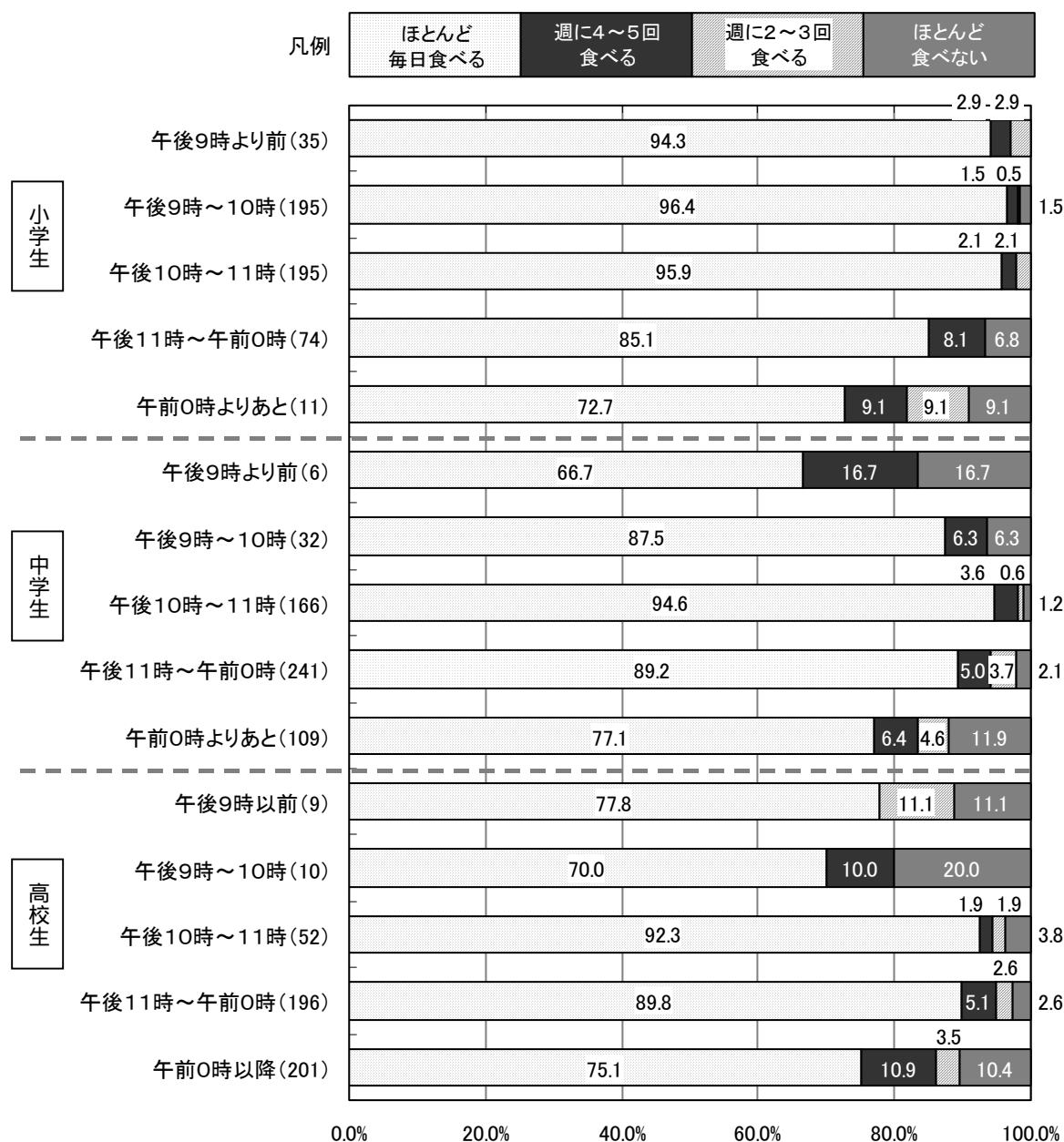
図1-(1)-4 朝食の摂取状況（一般成人 就寝時間別）



児童生徒の就寝時間と朝食の摂取状況の関係をみると、どの学年においても就寝時間が遅くなるほど「ほとんど食べない」の割合が高くなっており、一般成人と同じ傾向になっています。

また、中学生、高校生においては、就寝時間の早い人においても、「ほとんど食べない」傾向がみられます。

図 1-(1)-5 朝食の摂取状況（児童生徒 就寝時間別）

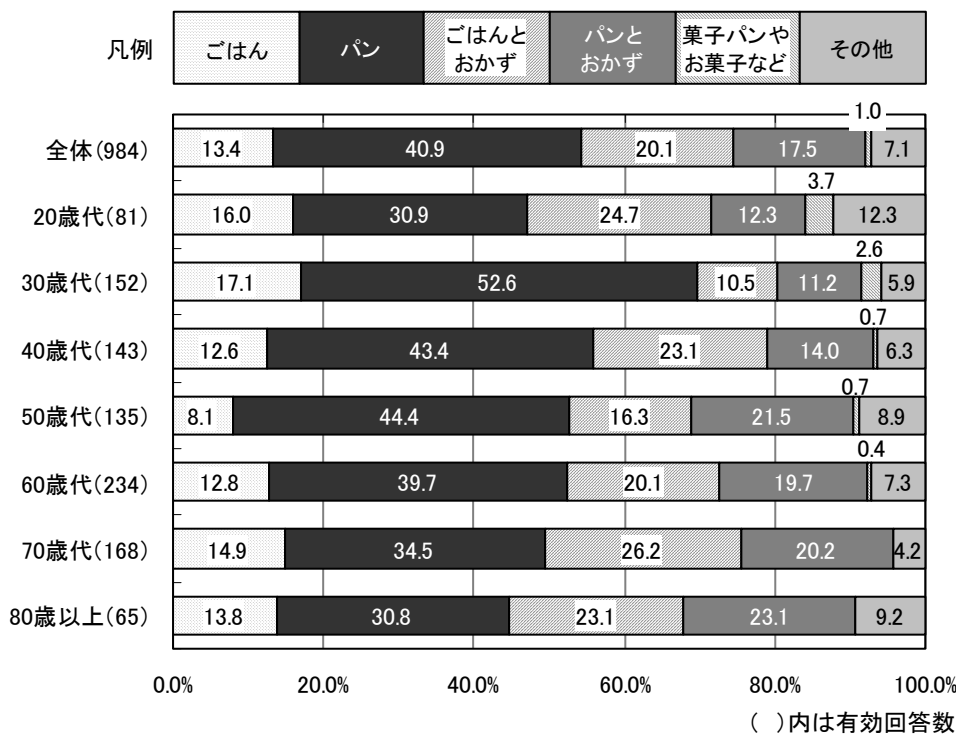


()内は有効回答数

(2) 朝食の内容

一般成人の年代別で見ると、「ごはん」と「ごはんとおかず」を合わせた割合は70歳代が最も高く41.1%になっています。また、「パン」の割合が30歳代で最も高く、半数を超えています。

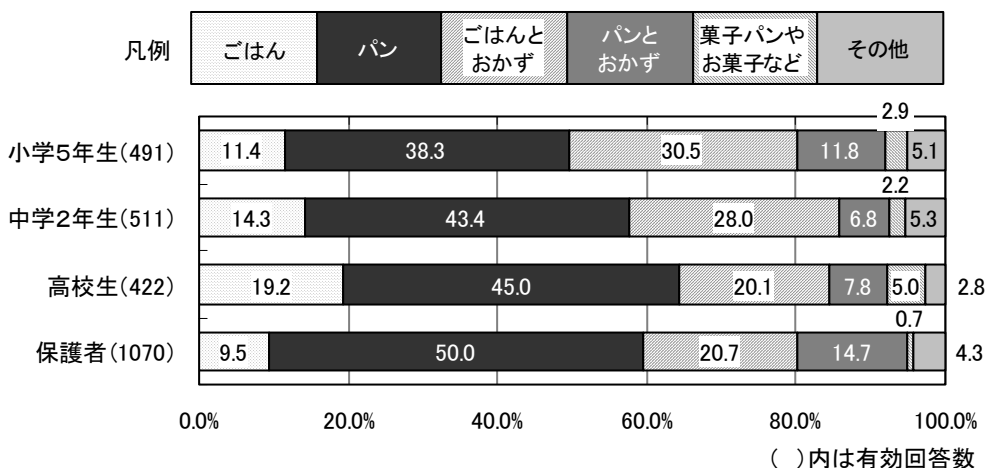
図1-(2)-1 朝食の内容(一般成人 年代別)



児童生徒の学年別で見ると、小学5年生で「ごはんとおかず」の割合が他に比べ高くなっています。「パン」の割合は学年が上がるにつれて高くなっており、高校生では45.0%となっています。

保護者では、「パン」の割合が50.0%となっています。

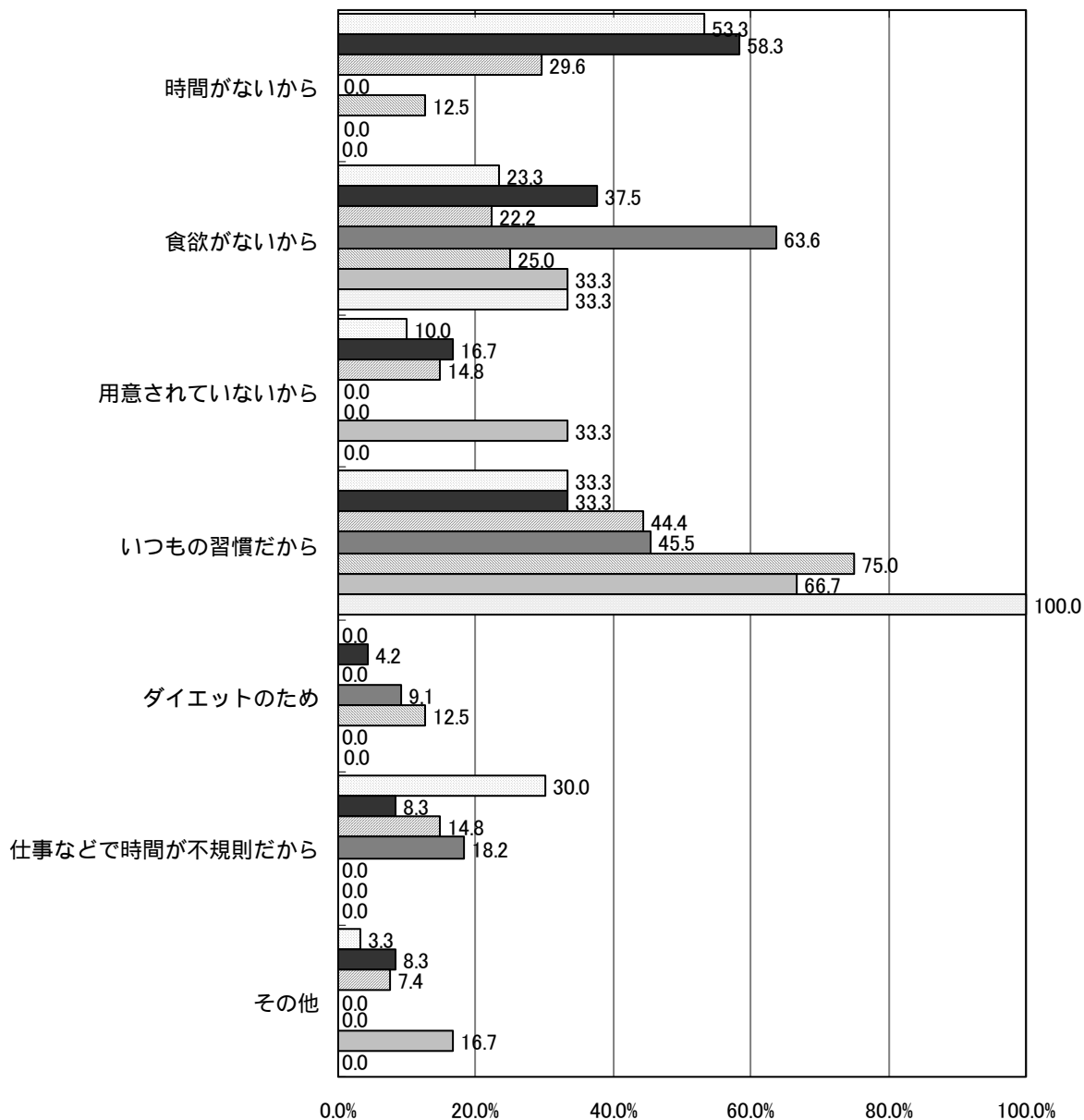
図1-(2)-2 朝食の内容(児童生徒 学年別、保護者)



(3) 朝食欠食の理由(複数回答)

一般成人の年代別で見ると、20歳代、30歳代では「時間がないから」が最も高く、60歳以上では、「いつもの習慣だから」が最も高くなっています。

図 1-(3)-1 朝食欠食の理由(一般成人 年代別)

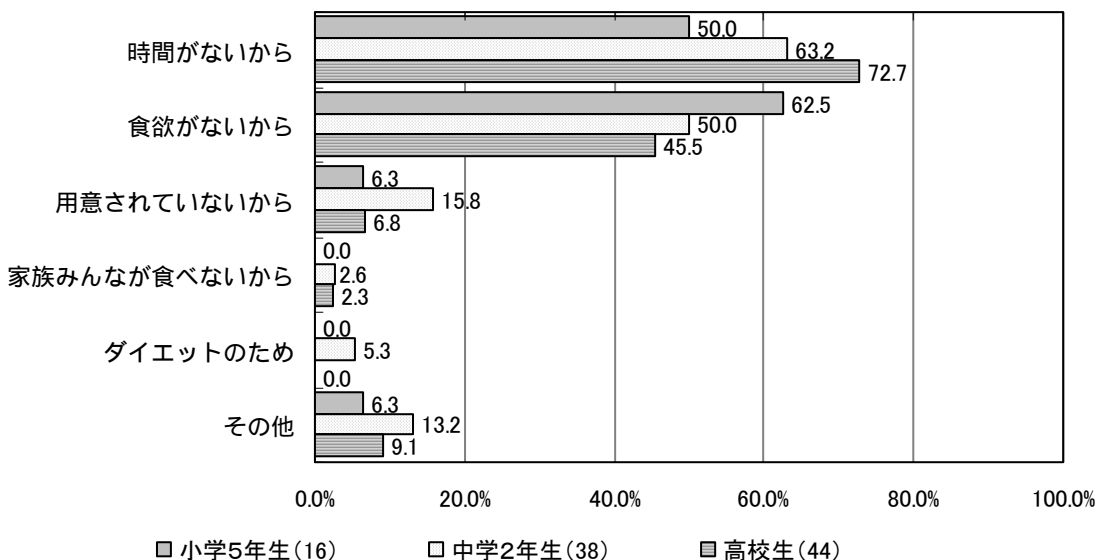


□ 20歳代(30) ■ 30歳代(24) ▨ 40歳代(27) ▩ 50歳代(11) ▪ 60歳代(8) □ 70歳代(6) □ 80歳以上(3)

()内は有効回答数

児童生徒の学年別で見ると、中学2年生、高校生で「時間がないから」の割合が63.2%、72.7%になっており、小学5年生では「食欲がないから」が62.5%となっています。中学2年生では「用意されていないから」が15.8%と、他に比べ高くなっています。また、中学2年生では「ダイエットのため」が5.3%となっています。

図1-(3)-2 朝食欠食の理由(児童生徒 学年別)

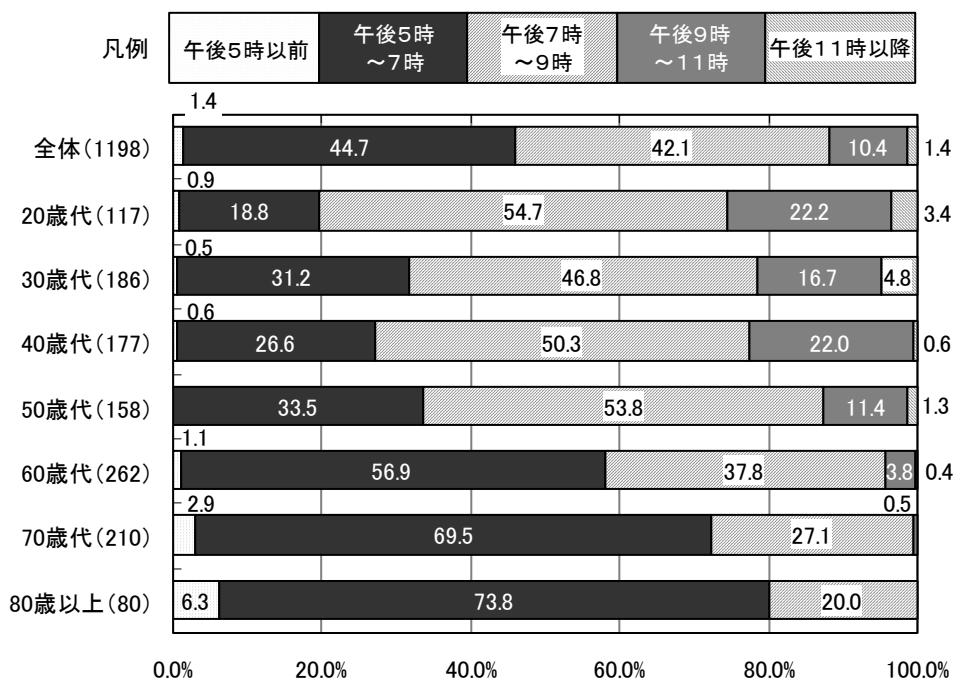


()内は有効回答数

(4) 夕食の時間

一般成人の年代別で見ると、年代が下がるにつれ、夕食の時間が遅くなる傾向があり、20歳代、30歳代、40歳代では約2割が「午後9時～11時」となっています。

図1-(4)-1 夕食の時間(一般成人 年代別)

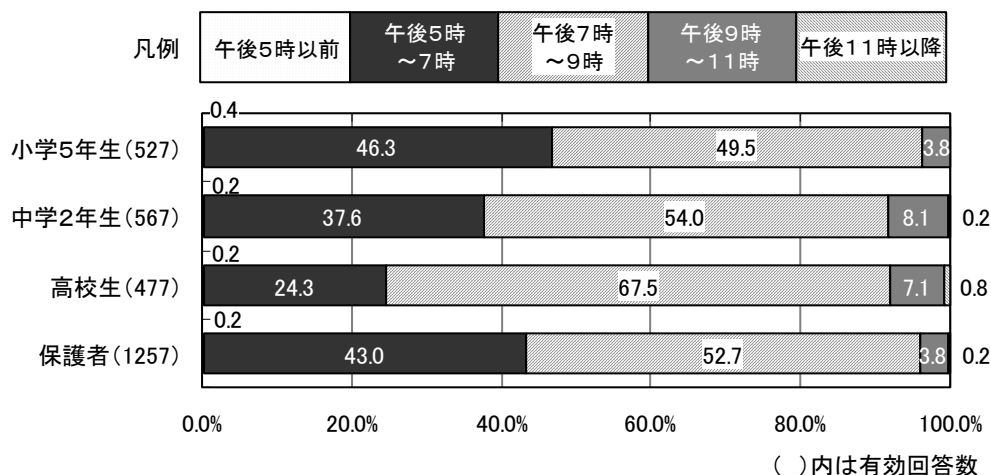


()内は有効回答数

児童生徒の学年別で見ると、学年が上がるにつれ、夕食の時間が遅くなる傾向にあり、「午後5時以前」と「午後5時～7時」を合わせた割合は小学5年生では46.7%であるのに対して、高校生では24.5%となっています。

保護者では、「午後5時以前」と「午後5時～7時」を合わせた割合は43.2%となっています。

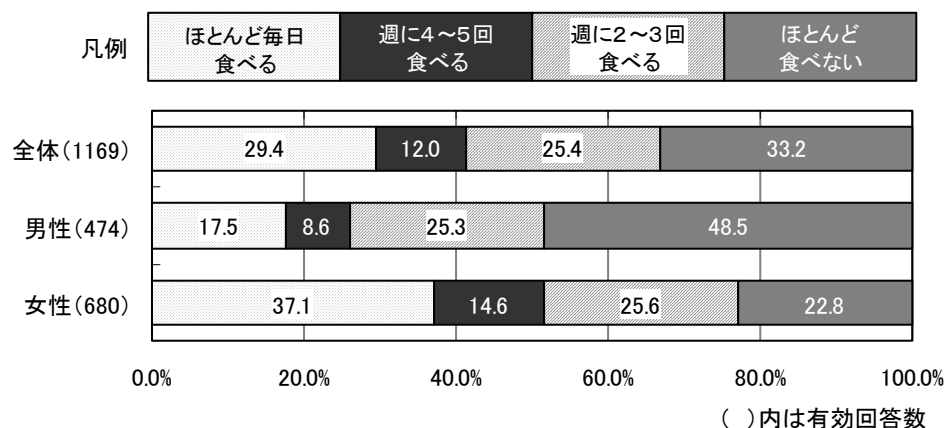
図 1-(4)-2 夕食の時間（児童生徒 学年別、保護者）



(5) 間食等の摂取状況

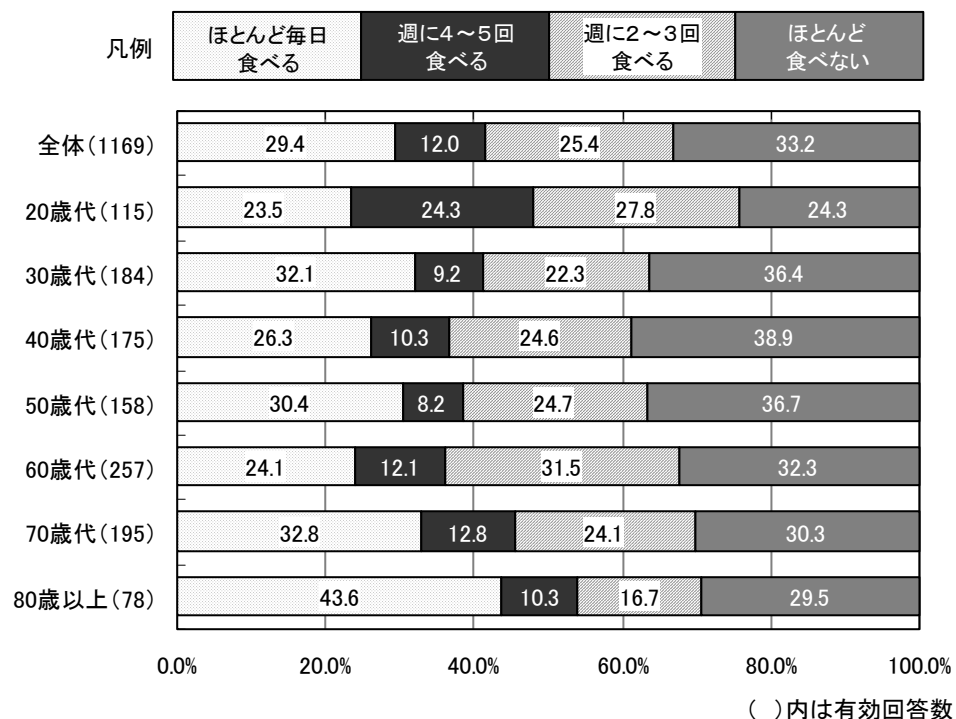
一般成人の性別で見ると、女性では、「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合が77.3%となっており、男性に比べ25.9ポイント高くなっています。

図 1-(5)-1 間食等の摂取状況（一般成人 性別）



一般成人の年代別で見ると、20歳代では「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合が75.6%となっています。

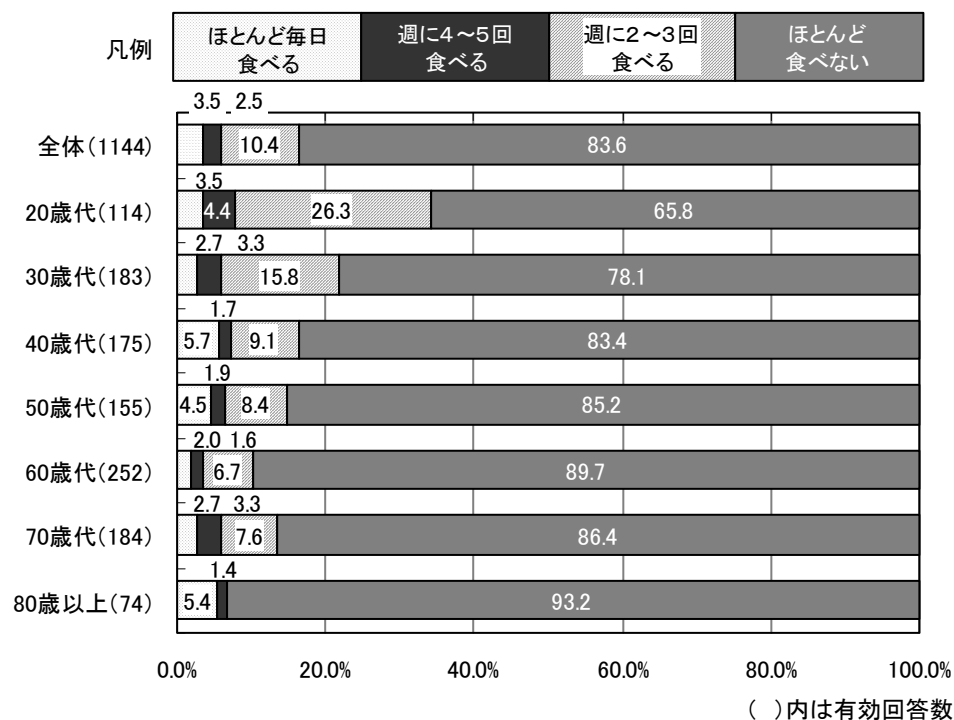
図1-(5)-2 間食等の摂食状況（一般成人 年代別）



(6) 夜食の摂取状況

一般成人の年代別で見ると、「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合は20歳代、30歳代で高くなっており、20歳代では34.2%となっています。

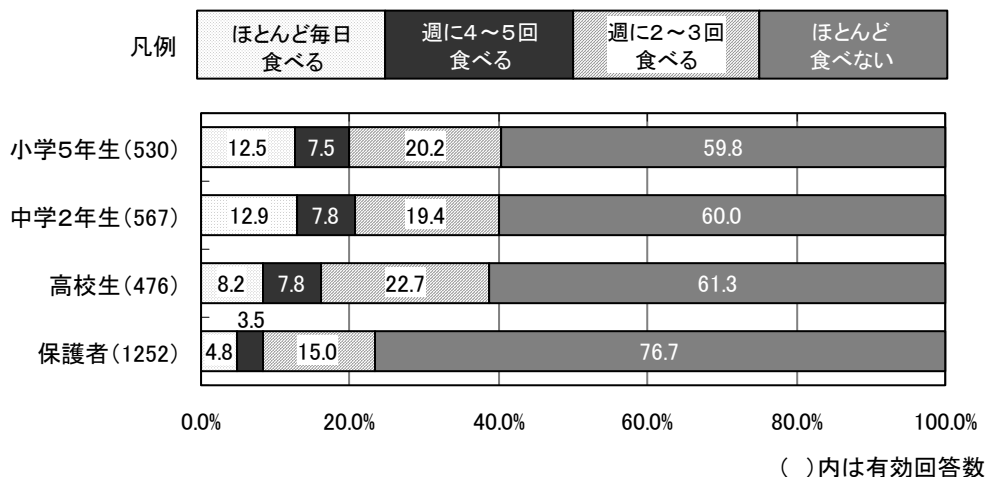
図 1-(6)-1 夜食の摂取状況（一般成人 年代別）



児童生徒の学年別で見ると、「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合は、小学5年生、中学2年生、高校生とともに約4割となっています。

保護者では、「ほとんど毎日食べる」、「週に4～5回食べる」、「週に2～3回食べる」を合わせた割合は23.3%となっています。

図 1-(6)-2 夜食の摂取状況（児童生徒 学年別、保護者）

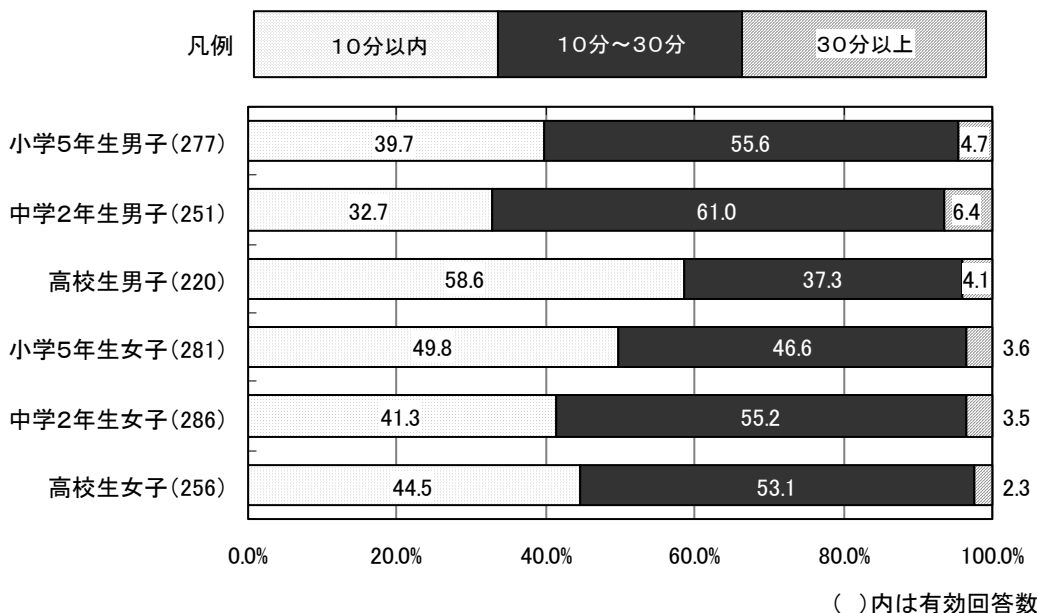


(7) 食事にかかる時間

朝食

児童生徒の性別学年別で見ると、男女ともに「10分以内」、「10分～30分」を合わせた割合が9割以上となっています。

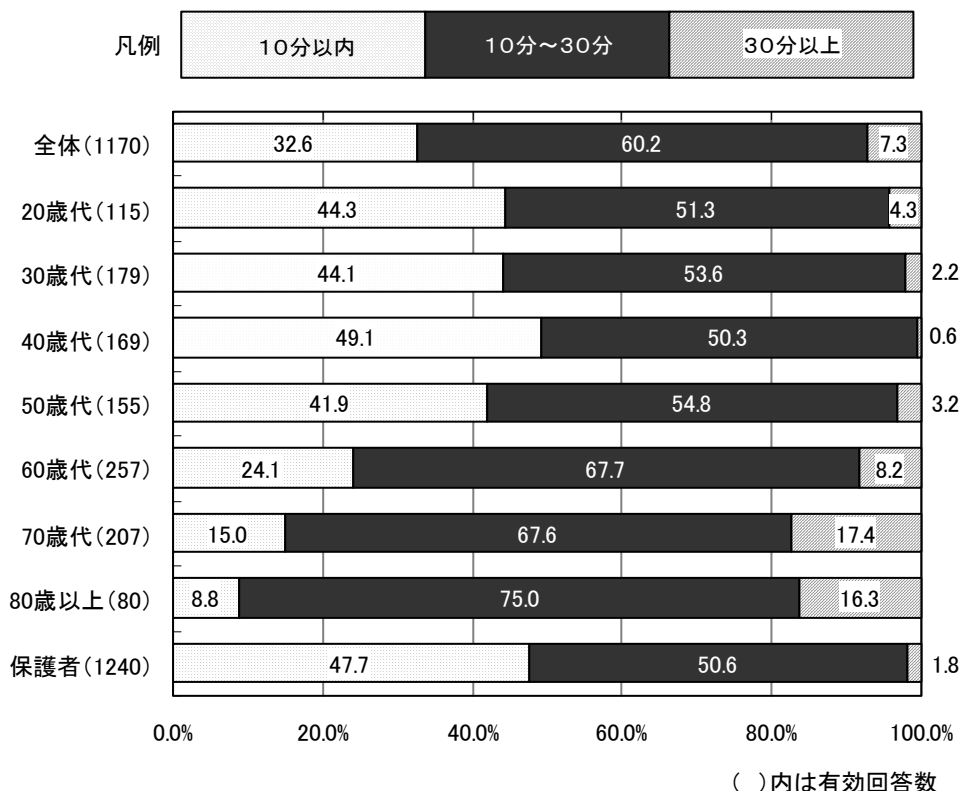
図1-(7)-1 朝食にかかる時間(児童生徒 性別学年別)



一般成人の年代別で見ると、20歳代～50歳代と保護者で「10分以内」の割合が4割以上となっています。

保護者では、一般成人と同様、「10分以内」の割合が4割以上となっています。

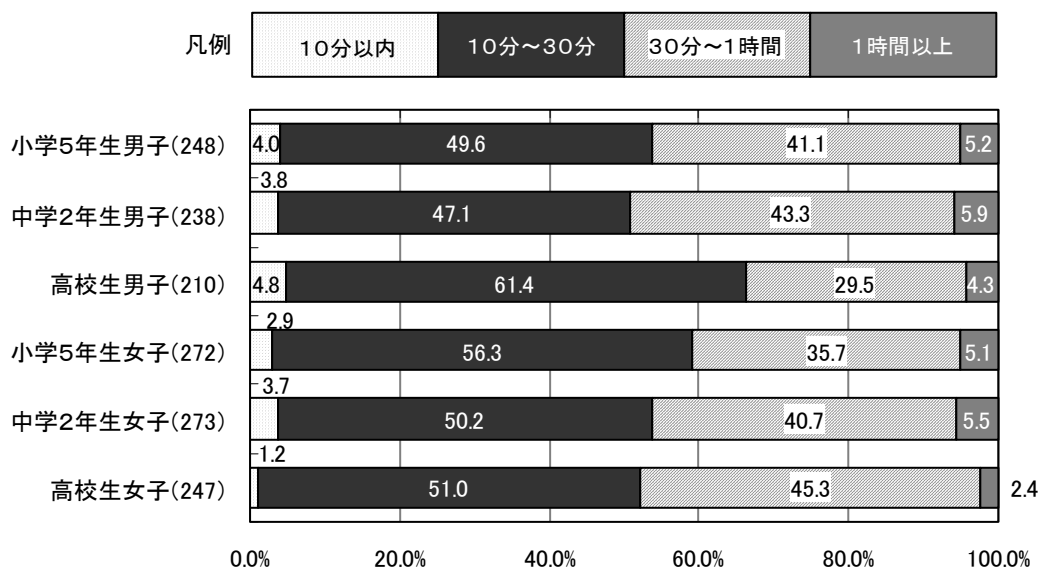
図1-(7)-2 朝食にかかる時間(一般成人 年代別、保護者)



夕食

児童生徒の性別学年別で見ると、女子では学年があがるにつれ、「30分～1時間」の割合が高くなる傾向にあります。

図 1-(7)-3 夕食にかける時間（児童生徒 性別学年別）

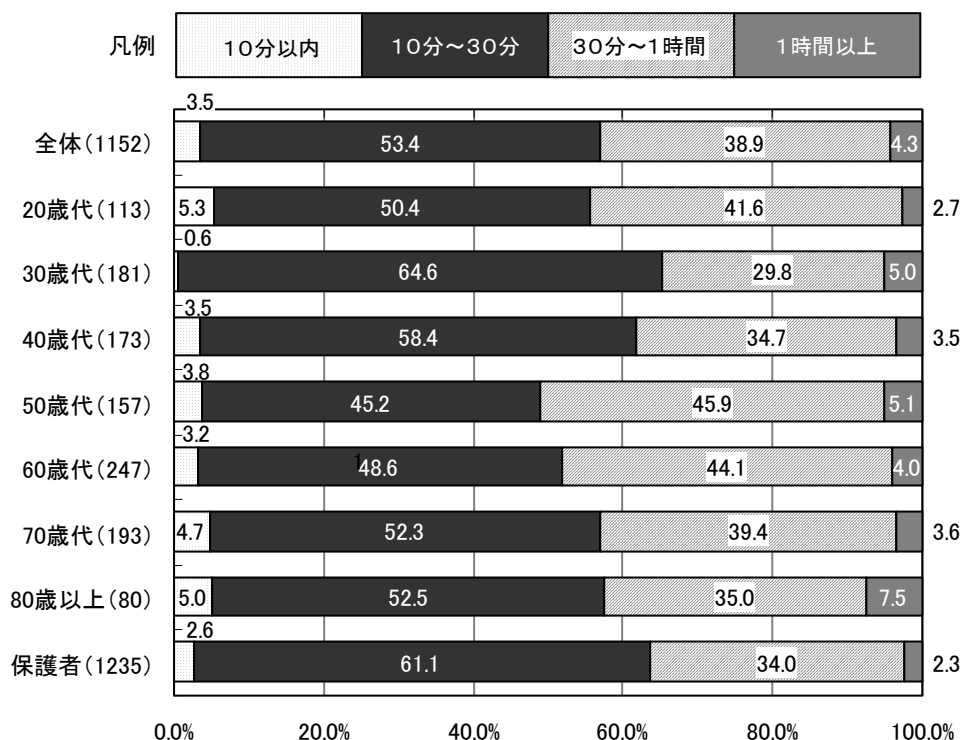


()内は有効回答数

一般成人の年代別で見ると、30歳代で「10分～30分」の割合が高く、6割以上となっています。

保護者では、一般成人と同様、「10分～30分」の割合が高く、6割以上となっています。

図 1-(7)-4 夕食にかける時間（一般成人 年代別、保護者）

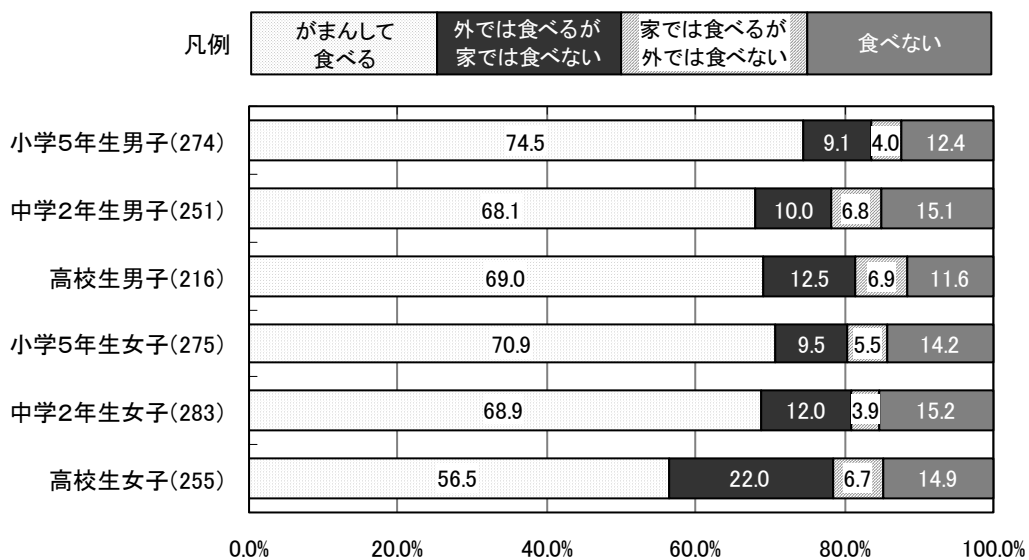


()内は有効回答数

(8) 好き嫌いの状況

児童生徒の性別学年別で見ると、「がまんして食べる」の割合は、高校生女子で56.5%となっており、他に比べ低くなっています。

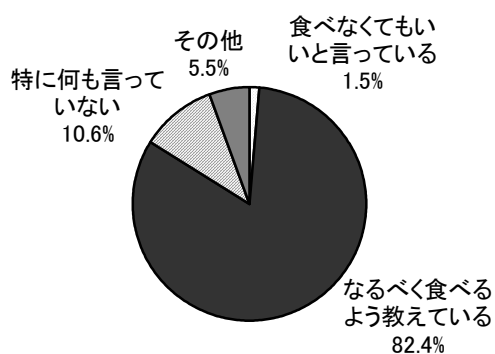
図1-(8)-1 好き嫌いの状況(児童生徒 性別学年別)



()内は有効回答数

保護者の子どもの好き嫌いへの対応を見ると、「なるべく食べるよう教えている」が82.4%となっています。

図1-(8)-2 子どもの好き嫌いへの対応(保護者)



有効回答数: 1264件

(9) 学校での昼食の状況

生徒の学年別で見ると、「家からの弁当」の割合は、中学2年生が89.8%、高校生が94.4%となっています。

図1-(9)-1 学校での昼食の状況(中学2年生)

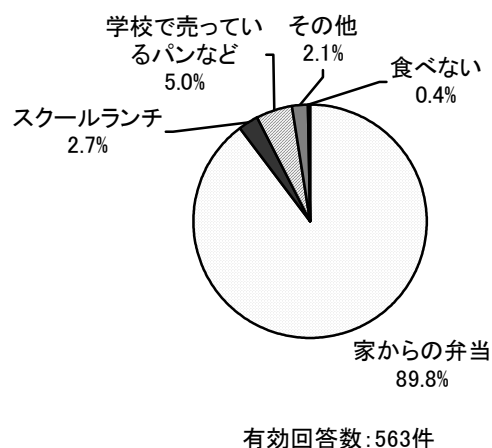
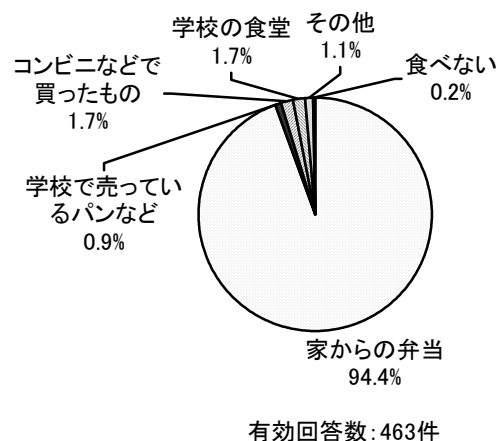


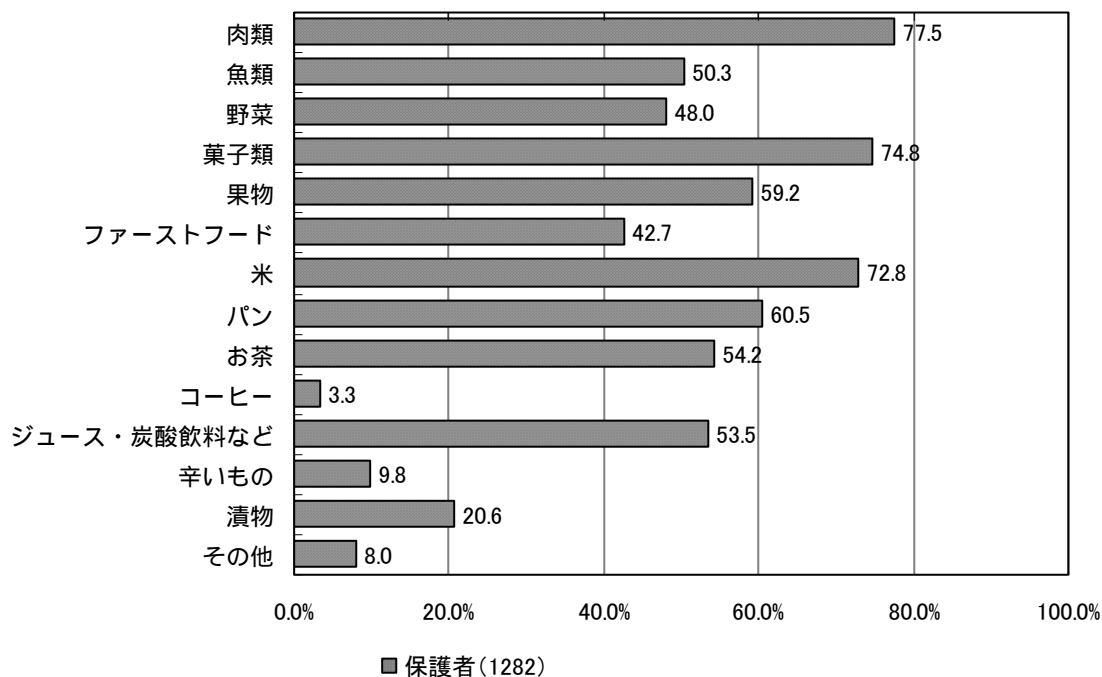
図1-(9)-2 学校での昼食の状況(高校生)



(10) 好きな飲食物(複数回答)

就学前児童・小中学生が好んで飲食するものを見ると、「肉類」が77.5%と最も高く、「菓子類」は74.8%となっています。また、「ジュース・炭酸飲料など」が53.5%、「ファーストフード」が42.7%、「漬物」が20.6%になっています。

図1-(10)-1 就学前児童・小中学生の好きな飲食物(保護者)

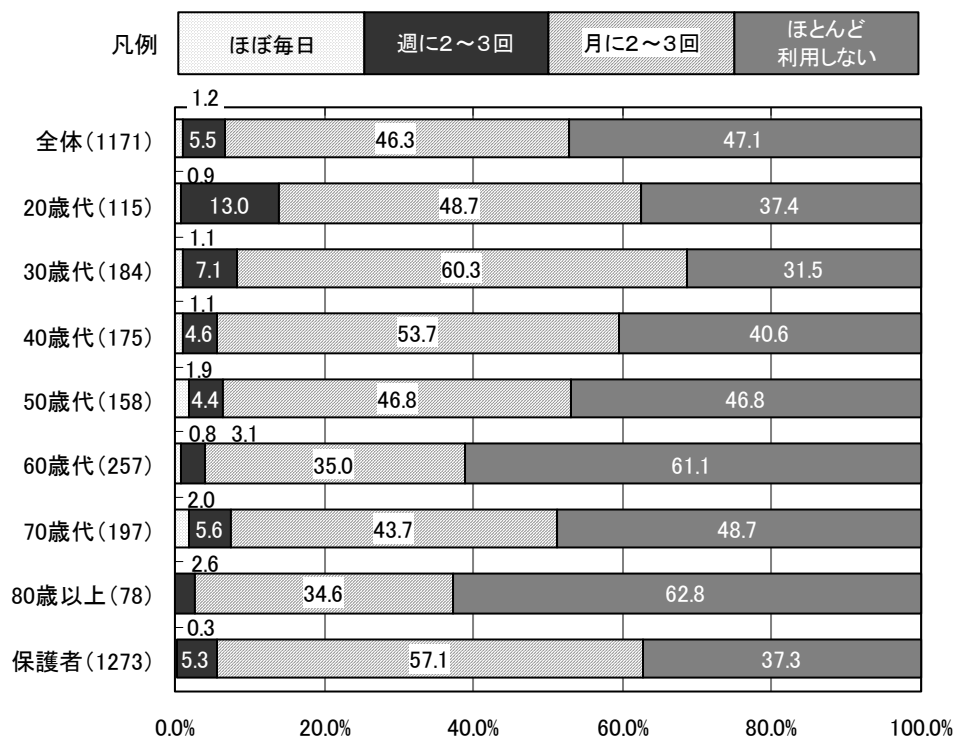


(11) 外食の利用状況

一般成人の年代別で見ると、30歳代では「ほぼ毎日」、「週に2～3回」、「月に2～3回」を合わせた割合が68.5%となっており、他に比べ高くなっています。

保護者では、「ほぼ毎日」、「週に2～3回」、「月に2～3回」を合わせた割合は62.7%になっています。

図 1-(11)-1 外食の利用状況（一般成人 年代別、保護者）



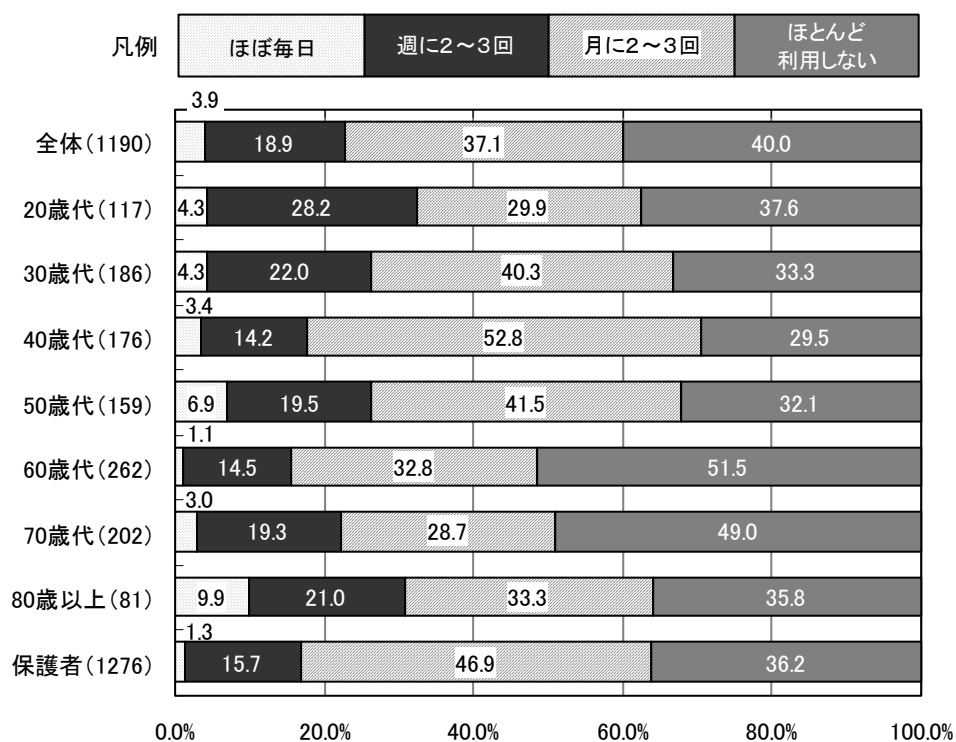
()内は有効回答数

(12) 中食の利用状況

一般成人の年代別で見ると、40歳代では「ほぼ毎日」、「週に2～3回」、「月に2～3回」を合わせた割合が70.4%となっており、他に比べ高くなっています。

保護者では、「ほぼ毎日」、「週に2～3回」、「月に2～3回」を合わせた割合が63.9%となっています。

図 1-(12)-1 中食の利用状況（一般成人 年代別、保護者）



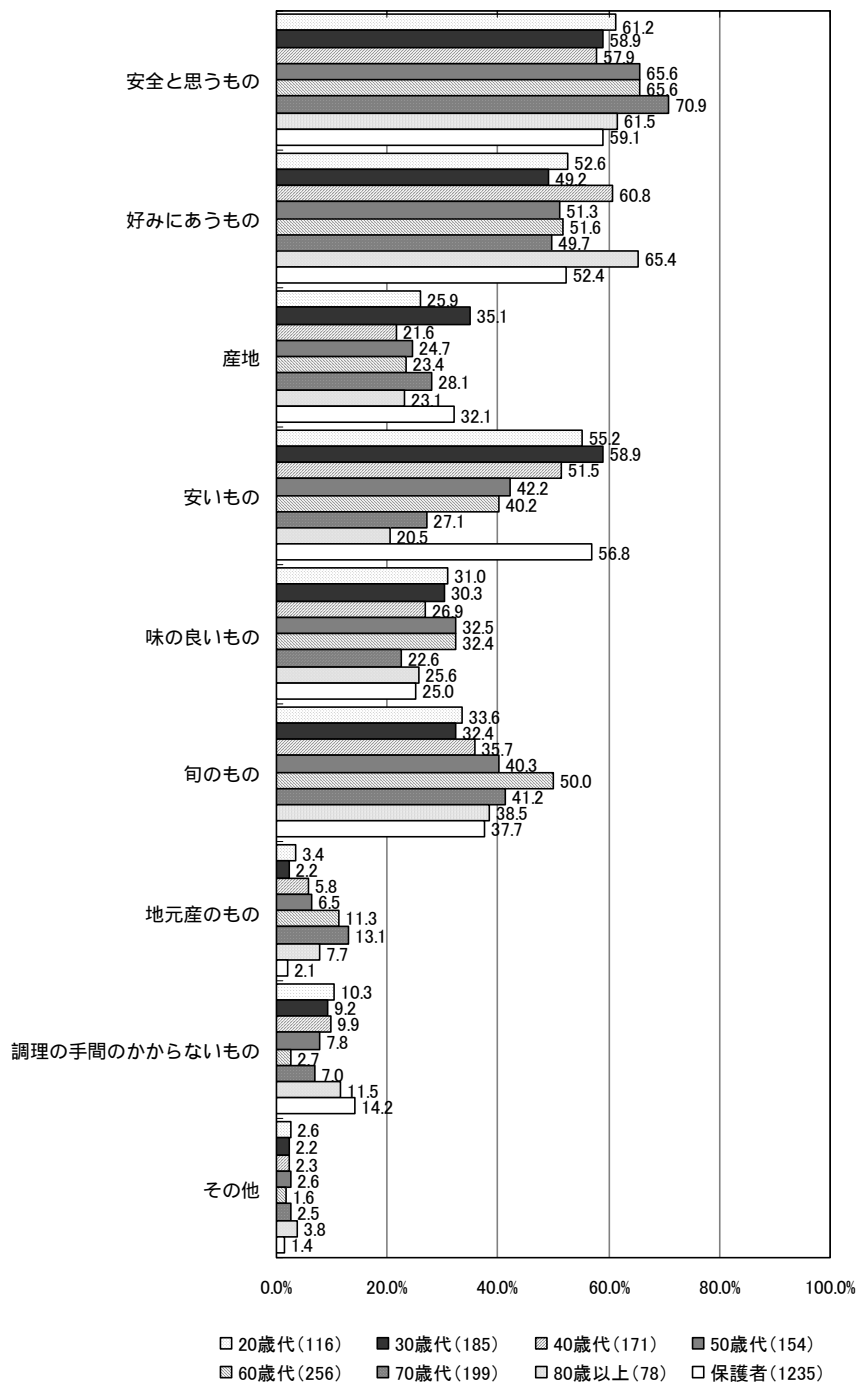
()内は有効回答数

(13) 食材の選択基準 (複数回答)

一般成人の年代別で見ると、「安全と思うもの」は、70歳代で70.9%となっており、他に比べ高くなっています。また、年代が下がるにつれ「安いもの」の割合が高くなる傾向にあります。

保護者では、「安全と思うもの」が59.1%、「安いもの」が56.8%、「好きにあうもの」が52.4%となっています。

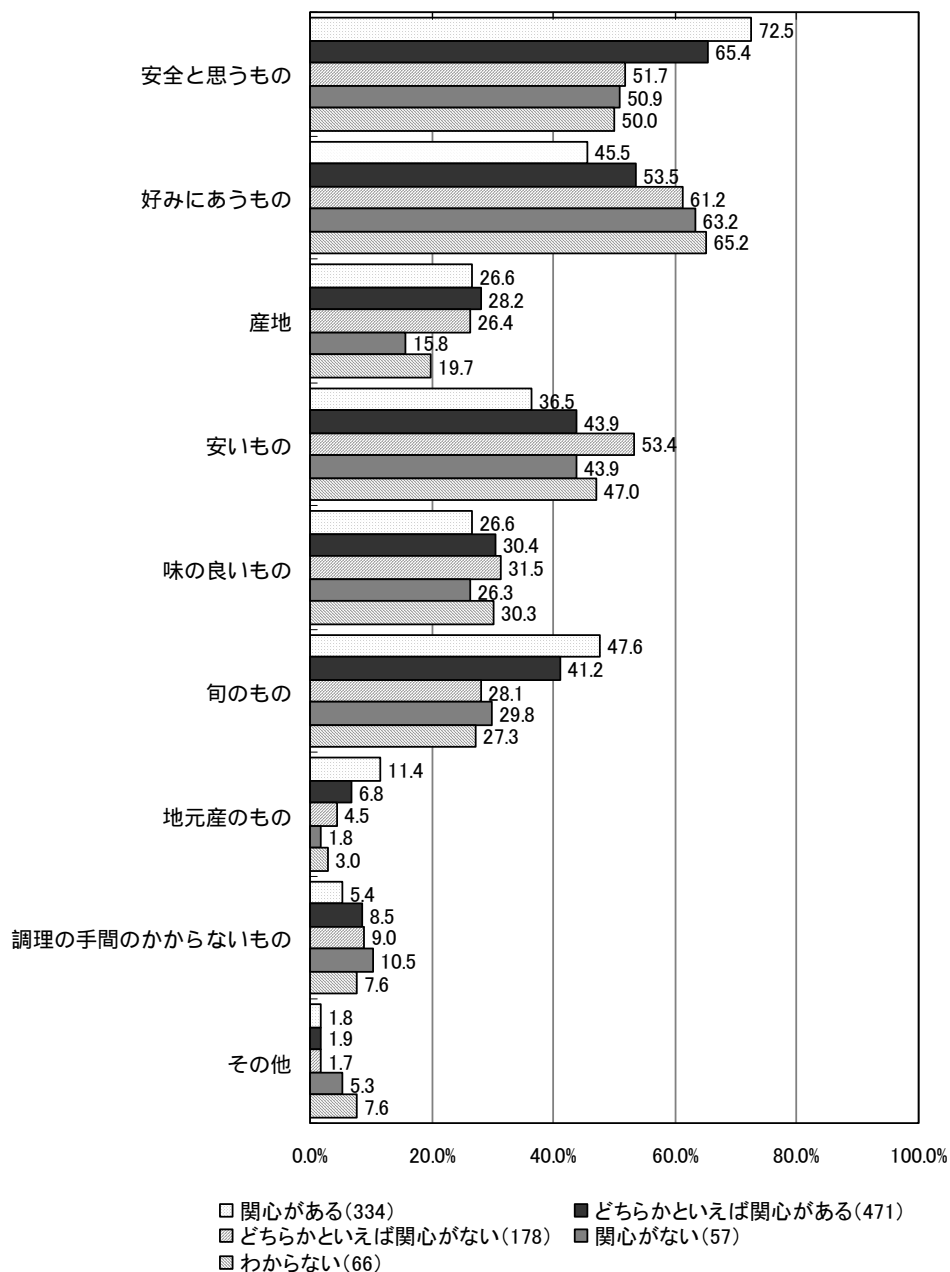
図1-(13)-1 食材の選択基準 (一般成人 年代別、保護者)



()内は有効回答数

一般成人の食育に関する関心度別で見ると、関心が高いほど「安全と思うもの」、「旬のもの」の割合が高くなっています。また、関心が低くなるほど「好みにあうもの」、「安いもの」の割合が高くなる傾向があります。

図 1-(13)-2 食材の選択基準（一般成人 食育の関心度別）

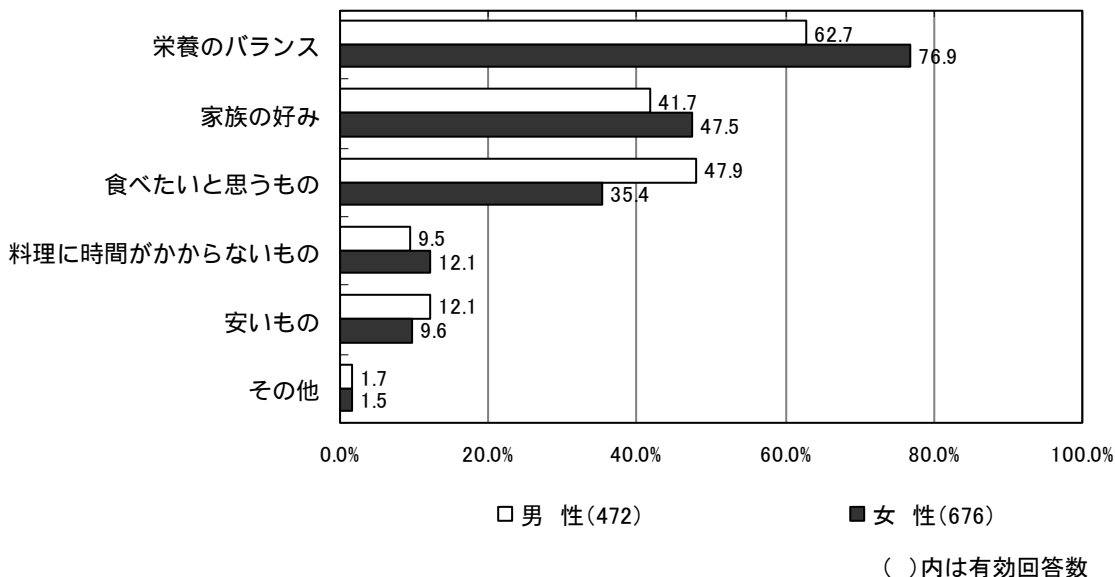


()内は有効回答数

(14) 献立の選択基準 (複数回答)

一般成人の性別で見ると、「栄養のバランス」が最も高くなっており、男性 62.7%、女性 76.9%となっています。男性では「食べたいと思うもの」が 47.9%となっており、女性に比べ 12.5 ポイント高くなっています。また、女性では「家族の好み」が 47.5%で、男性に比べ 5.8 ポイント高くなっています。

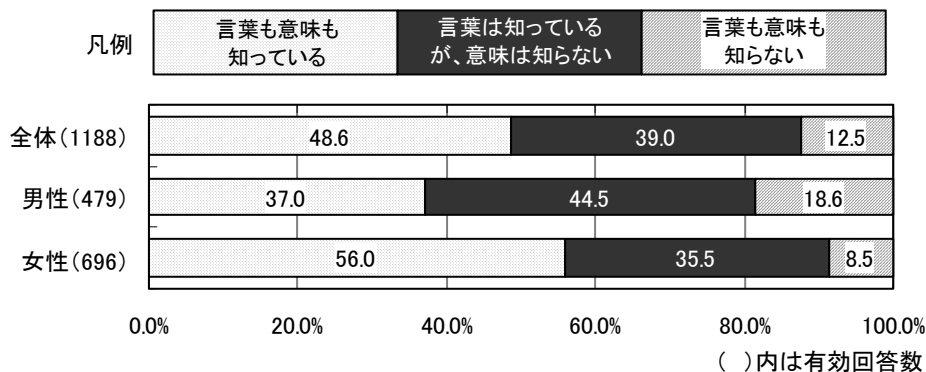
図 1-(14)-1 献立の選択基準 (一般成人 性別)



(15) 食育の周知度

一般成人の性別で見ると、女性では「言葉も意味も知っている」の割合が 56.0%となっており、男性に比べ 19.0 ポイント高くなっています。

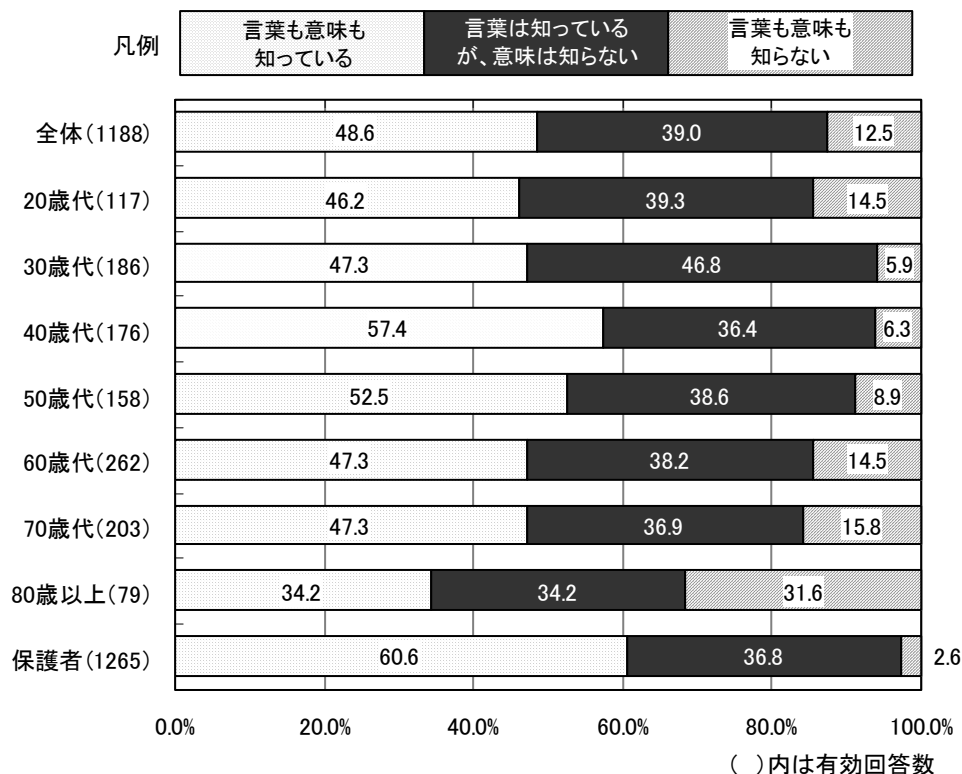
図 1-(15)-1 食育の周知度 (一般成人 性別)



一般成人の年代別で見ると、20歳代から70歳代においては「言葉も意味も知っている」が約半数を占めていますが、80歳以上では34.2%と低くなっています。

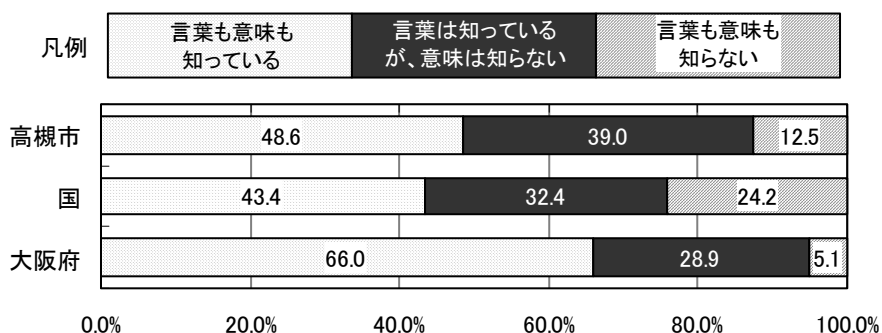
保護者では、「言葉も意味も知っている」の割合が60.6%となっており、他に比べ高くなっています。

図 1-(15)-2 食育の周知度（一般成人 年代別、保護者）



高槻市の結果を国、大阪府と比較すると、「言葉も意味も知っている」の割合が48.6%となっており、国に比べ5.2ポイント高くなっていますが、大阪府に比べ17.4ポイント低くなっています。

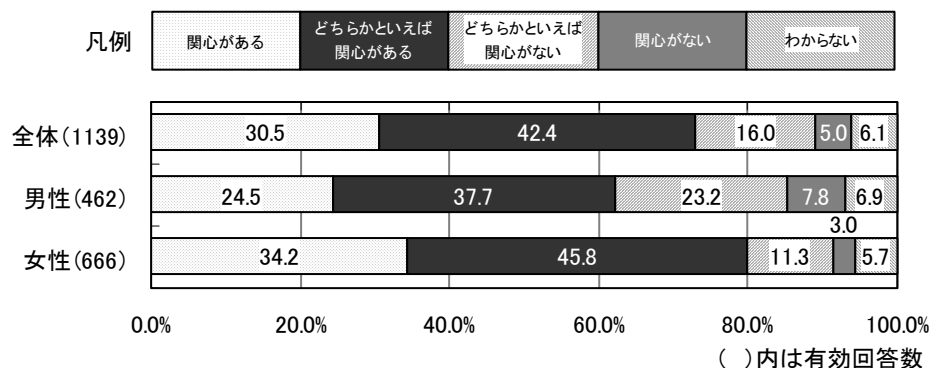
図 1-(15)-3 食育の周知度（一般成人）



(16) 食育の関心度

一般成人の性別で見ると、「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が女性では80.0%となっており、男性に比べ17.8ポイント高くなっています。

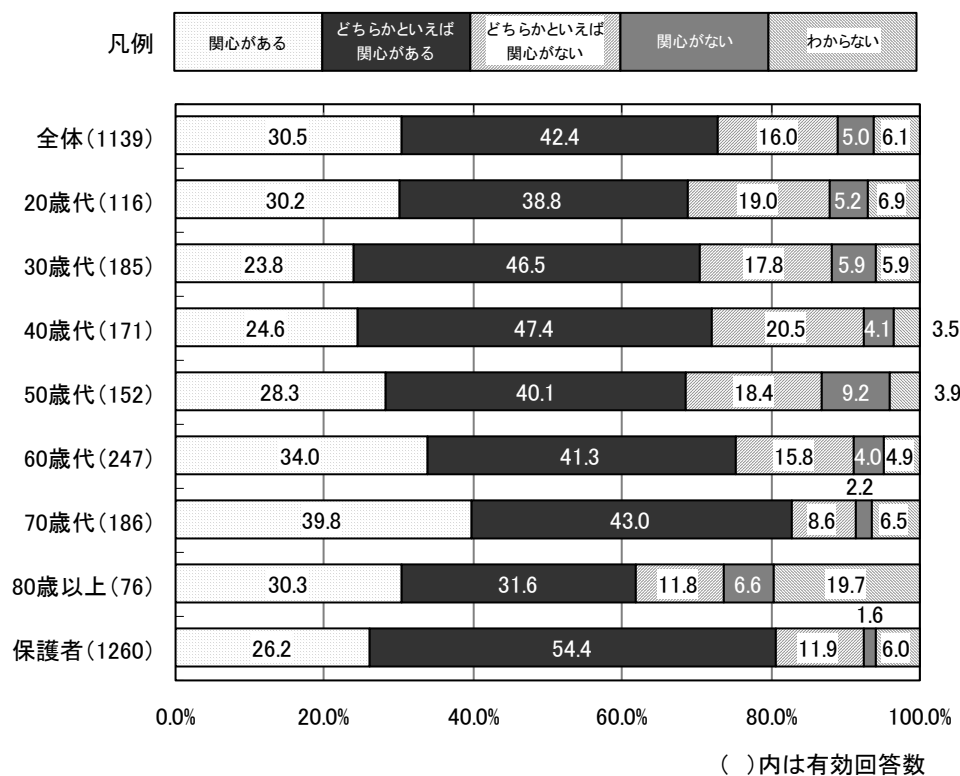
図1-(16)-1 食育の関心度（一般成人 性別）



一般成人の年代別で見ると、70歳代で、「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が82.8%と最も高くなっています。

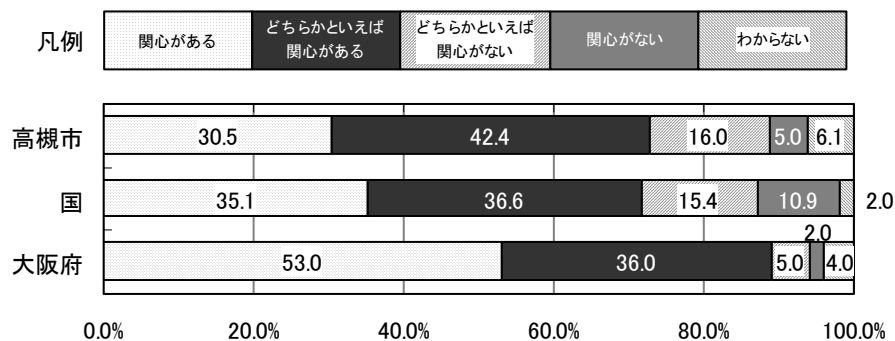
保護者では、「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合は80.6%となっています。

図1-(16)-2 食育の関心度（一般成人 年代別、保護者）



高槻市の結果を国、大阪府と比較すると、「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が72.9%となっており、国に比べ1.2ポイント高くなっていますが、大阪府に比べ16.1ポイント低くなっています。

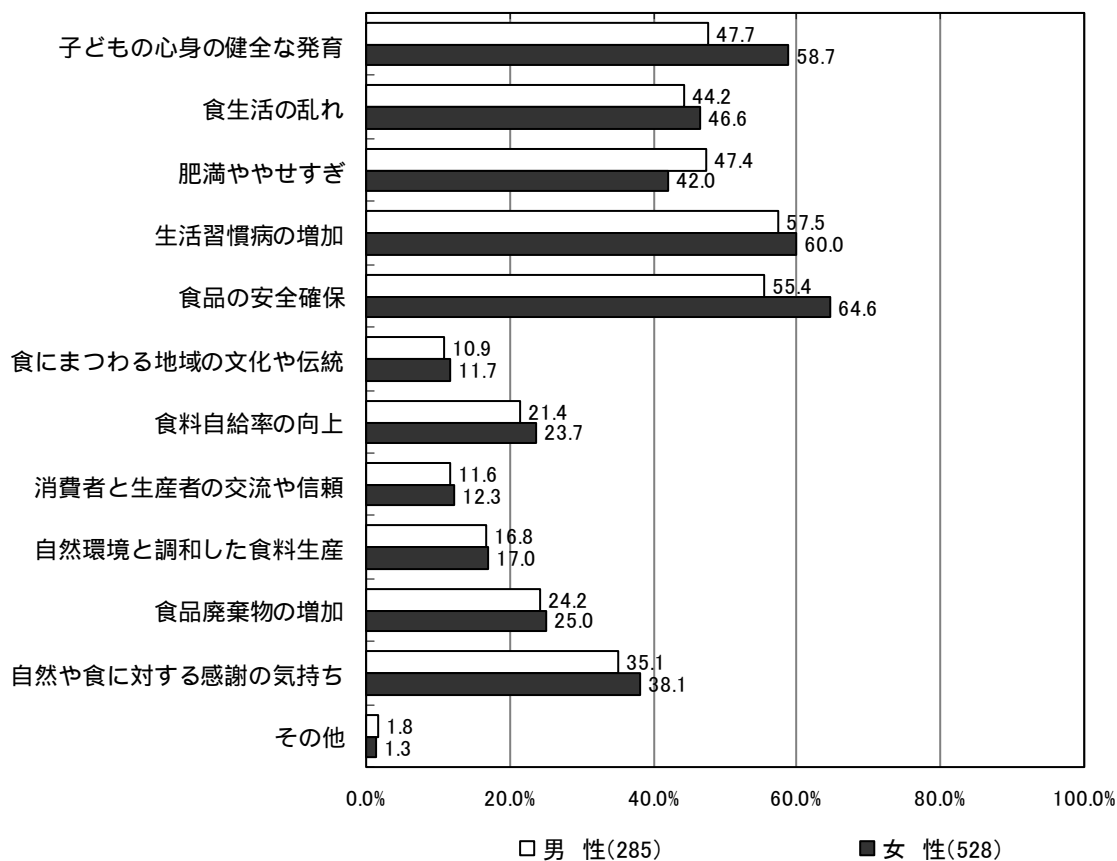
図1-(16)-3 食育の関心度（一般成人）



(17) 食育の関心項目（複数回答）

一般成人の性別で見ると、男性では「生活習慣病の増加」の割合が57.5%、女性では「食品の安全確保」が64.6%と最も高くなっています。

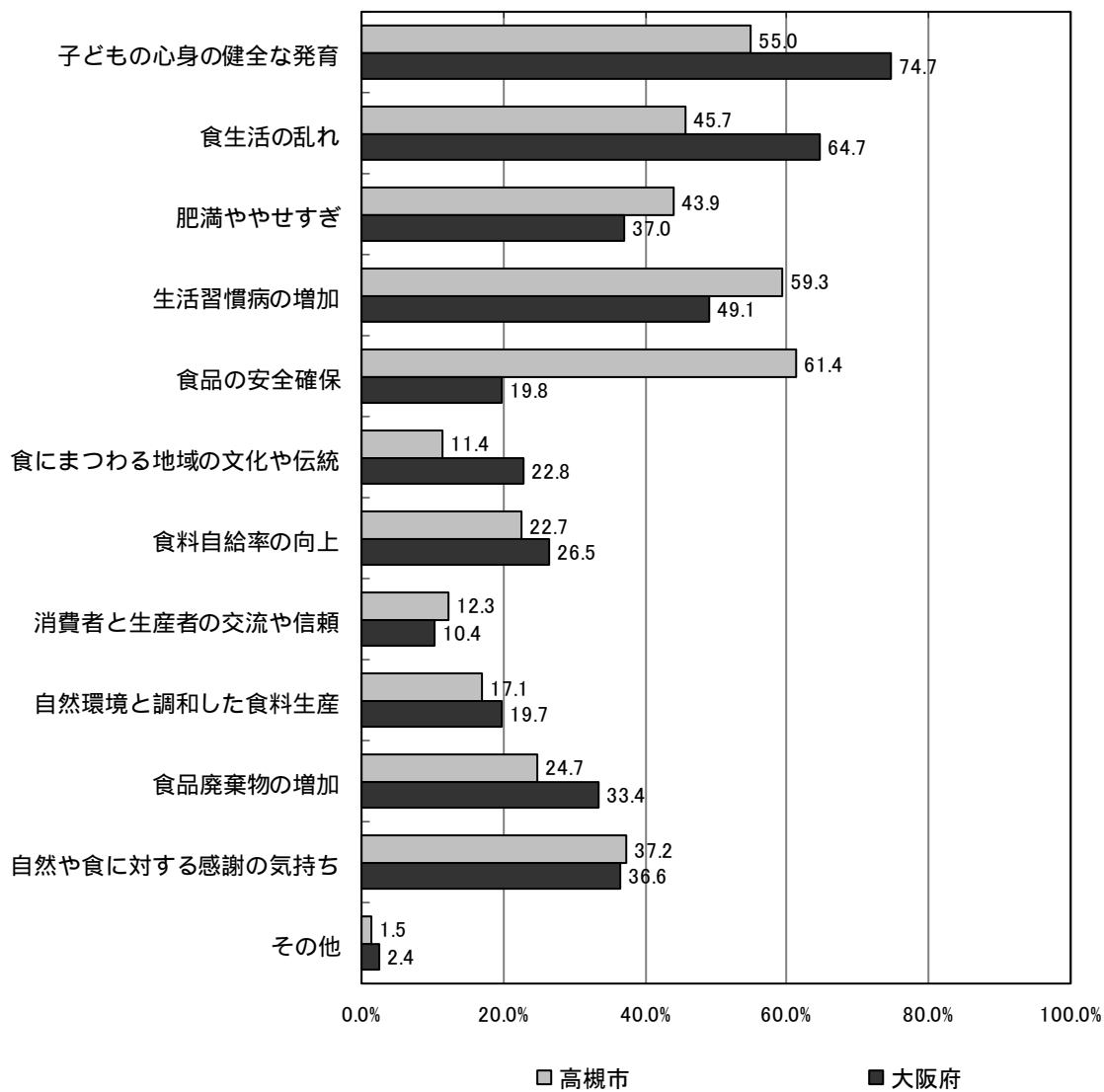
図1-(17)-1 食育の関心項目（一般成人 性別）



()内は有効回答数

高槻市の結果を大阪府と比較すると、「食品の安全確保」の割合が61.4%となっており、大阪府に比べて高くなっています。また、「生活習慣病の増加」、「肥満ややせすぎ」も大阪府に比べて高くなっています。

図1-(17)-2 食育の関心項目（一般成人）



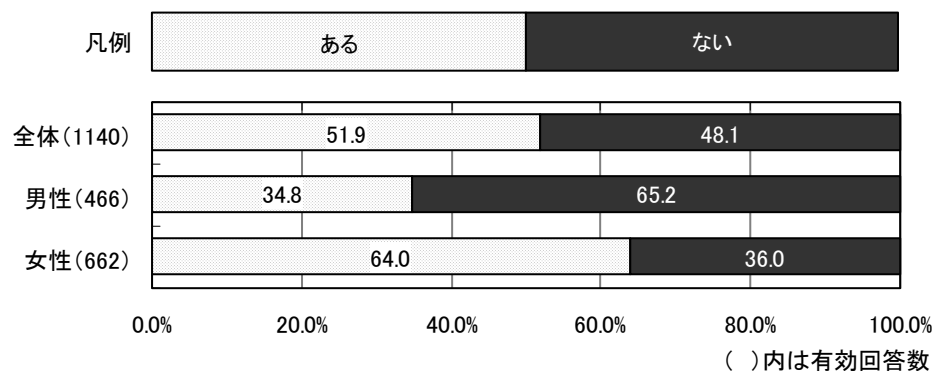
()内は有効回答数

(18) 食事バランスガイドの周知度

「食事バランスガイド」イラストの周知度

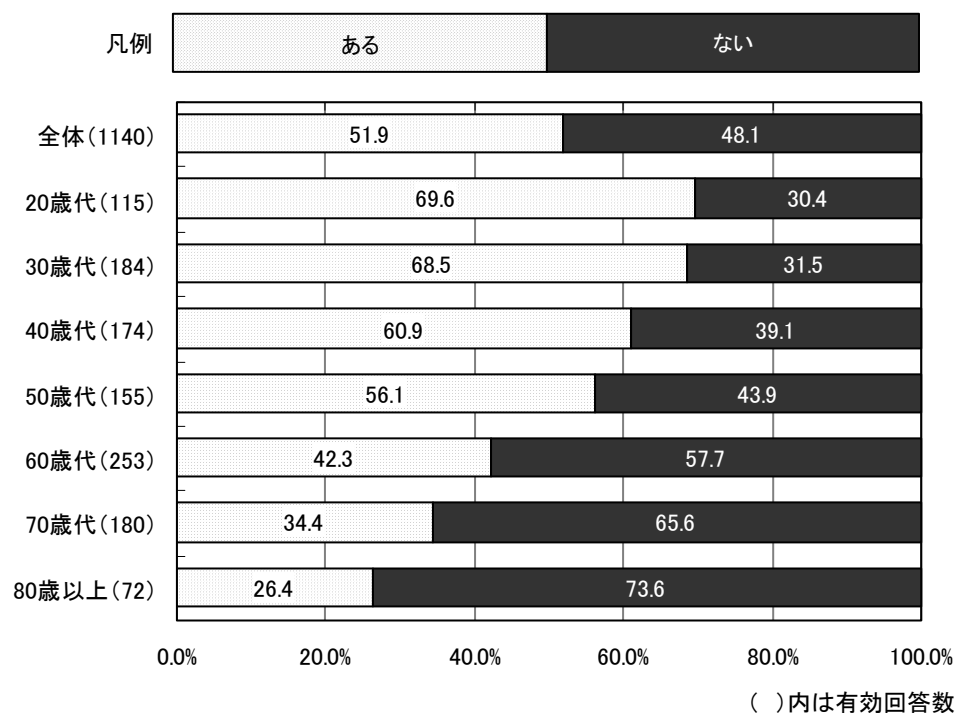
一般成人の性別で見ると、女性では「食事バランスガイド」のイラストを見たことがある人は64.0%で、男性に比べ高くなっています。

図 1-(18)-1 「食事バランスガイド(イラスト)」の周知度(一般成人 性別)



一般成人の年代別で見ると、見たことがある人は20歳代で最も高く69.6%となっており、年代が上がるにつれて割合が低くなる傾向にあります。

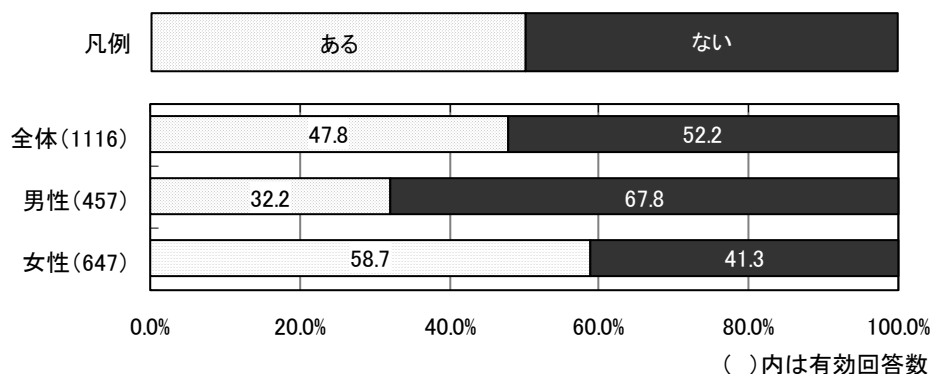
図 1-(18)-2 「食事バランスガイド(イラスト)」の周知度(一般成人 年代別)



「食事バランスガイド」言葉の周知度

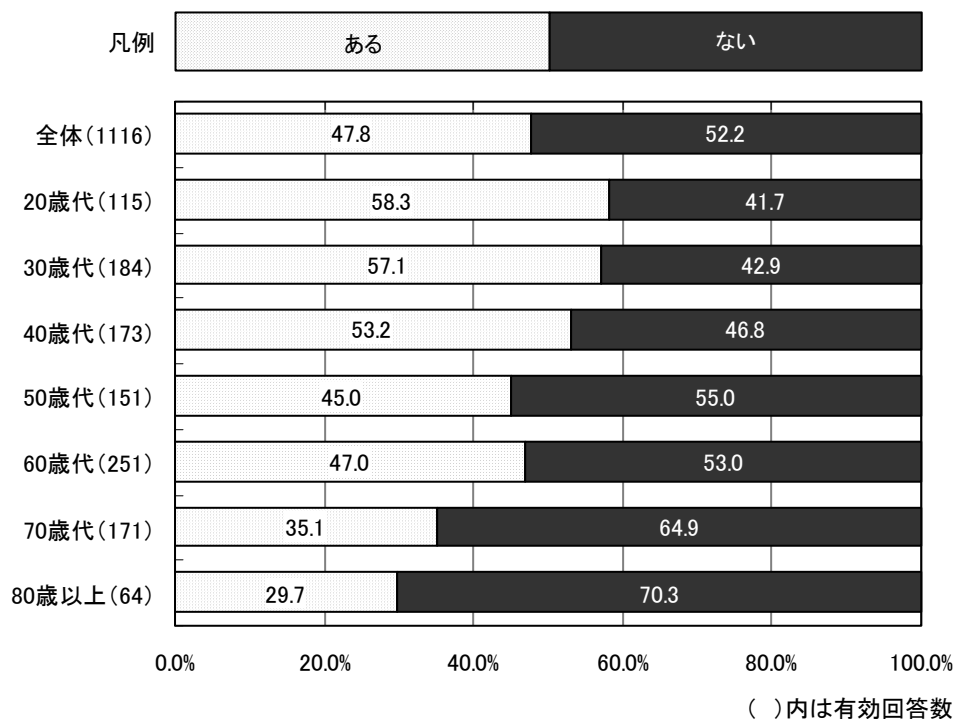
一般成人の性別で見ると、「食事バランスガイド」の言葉を聞いたことがある人は、女性で58.7%となっており、男性に比べ高くなっています。

図1-(18)-3 「食事バランスガイド(言葉)」の周知度(一般成人 性別)



一般成人の年代別で見ると、聞いたことがある人は20歳代で最も高く58.3%となっており、年代が上がるにつれて割合が低くなる傾向にあります。

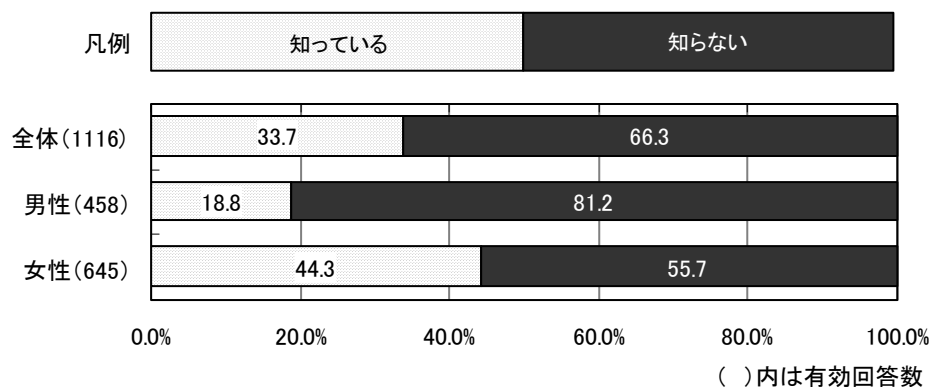
図1-(18)-4 「食事バランスガイド(言葉)」の周知度(一般成人 年代別)



「食事バランスガイド」内容の理解度

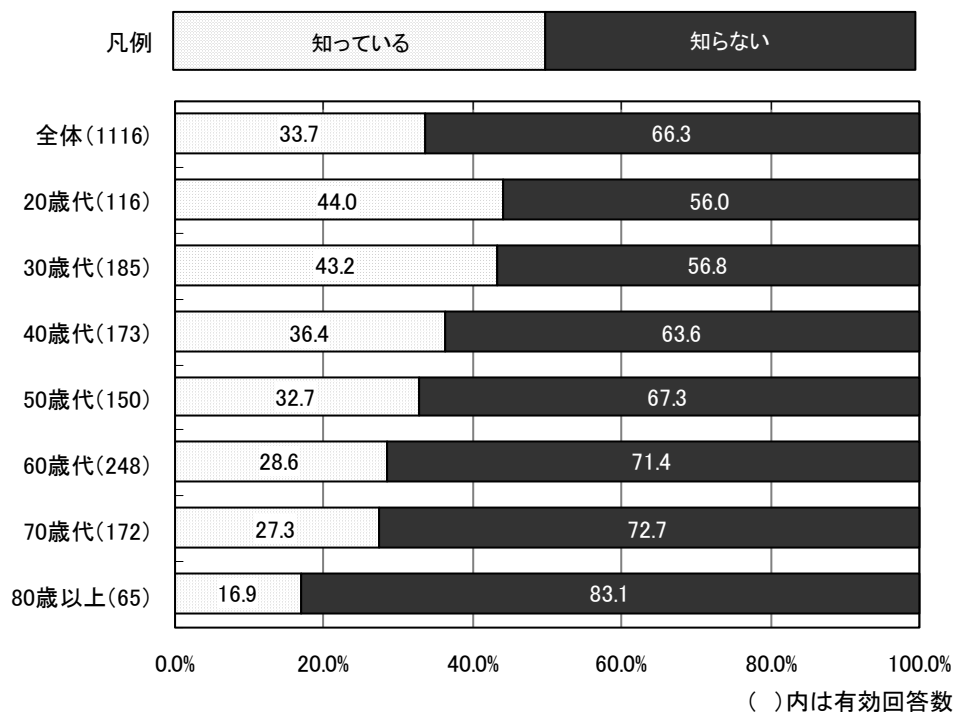
一般成人の性別で見ると、「食事バランスガイド」の内容を理解している人は、女性では44.3%となっており、男性に比べ高くなっています。

図 1-(18)-5 「食事バランスガイド(内容)」の理解度(一般成人 性別)



一般成人の年代別で見ると、内容を理解している人は20歳代で最も高く44.0%となっており、年代が上がるにつれて割合が低くなる傾向にあります。

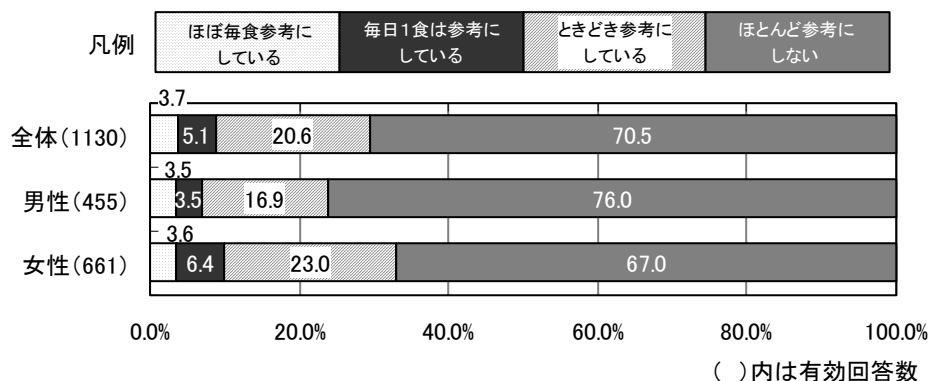
図 1-(18)-6 「食事バランスガイド(内容)」の理解度(一般成人 年代別)



(19) 食事バランスガイドの利用度

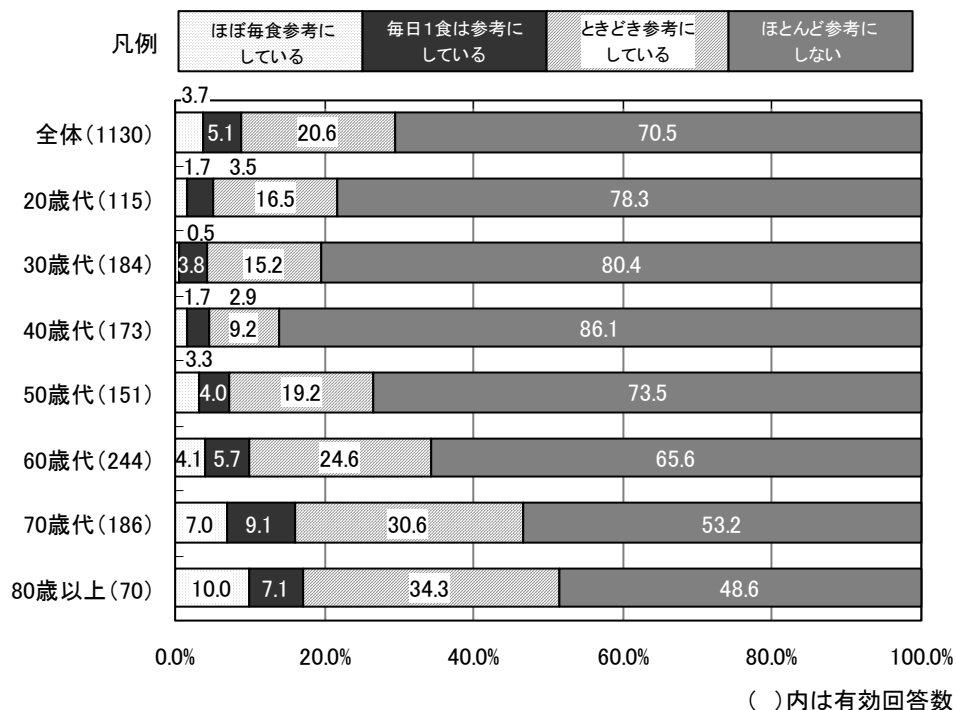
一般成人の性別で見ると、女性では「ほぼ毎食参考にしている」、「毎日1食は参考にしている」、「ときどき参考にしている」を合わせた割合が33.0%となっており、男性に比べ9.1ポイント高くなっています。

図1-(19)-1 食事バランスガイドの利用度（一般成人 性別）



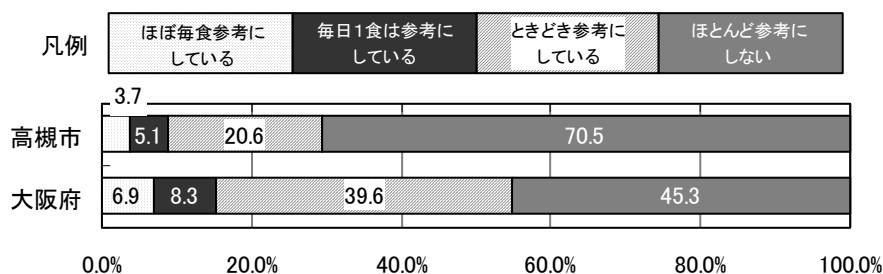
一般成人の年代別で見ると、20歳代から40歳代では、「ほぼ毎食参考にしている」、「毎日1食は参考にしている」、「ときどき参考にしている」を合わせた割合が、年代が上がるにつれ低くなる傾向にあります。50歳代以上では、年代が上がるにつれ高くなる傾向にあり、80歳以上では5割を超えています。

図1-(19)-2 食事バランスガイドの利用度（一般成人 年代別）



高槻市の結果を大阪府と比較すると、「ほぼ毎食参考にしている」、「毎日1食は参考にしている」、「ときどき参考にしている」を合わせた割合が29.4%で大阪府と比べて25.4ポイント低くなっています。

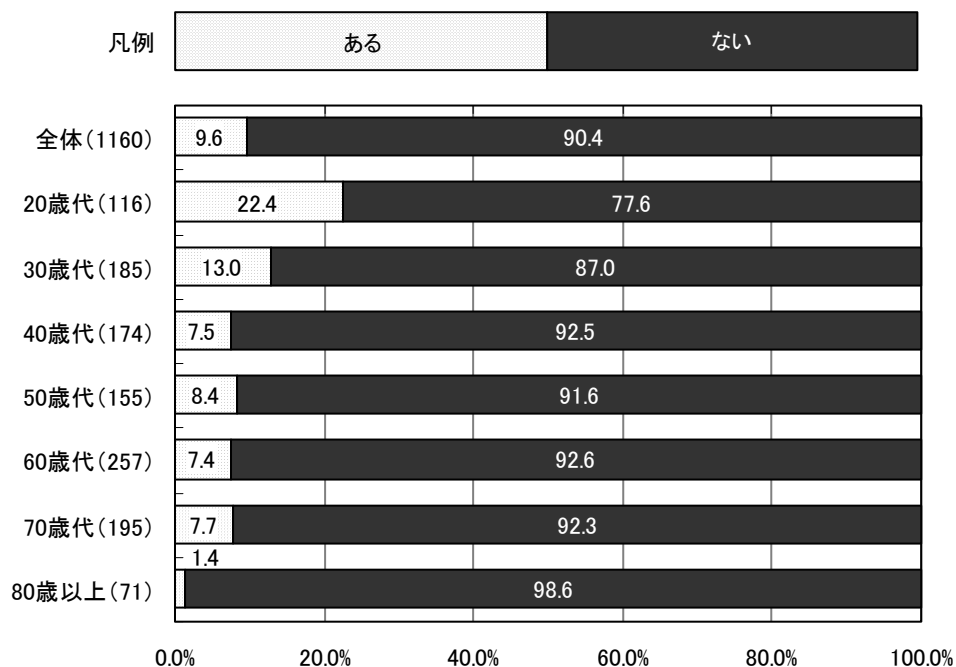
図 1-(19)-3 食事バランスガイドの利用度（一般成人）



(20)「うちのお店も健康づくり応援団」の周知度

一般成人の年代別で見ると、「うちのお店も健康づくり応援団」のマークを見たことがある人の割合が20歳代で22.4%となっています。また、年代が上がるにつれて割合が低くなっています。

図 1-(20)-1 「うちのお店も健康づくり応援団」の周知度（一般成人 年代別）

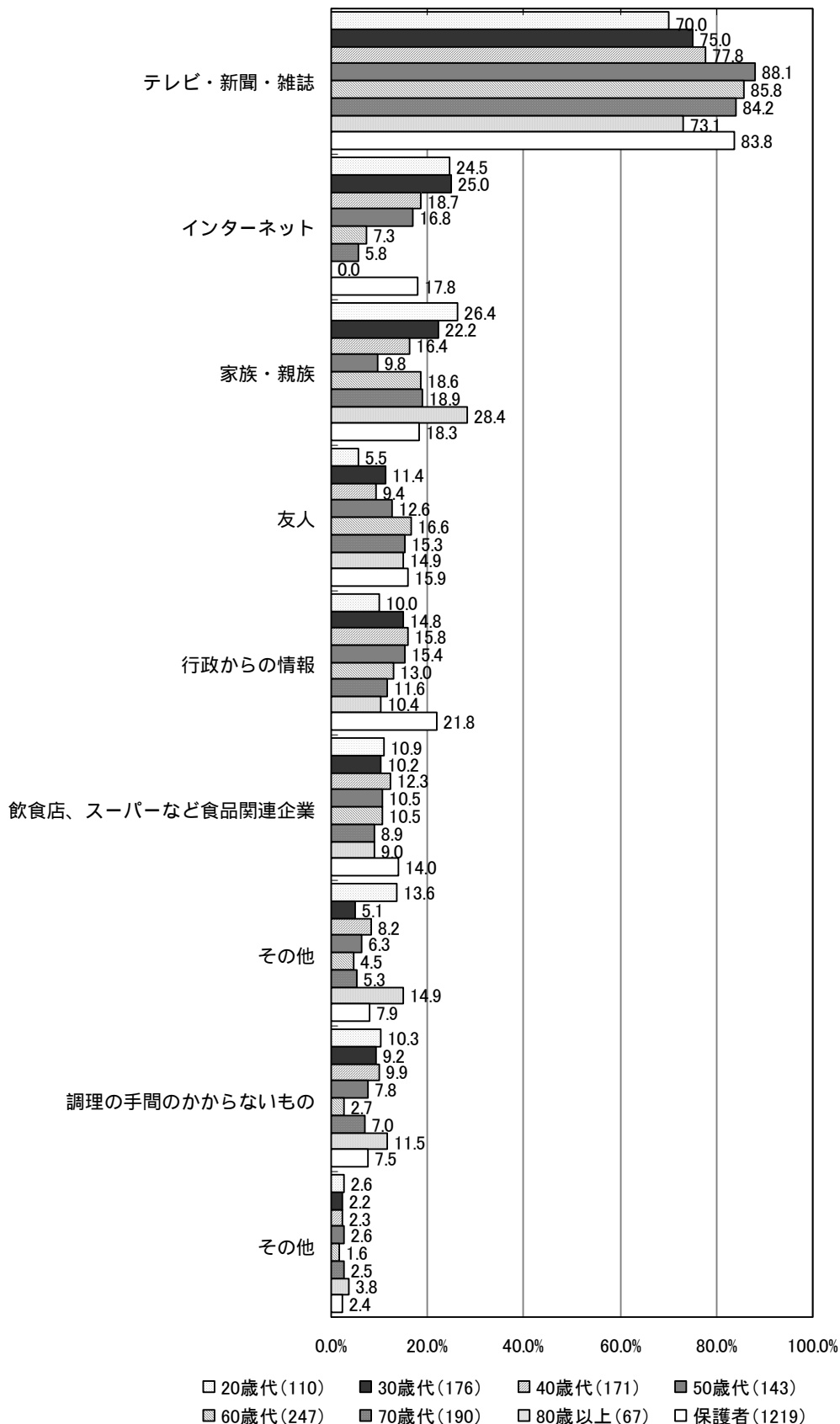


()内は有効回答数

(21) 食育に関する情報の入手先 (複数回答)

一般成人の年代別に見ると、どの年代においても「テレビ・新聞・雑誌」が最も高く、7割以上となっています。

図 1-(21)-1 食育に関する情報の入手先 (一般成人 年代別、保護者)



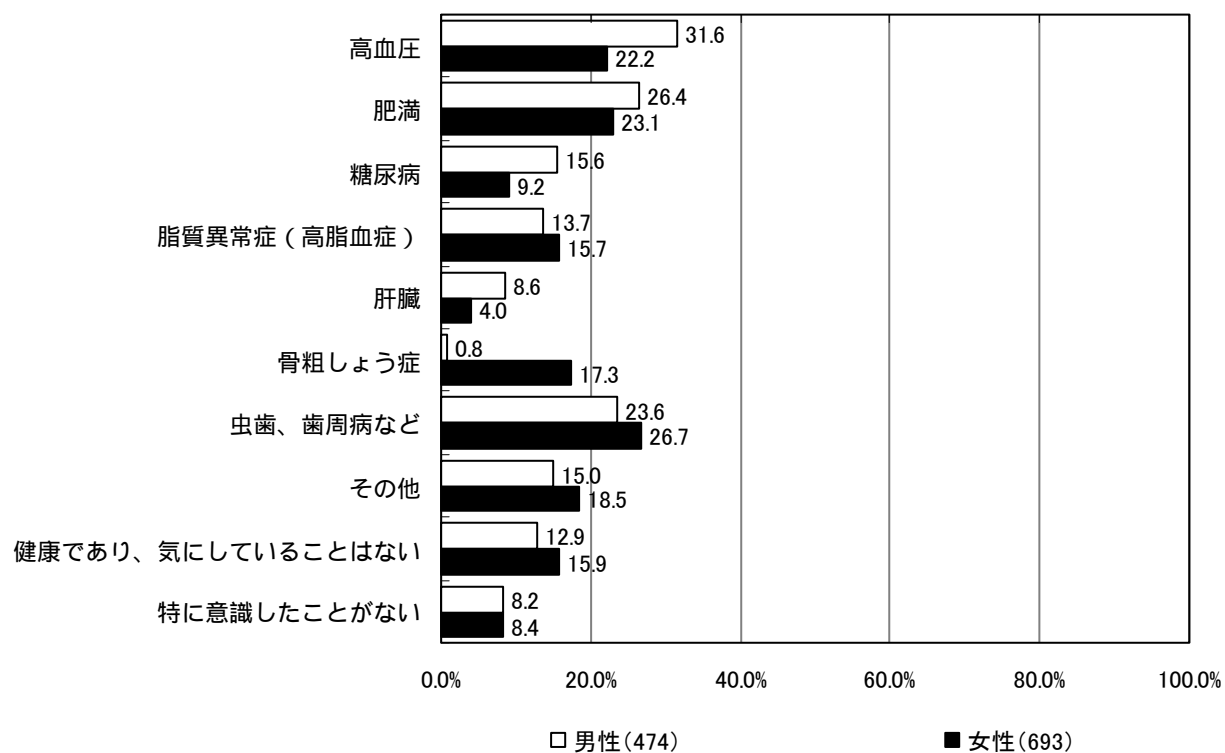
()内は有効回答数

2 健康や生活習慣

(1) 健康状況(複数回答)

一般成人の性別で見ると、男性では「高血圧」が31.6%で女性に比べ9.4ポイント、「糖尿病」が15.6%で女性に比べ6.4ポイント高くなっています。女性では、「虫歯、歯周病など」が26.7%で男性に比べ3.1ポイント、「骨粗しょう症」が17.3%で男性に比べ16.5ポイント高くなっています。

図2-(1)-1 健康の状況(一般成人 性別)

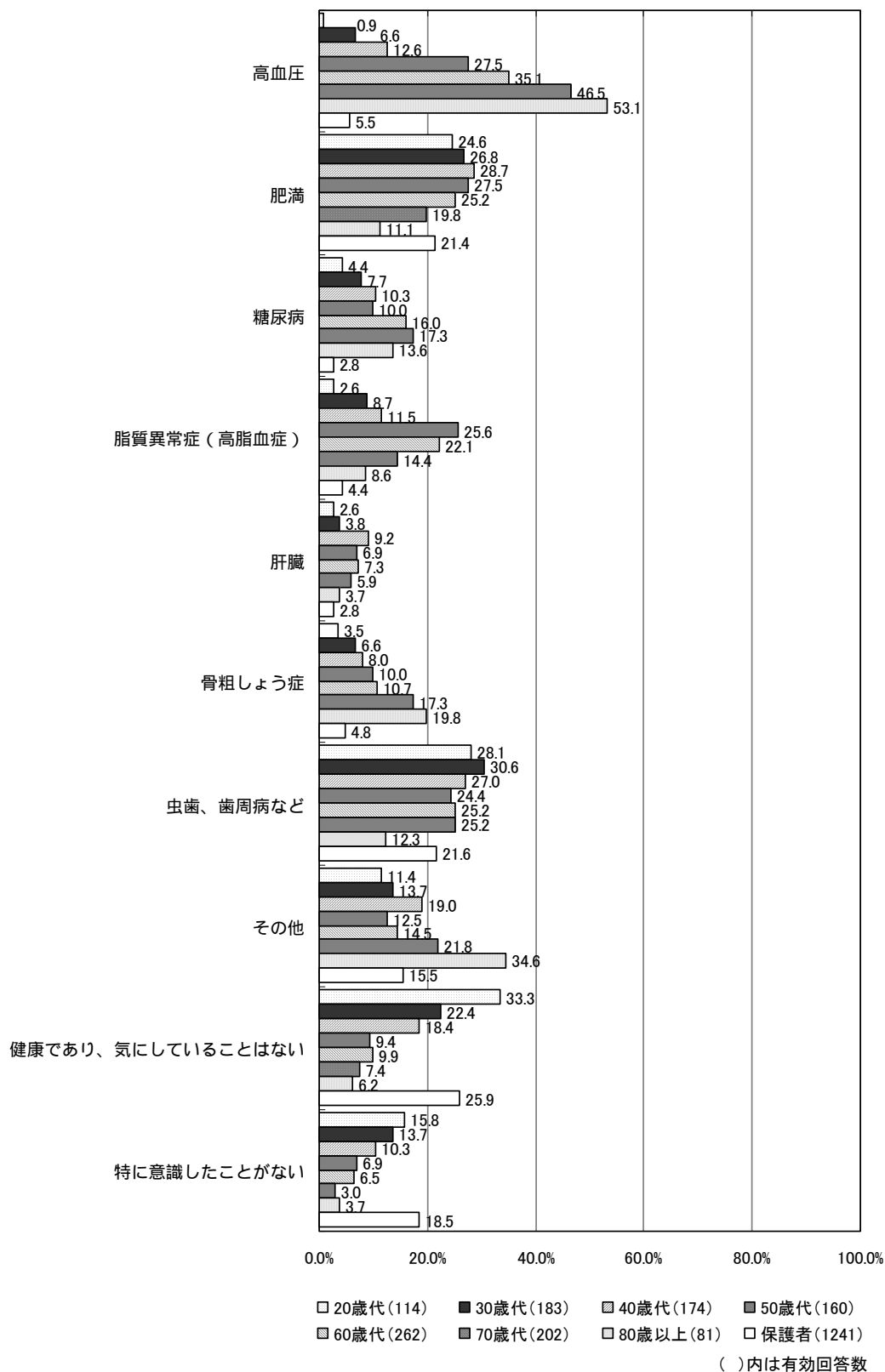


()内は有効回答数

一般成人の年代別で見ると、年代が上がるにつれ、「高血圧」、「糖尿病」、「骨粗しょう症」の割合が高くなっています。

保護者では、「健康であり、気にしていることはない」が25.9%となっており、他に比べ高くなっています。

図2-(1)-2 健康状況（一般成人 年代別、保護者）

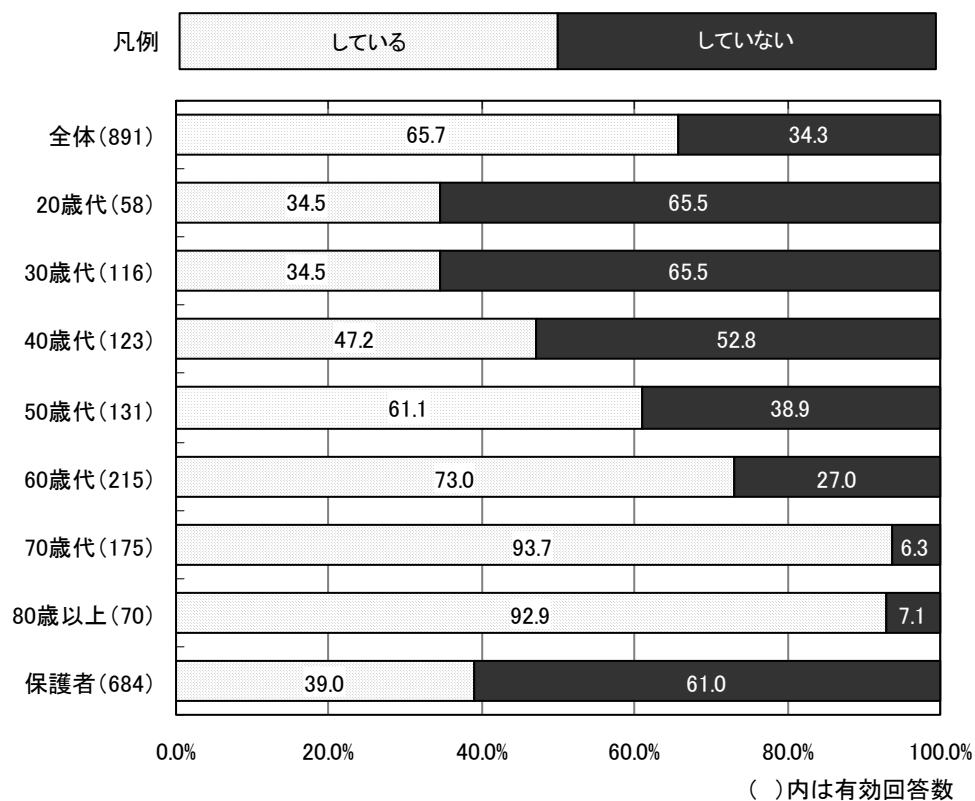


(2) 医療機関への受診状況

一般成人の年代別で見ると、年代が上がるにつれ、医療機関で受診している人の割合が高くなっており、70歳以上では9割を超えています。

保護者では、医療機関で受診している人の割合は39.0%となっています。

図2-(2)-1 医療機関への受診状況(一般成人 年代別、保護者)



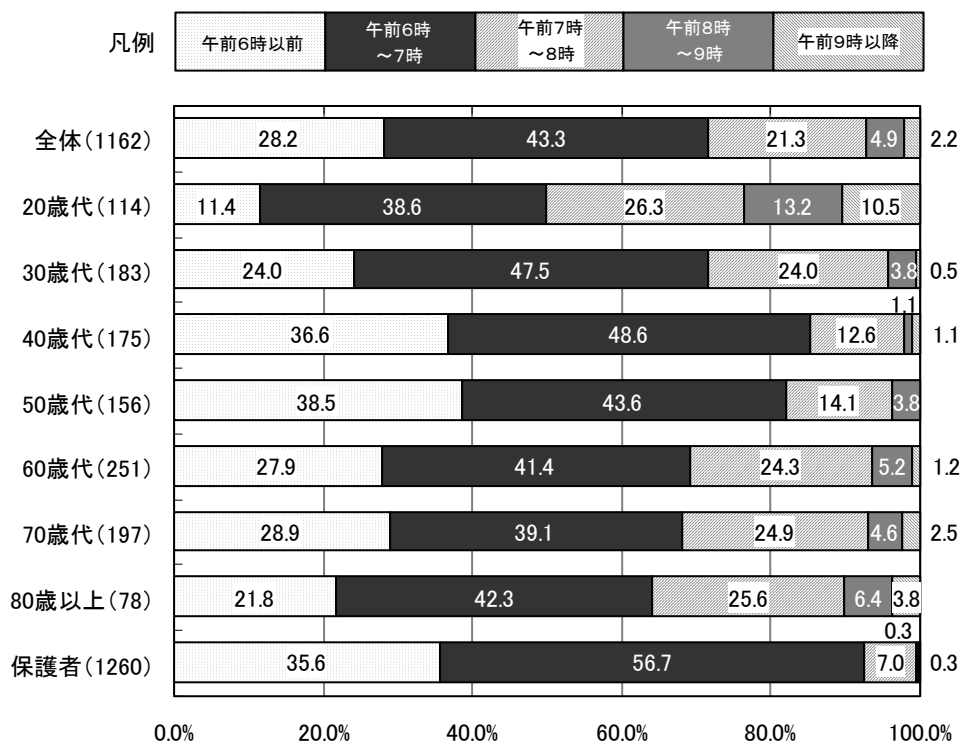
(3) 起床・就寝時間

起床時間

一般成人の年代別で見ると、40歳代、50歳代で起床時間が早くなっており、8割以上が午前7時までに起床しています。

保護者では、9割以上が午前7時までに起床しています。

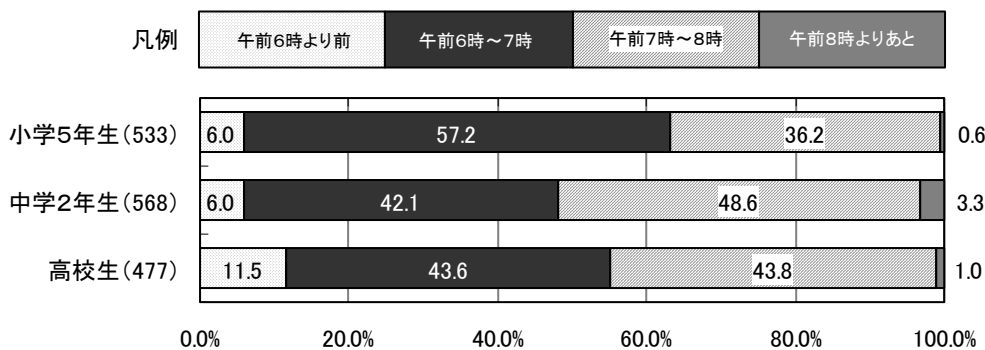
図2-(3)-1 起床時間（一般成人 年代別、保護者）



()内は有効回答数

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では63.2%が午前7時までに起床していますが、中学2年生では48.1%、高校生では55.1%になっています。

図2-(3)-2 起床時間（児童生徒 学年別）



()内は有効回答数

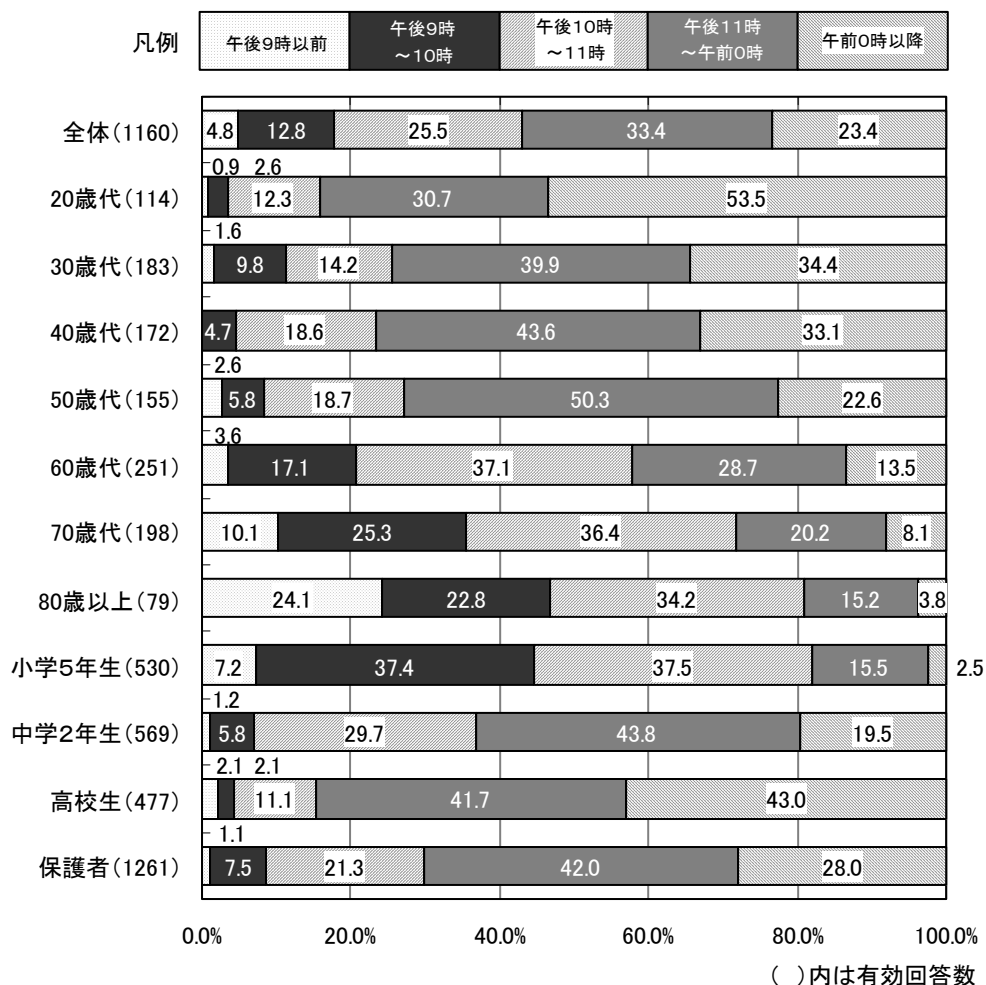
就寝時間

一般成人の年代別で見ると、年代が下がるにつれ、就寝時間が遅くなる傾向にあり、20歳代では53.5%が「午前0時以降」となっています。

児童生徒の学年別で見ると、学年が上がるにつれて就寝時間が遅くなり、中学2年生では19.5%、高校生では43.0%が「午前0時以降」に就寝しています。

保護者では、「午前0時以降」に就寝している人は28.0%となっています。

図 2-(3)-3 就寝時間（一般成人 年代別、児童生徒 学年別、保護者）

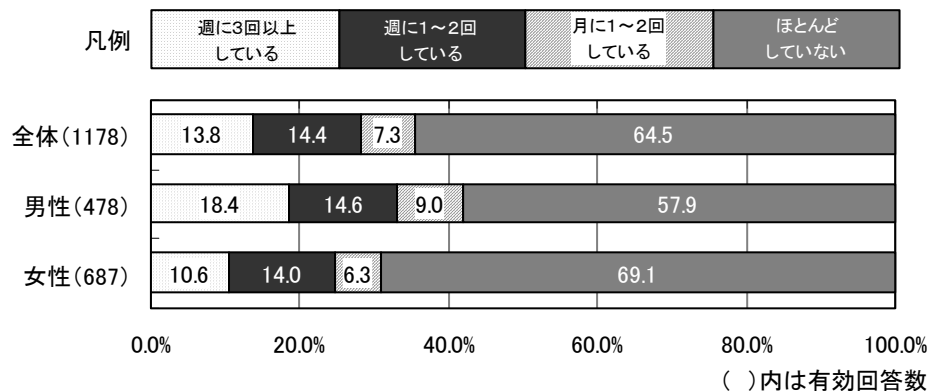


(4) スポーツ・運動の実施状況

現在

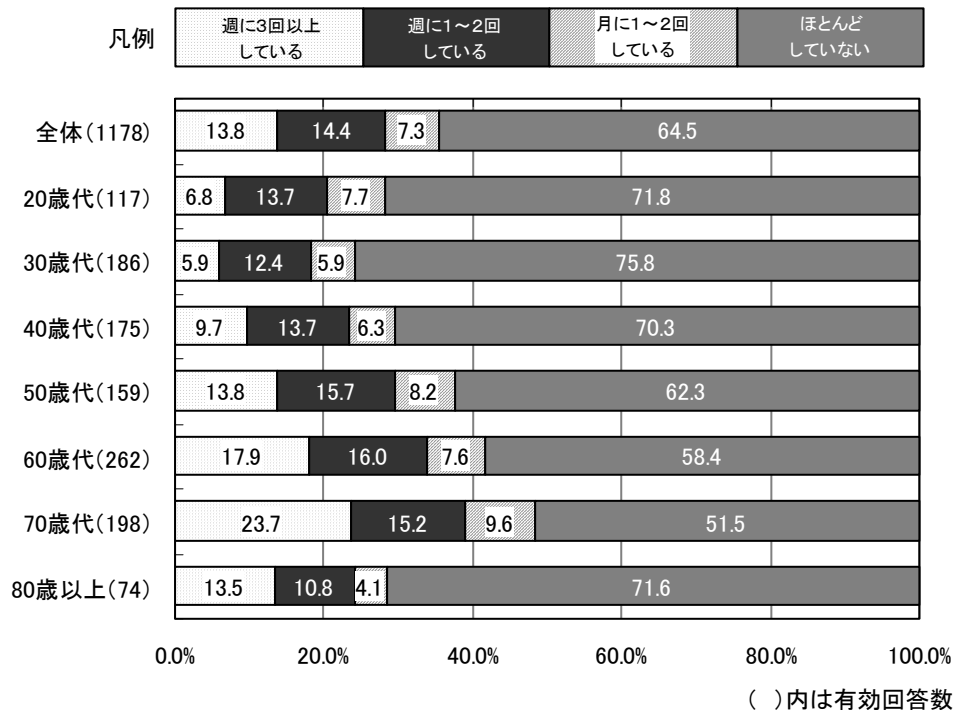
一般成人の性別で見ると、女性では「ほとんどしていない」は69.1%となっており、男性に比べ11.2ポイント高くなっています。

図2-(4)-1 現在のスポーツ・運動の状況（一般成人 性別）



一般成人の年代別で見ると、「ほとんどしていない」と答えた人は、30歳代で最も高く、75.8%となっています。

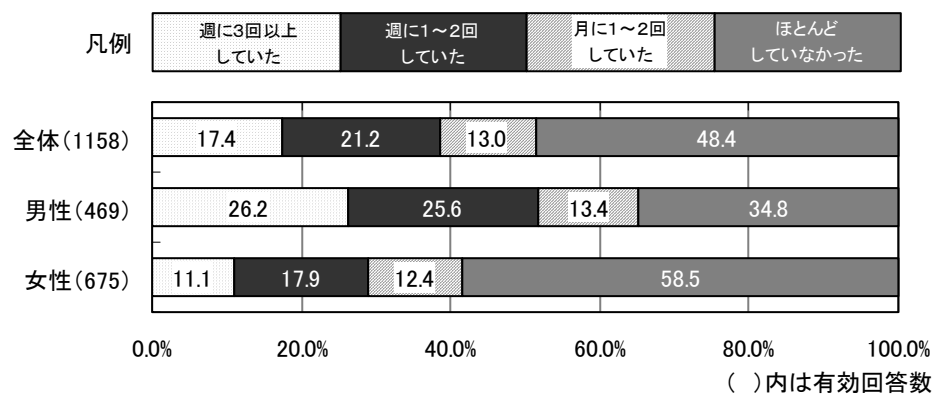
図2-(4)-2 現在のスポーツ・運動の状況（一般成人 年代別）



20歳前後のとき

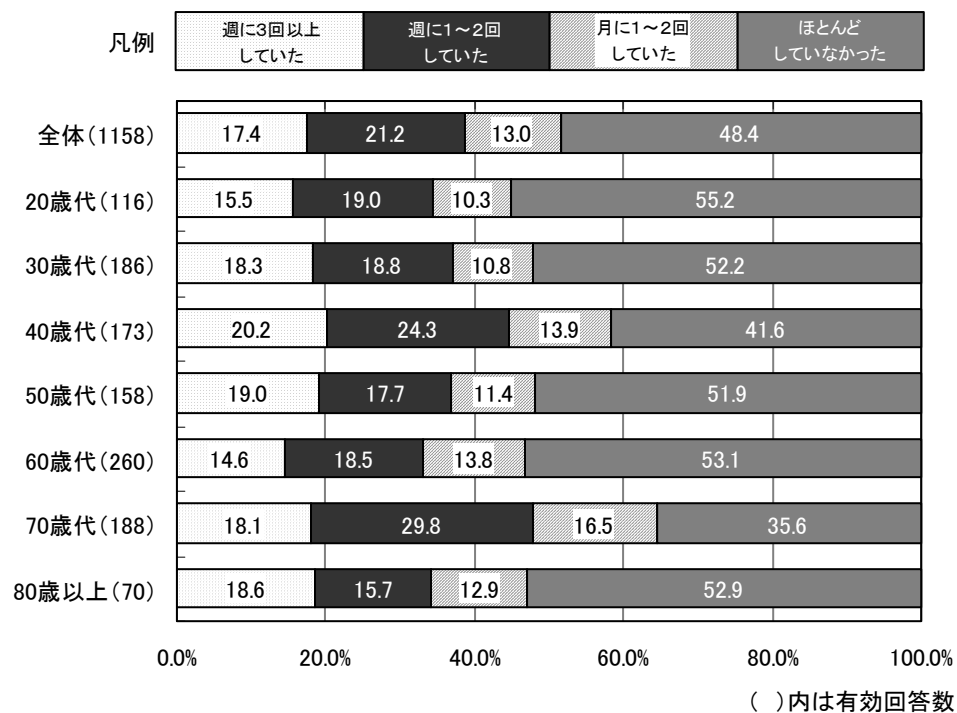
一般成人の性別で見ると、「ほとんどしていなかった」と答えた人は、女性で58.5%となっており、男性に比べ23.7ポイント高くなっています。

図2-(4)-3 20歳前後のときのスポーツ・運動の状況（一般成人 性別）



一般成人の年代別で見ると、40歳代と70歳代で「週に3回以上していた」、「週に1~2回していた」、「月に1~2回していた」を合わせた運動していた人の割合が高くなっています。

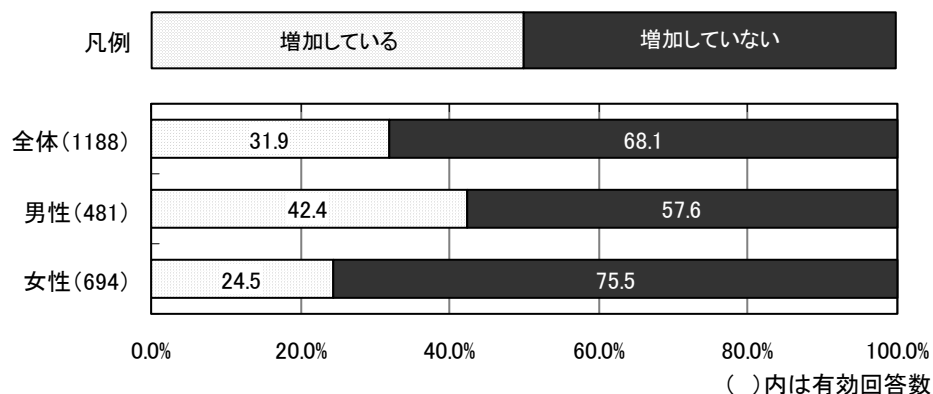
図2-(4)-4 20歳前後のときのスポーツ・運動の状況（一般成人 年代別）



(5) 体重の増加状況(20歳前後との比較)

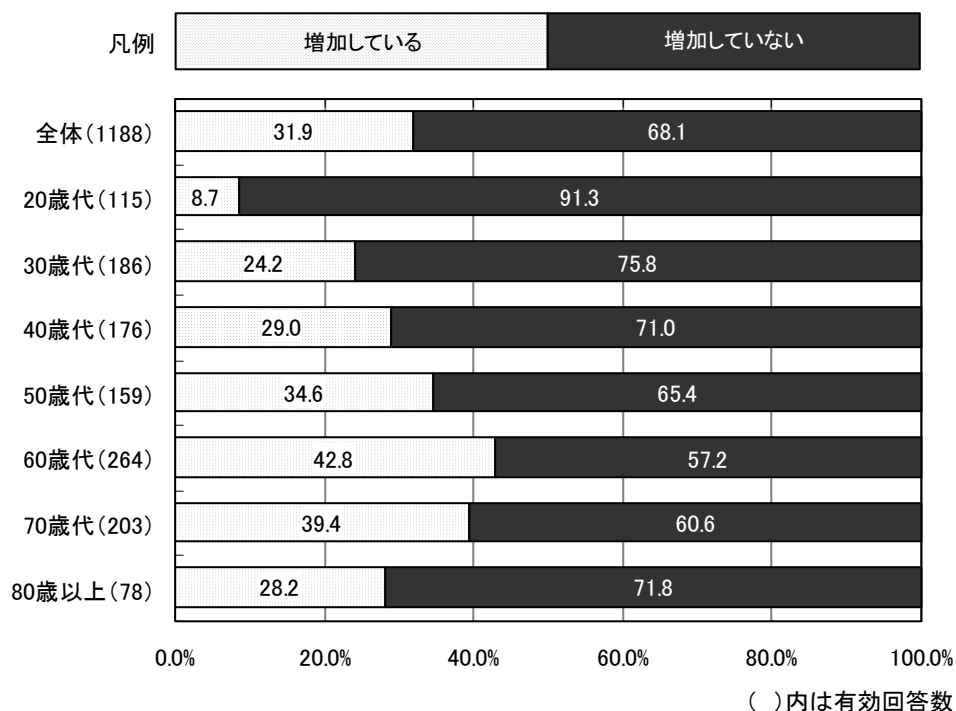
一般成人の性別で見ると、男性では「増加している」の割合が42.4%となっており、女性に比べ17.9ポイント高くなっています。

図2-(5)-1 体重の増加状況(一般成人 性別)



一般成人の年代別で見ると、年代が上がるにつれて「増加している」と答えた人の割合が高くなる傾向にあり、60歳代では42.8%となっていますが、その後は低くなる傾向にあります。

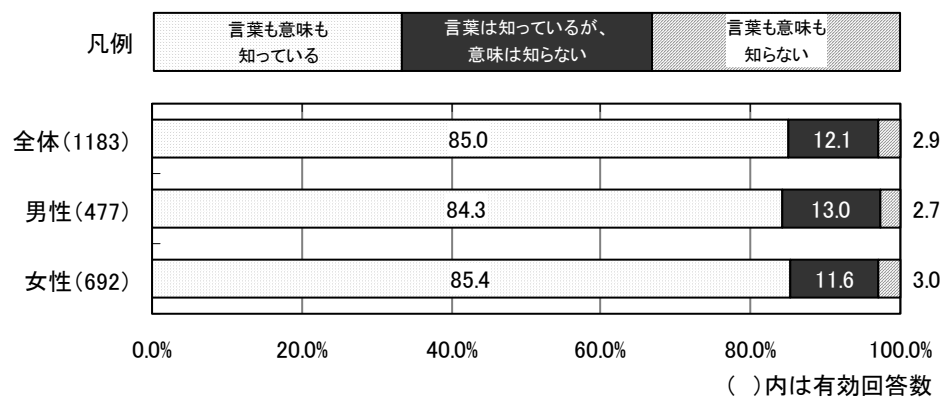
図2-(5)-2 体重の増加状況(一般成人 年代別)



(6) メタボリックシンドロームの周知度

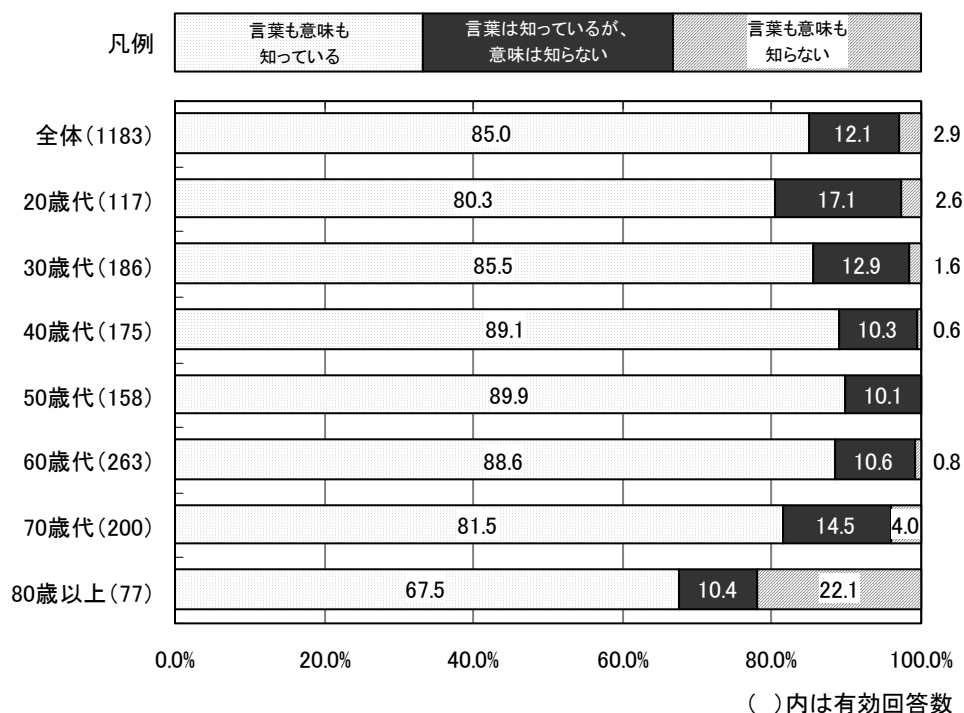
一般成人の性別で見ると、大きな差異はみられません。

図 2-(6)-1 メタボリックシンドロームの周知度（一般成人 性別）



一般成人の年代別で見ると、20歳代から70歳代で「言葉も意味も知っている」が8割を超えていますが、80歳以上では67.5%となっています。

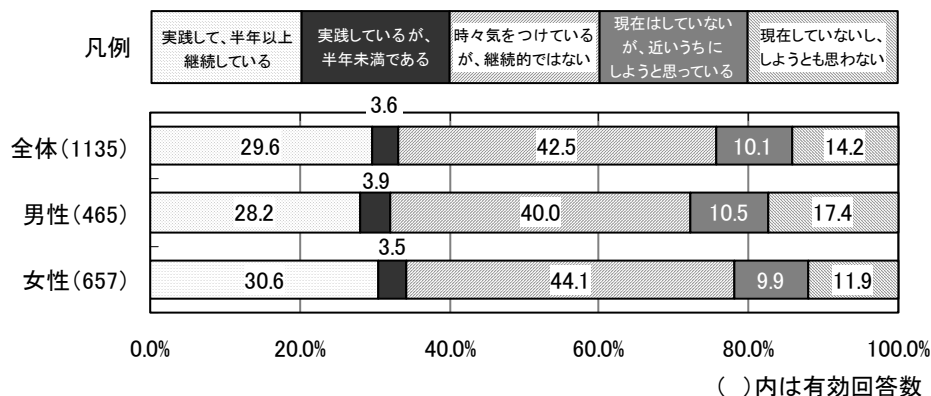
図 2-(6)-2 メタボリックシンドロームの周知度（一般成人 年代別）



(7) メタボリックシンドロームの予防・改善の実践度

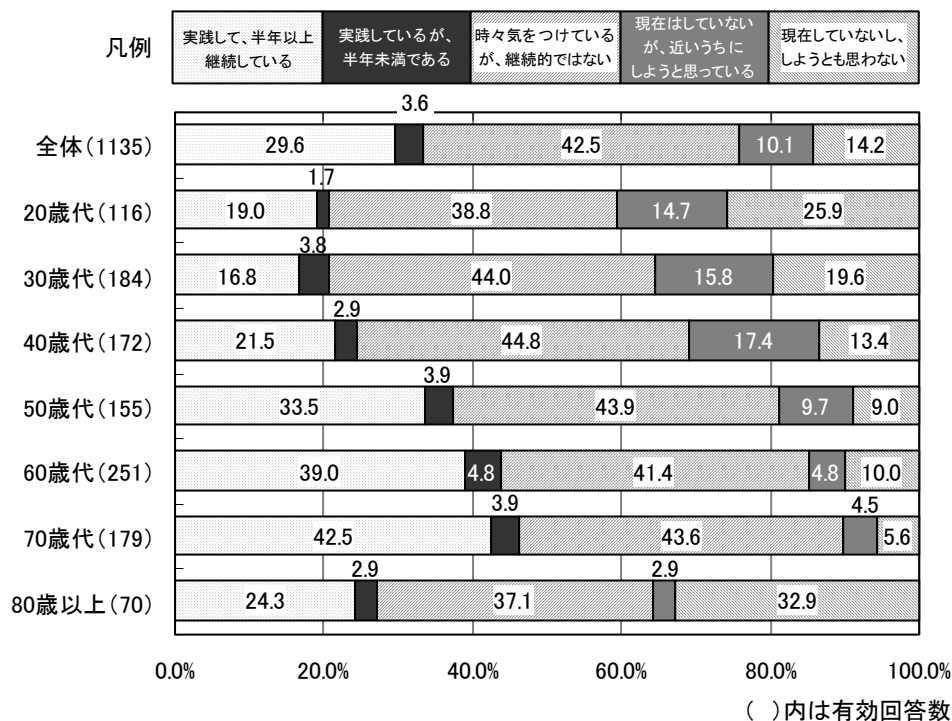
一般成人の性別で見ると、男性で「現在していないし、しようとも思わない」の割合が17.4%と、女性に比べて高くなっています。

図2-(7)-1 メタボリックシンドロームの予防・改善の実践度（一般成人 性別）



一般成人の年代別で見ると、年代が高くなるにつれて「実践して、半年以上継続している」の割合が高くなる傾向にありますが、80歳以上では24.3%と低くなっています。

図2-(7)-2 メタボリックシンドロームの予防・改善の実践度（一般成人 年代別）



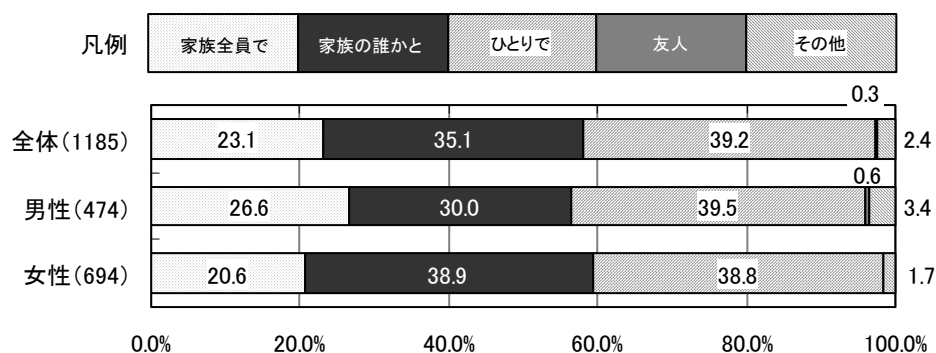
3 食を通じたコミュニケーションなど

(1) 食事を一緒にとる家族の状況

朝食

一般成人の性別で見ると、男性では「家族全員で」の割合が26.6%となっており、女性に比べて高くなっています。また、女性では「家族の誰かと」の割合が38.9%となっており、男性に比べて高くなっています。

図3-(1)-1 朝食を一緒にとる家族の状況（一般成人 性別）



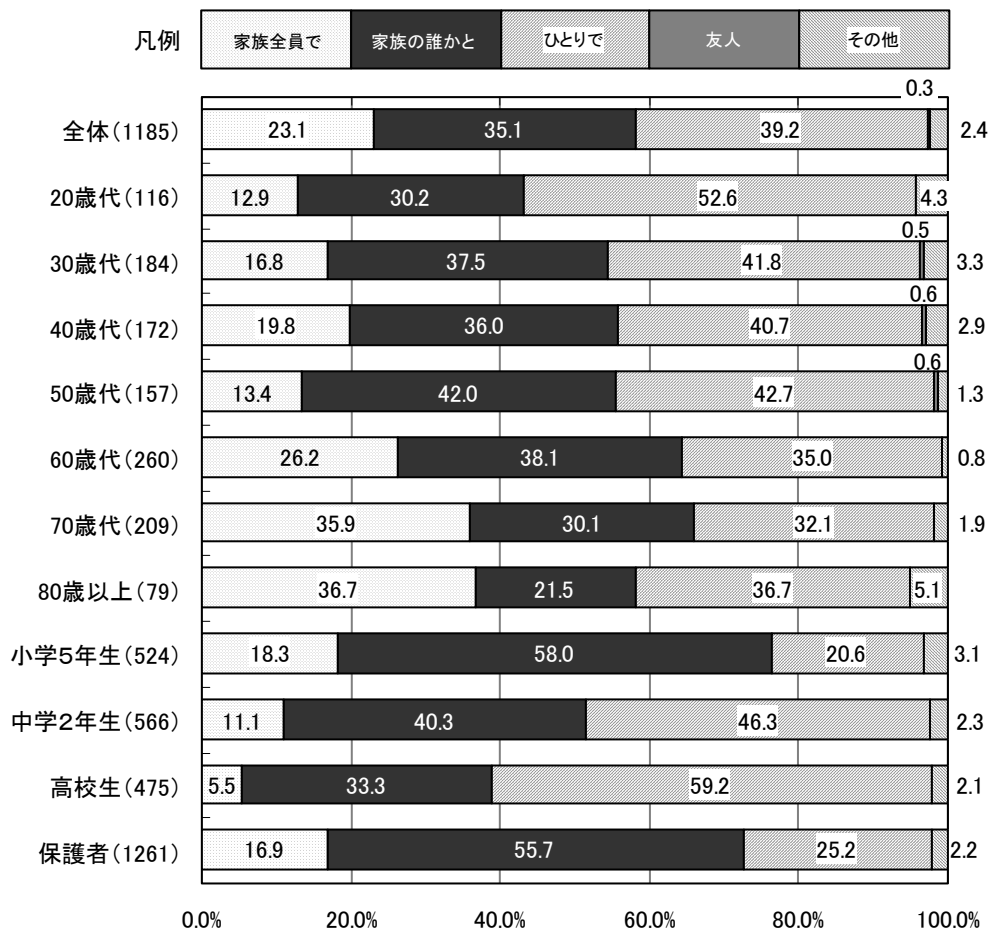
()内は有効回答数

一般成人の年代別で見ると、20歳代では「ひとりで」が最も高く52.6%となっています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「家族全員で」と「家族の誰かと」を合わせた割合が76.3%になっていますが、学年が上がるにつれて割合が低くなり、高校生では38.8%になっています。

保護者では、「家族の誰かと」が最も高く、55.7%となっています。

図3-(1)-2 朝食を一緒にとる家族の状況（一般成人 年代別、児童生徒 学年別、保護者）

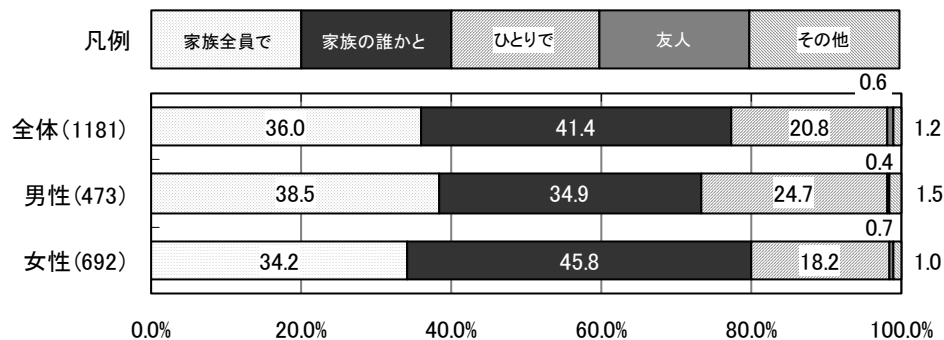


()内は有効回答数

夕食

一般成人の性別で見ると、男性では「ひとりで」の割合が24.7%となっており、女性に比べ6.5ポイント高くなっています。

図3-(1)-3 夕食を一緒にとる家族の状況（一般成人 性別）



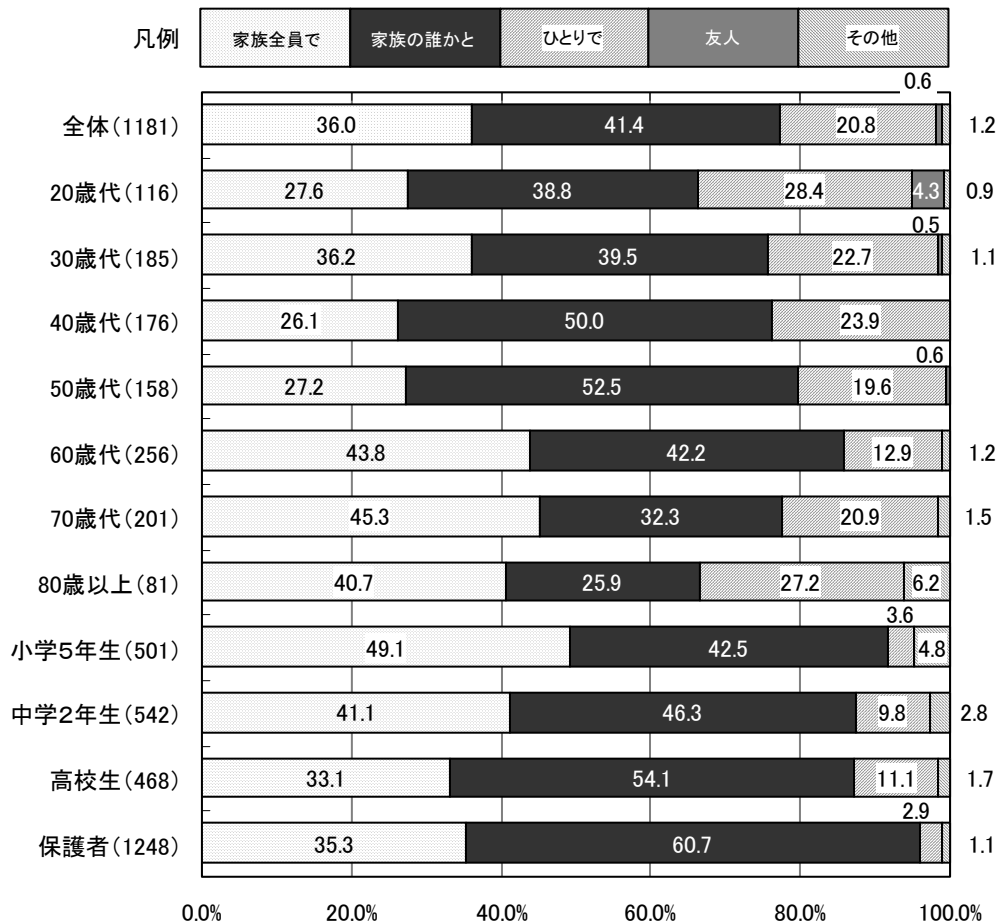
()内は有効回答数

一般成人の年代別で見ると、20歳代と80歳以上で「ひとりで」の割合が約3割と、他に比べ高くなっています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「家族全員で」の割合が約5割となっていますが、中学2年生では約4割となっています。

保護者では、「家族の誰かと」が最も高く、60.7%となっています。

図3-(1)-4 夕食を一緒にとる家族の状況（一般成人 年代別、児童生徒 学年別、保護者）



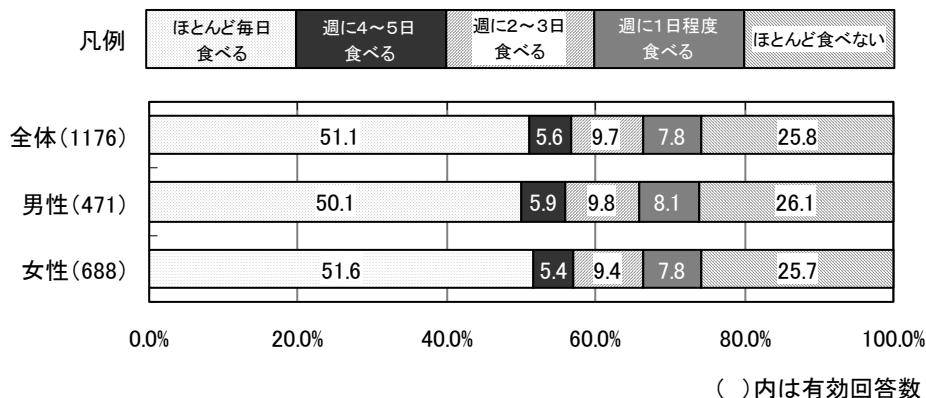
()内は有効回答数

(2) 家族との共食の頻度

朝食

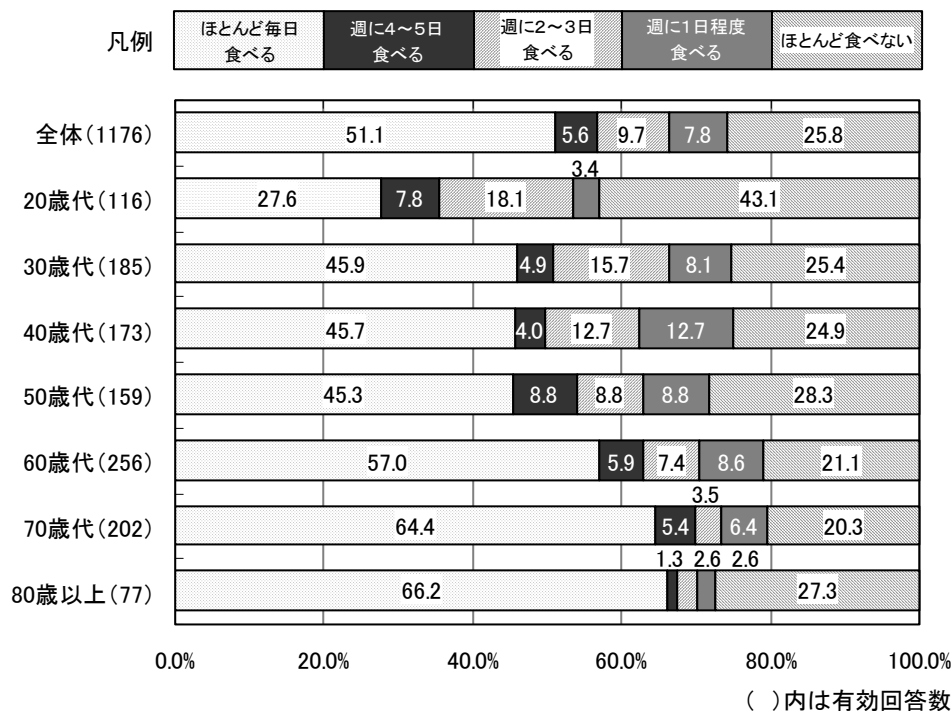
一般成人の性別で見ると、大きな差異はみられません。

図3-(2)-1 家族との共食の頻度（一般成人 性別）



一般成人の年代別で見ると、年代が高くなるにつれ「ほとんど毎日食べる」の割合が高くなる傾向にあります。

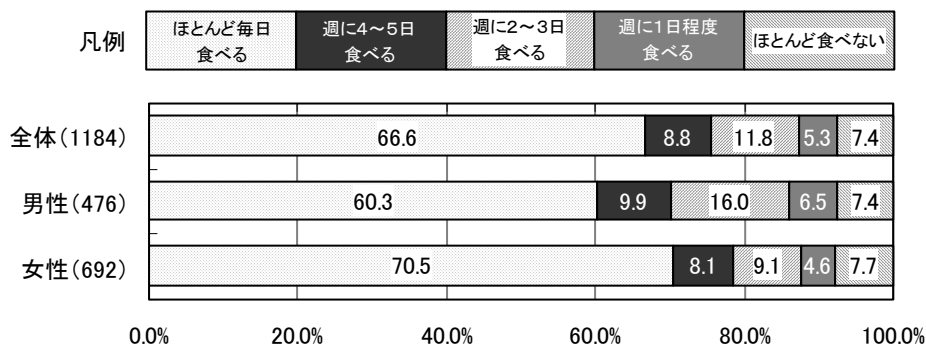
図3-(2)-2 家族との共食の頻度（一般成人 年代別）



夕食

一般成人の性別で見ると、女性で「ほとんど毎日食べる」の割合が70.5%と、男性よりも高くなっています。

図 3-(2)-3 家族との共食の頻度（一般成人 性別）



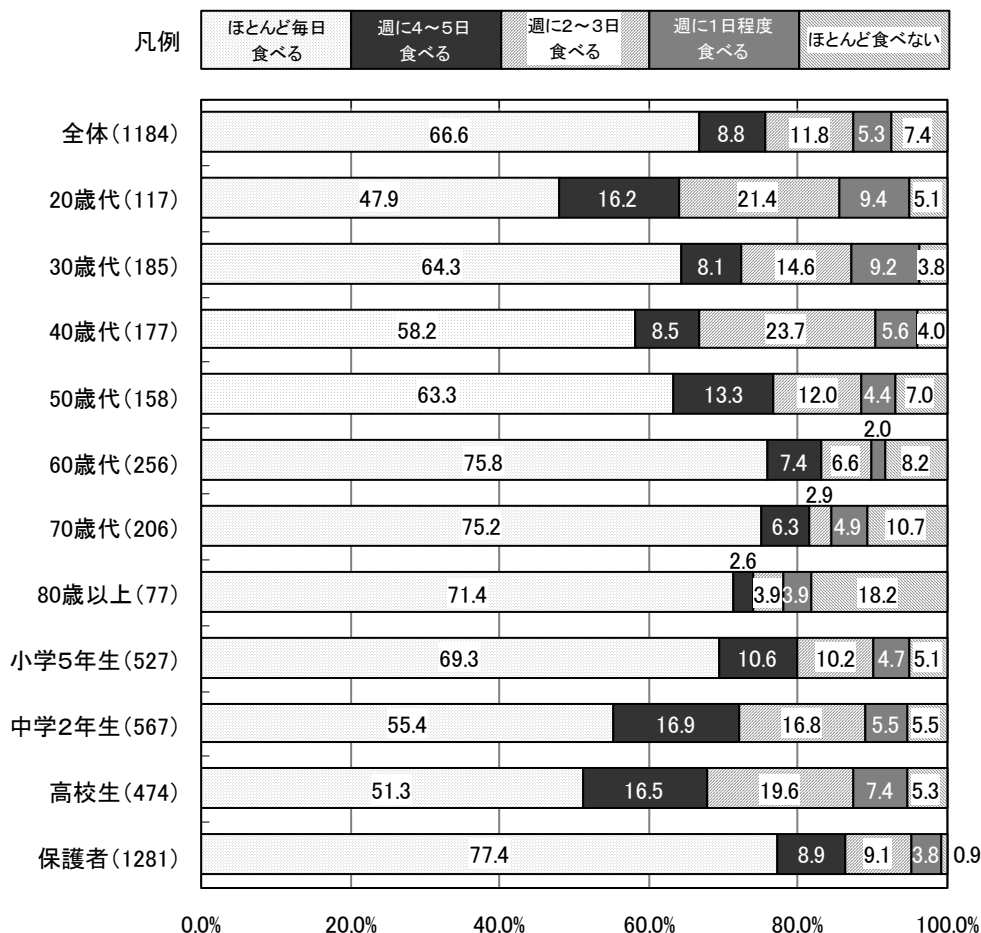
()内は有効回答数

一般成人の年代別で見ると、60歳以上で「ほとんど毎日食べる」の割合が高く、7割を超えています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生で「ほとんど毎日食べる」の割合が高く、約7割となっています。

保護者では、「ほとんど毎日食べる」の割合が7割を超えています。

図 3-(2)-4 家族との共食の頻度（一般成人 年代別、児童生徒 学年別、保護者）

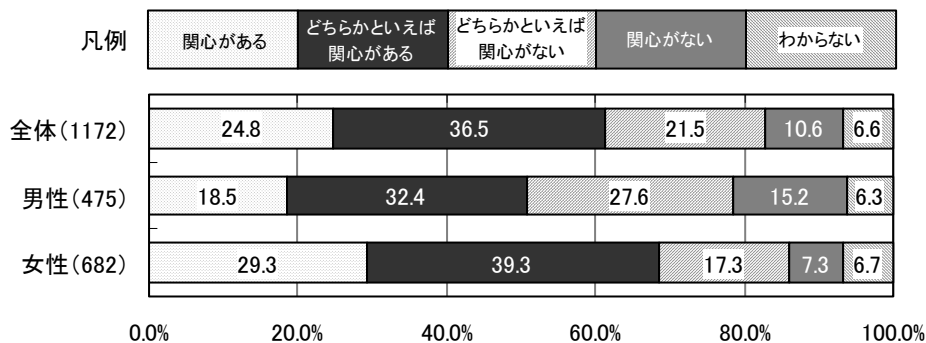


()内は有効回答数

(3) 噛み方、味わい方の関心度

一般成人の性別で見ると、男性に比べて女性で「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が高くなっています。

図3-(3)-1 噛み方、味わい方の関心度（一般成人 性別）



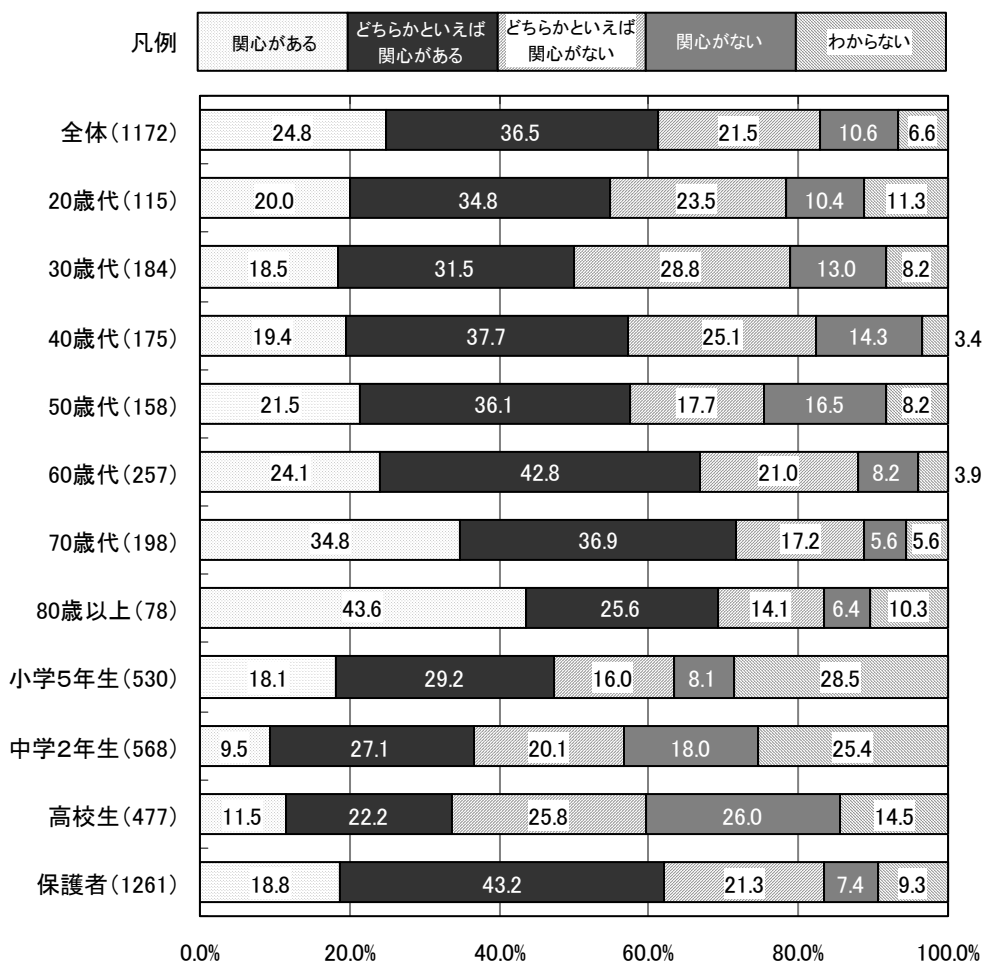
()内は有効回答数

一般成人の年代別で見ると、年代が高くなるにつれ、「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が高くなる傾向にあります。

児童生徒の学年別でみると、学年が高くなるにつれ、「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が低くなる傾向にあります。

保護者では、「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた割合が6割を超えています。

図3-(3)-2 噛み方、味わい方の関心度（一般成人 年代別、児童生徒 学年別、保護者）

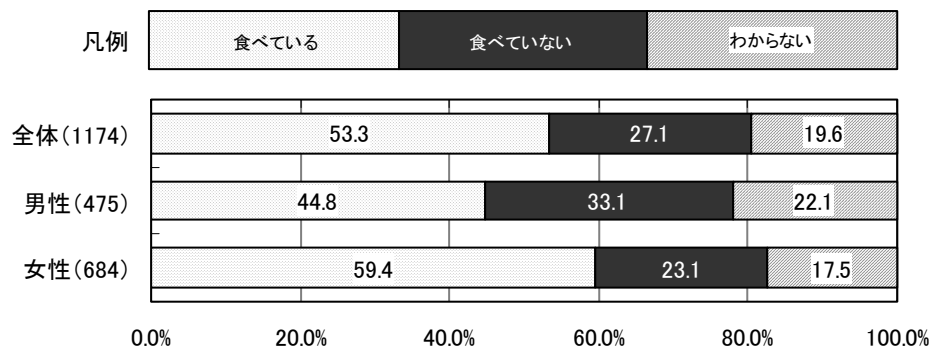


()内は有効回答数

(4) 噛み方、味わい方の実践度

一般成人の性別で見ると、男性に比べて女性で「食べている」の割合が高くなっています。

図 3-(4)-1 噛み方、味わい方の実践度 (一般成人 性別)



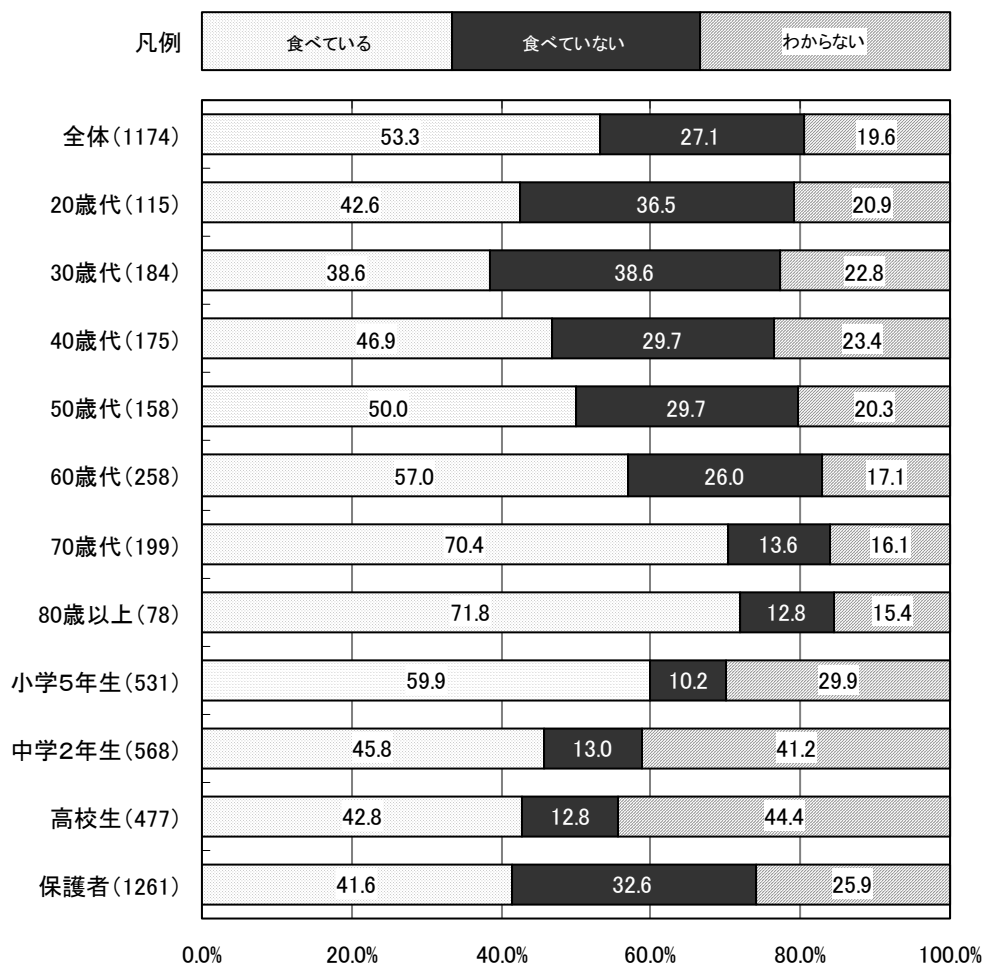
()内は有効回答数

一般成人の年代別で見ると、年代が高くなるにつれ、「食べている」の割合が高くなる傾向にあります。

児童生徒の学年別で見ると、学年が高くなるにつれ、「食べている」の割合が低くなる傾向にあります。

保護者では、「食べている」の割合が41.6%となっています。

図 3-(4)-2 噛み方、味わい方の実践度 (一般成人 年代別、児童生徒 学年別、保護者)

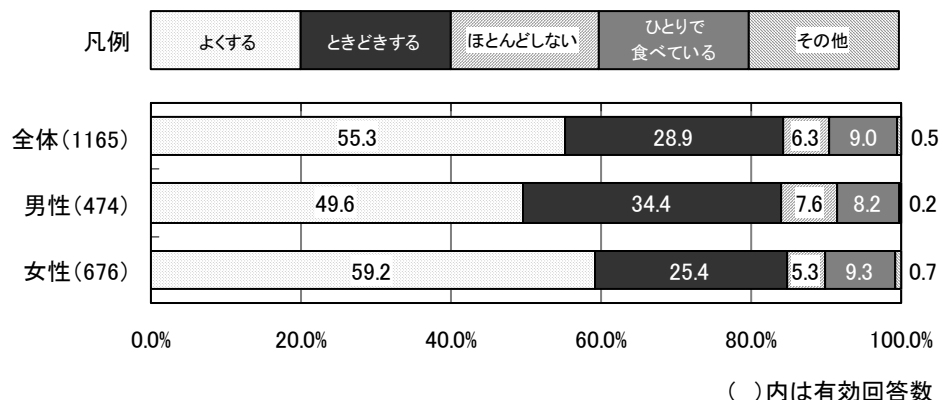


()内は有効回答数

(5) 食事中の会話の状況

一般成人の性別で見ると、女性では「よくする」の割合が59.2%となっており、男性と比べて9.6ポイント高くなっています。

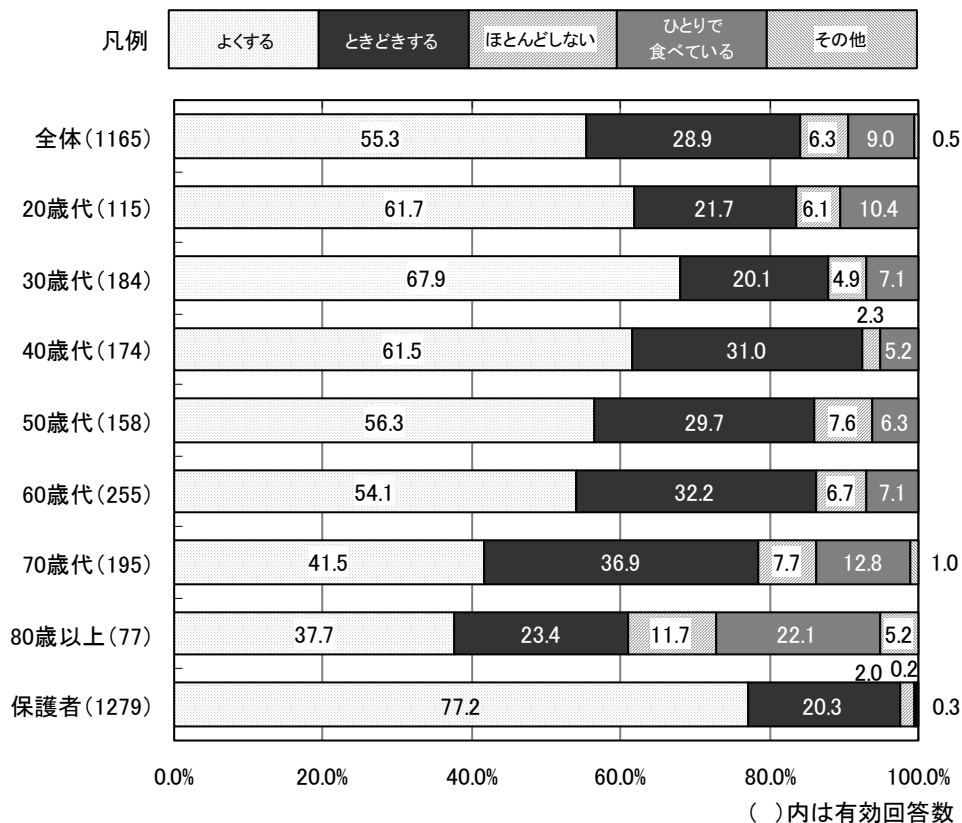
図3-(5)-1 食事中の会話の状況（一般成人 性別）



一般成人の年代別で見ると、「よくする」は30歳代で最も高く67.9%になっており、「よくする」、「ときどきする」を合わせた割合では、40歳代が最も高く92.5%になっています。

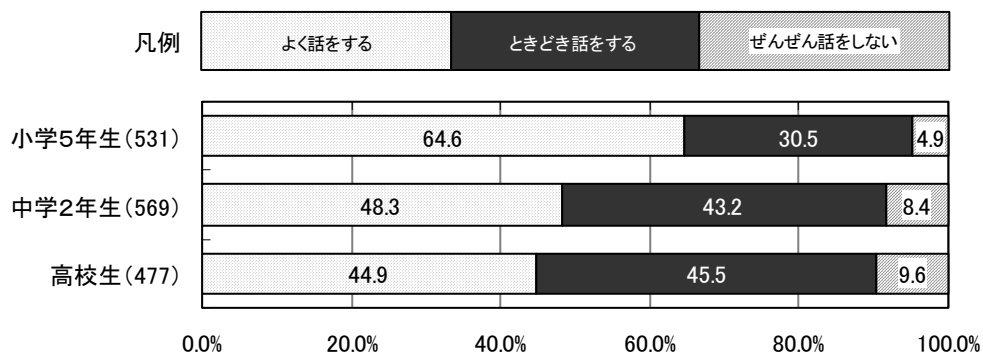
保護者では、「よくする」が77.2%になっており、他に比べ高くなっています。

図3-(5)-2 食事中の会話の状況（一般成人 年代別、保護者）



児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「よく話をする」の割合が64.6%になっていますが、中学2年生、高校生になると5割を下回っています。

図3-(5)-3 食事中の会話の状況（児童生徒 学年別）



()内は有効回答数

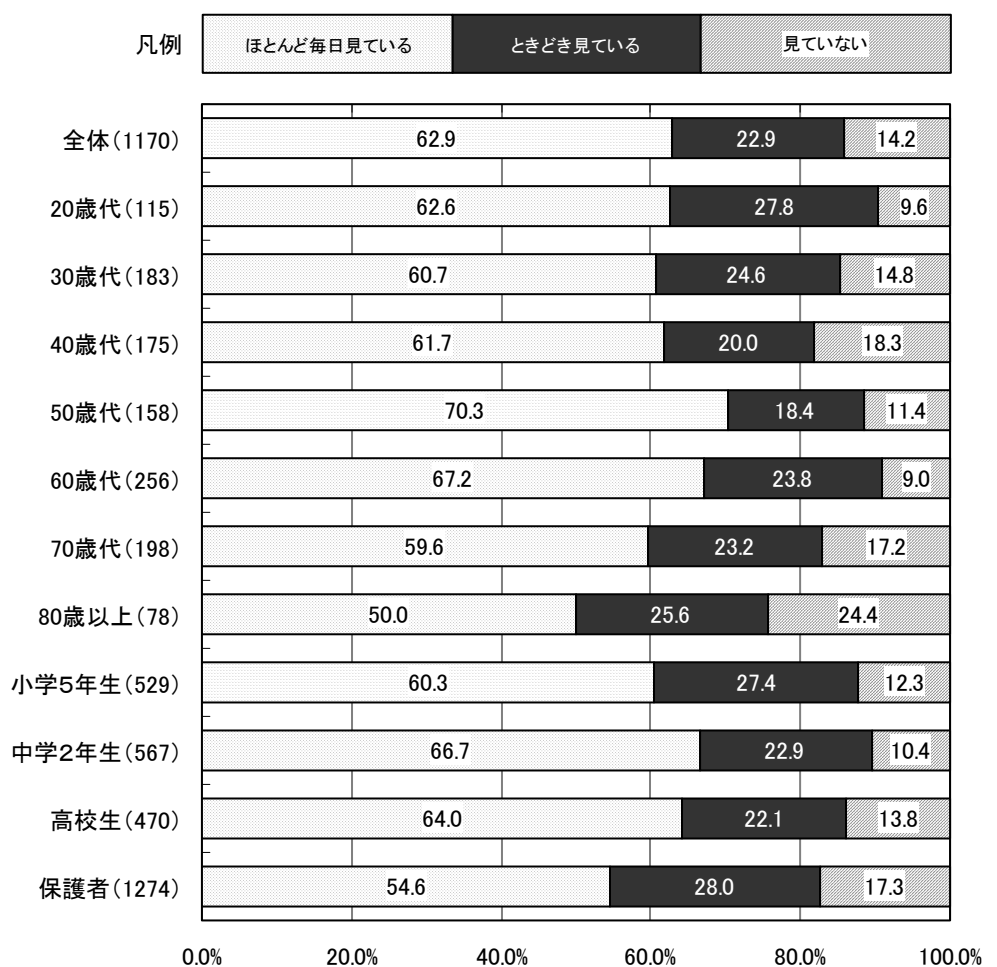
(6) 食事中のテレビ・携帯電話の状況

一般成人の年代別で見ると、「ほとんど毎日見ている」と「ときどき見ている」を合わせた割合は、80歳以上を除くすべての年代で8割以上になっています。

児童生徒の学年別で見ると、一般成人と同様に「ほとんど毎日見ている」と「ときどき見ている」を合わせた割合が8割以上となっています。

保護者では、「ほとんど毎日見ている」が54.6%となっており、他に比べ低くなっています。

図3-(6)-1 食事中のテレビ・携帯電話の状況（一般成人 年代別、児童生徒 学年別、保護者）

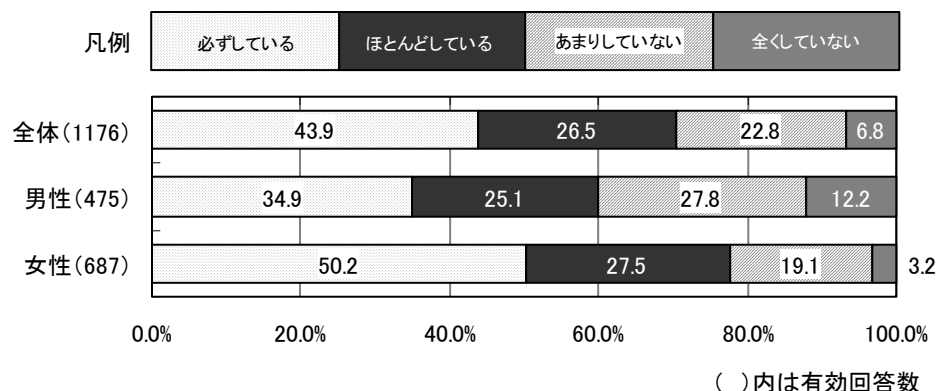


()内は有効回答数

(7) 食事の挨拶の状況

一般成人の性別で見ると、女性では「必ずしている」、「ほとんどしている」を合わせた割合が77.7%となっており、男性に比べて高くなっています。

図 3-(7)-1 食事の挨拶の状況(一般成人 性別)

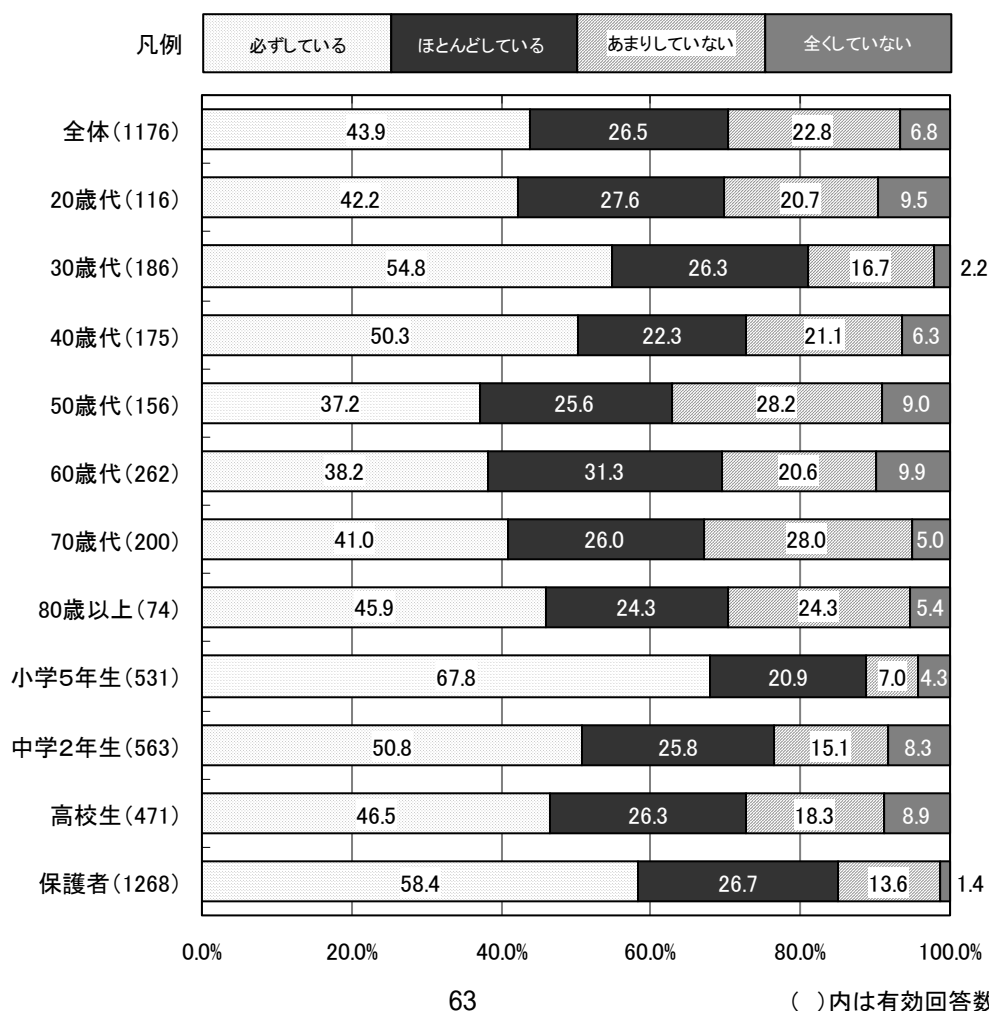


一般成人の年代別で見ると、「必ずしている」は30歳代が最も高く54.8%となっています。

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「必ずしている」が67.8%となっていますが、学年が上がるにつれて低くなっています。

保護者では、「必ずしている」は58.4%になっています。

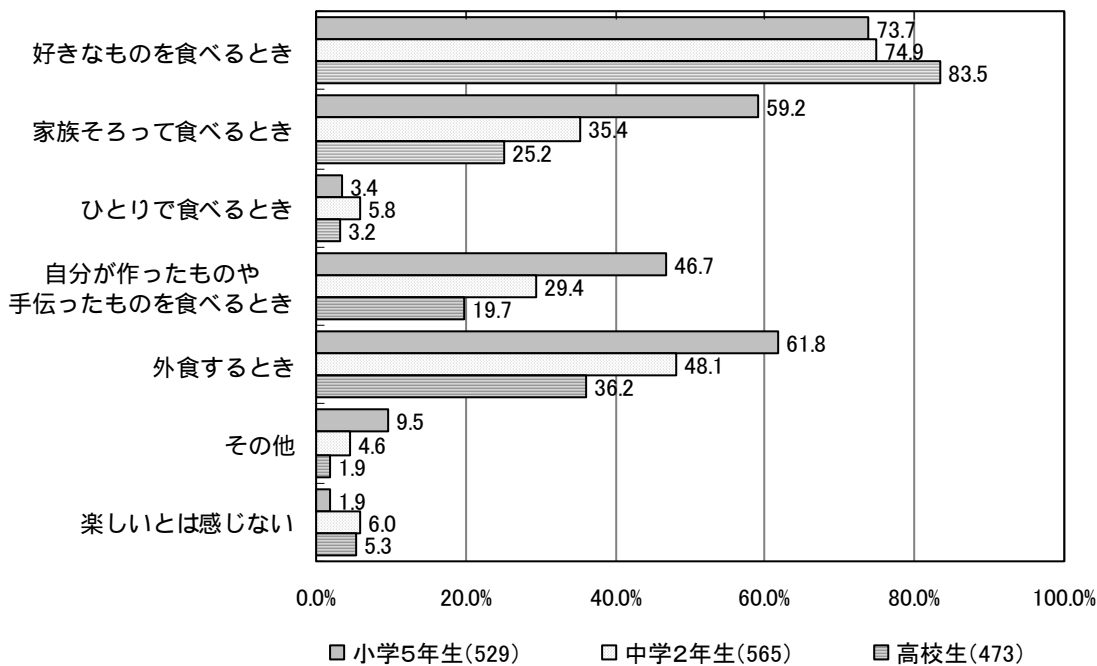
図 3-(7)-2 食事の挨拶の状況(一般成人 年代別、児童生徒 学年別、保護者)



(8) 食事を楽しんでいること

児童生徒の学年別で見ると、いずれの学年においても「好きなもの食べるとき」が最も高くなっており、高校生では83.5%になっています。小学5年生では「外食するとき」が61.8%、「家族そろって食べるとき」が59.2%、「自分が作ったものや手伝ったものを食べるとき」が46.7%と、中学2年生、高校生に比べて高くなっています。

図3-(8)-1 食事を楽しんでいること(児童生徒 学年別)

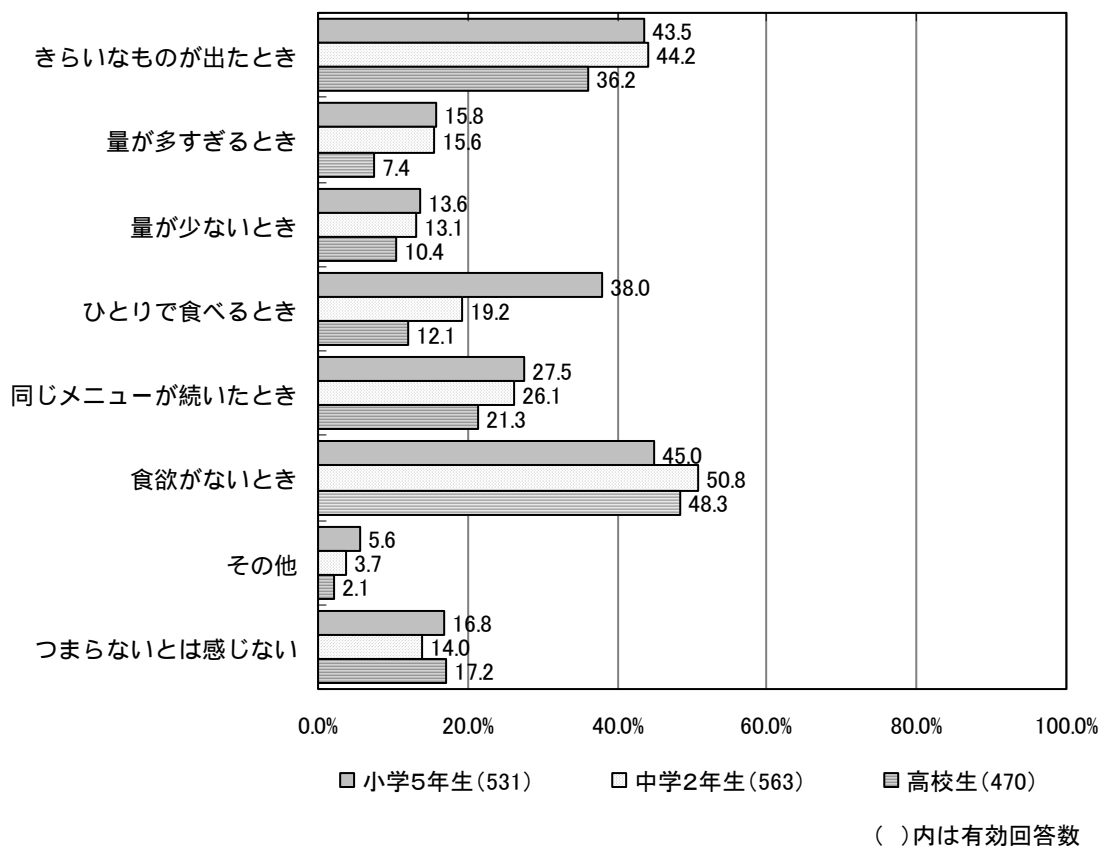


()内は有効回答数

(9) 食事をつまらなと感じること

児童生徒の学年別で見ると、すべての学年で「食欲がないとき」が最も高く、次いで「きれいなものが出たとき」となっています。小学5年生では「ひとりで食べる時」が38.0%と、中学2年生、高校生に比べて高くなっています。

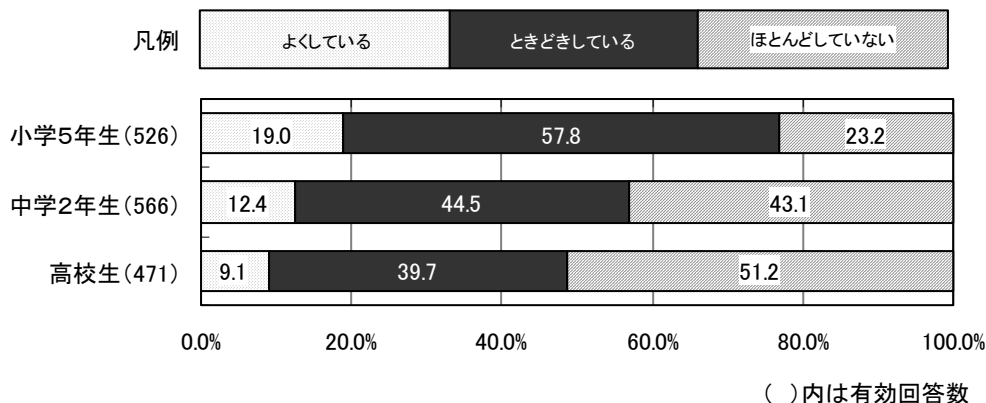
図 3-(9)-1 食事をつまらなと感じること (児童生徒 学年別)



(10) 料理の手伝いの実施状況

児童生徒の学年別で見ると、小学5年生では「よくしている」、「ときどきしている」を合わせた割合が76.8%になっていますが、学年が上がるにつれて低くなっています。

図 3-(10)-1 料理の手伝いの実施状況 (児童生徒 学年別)

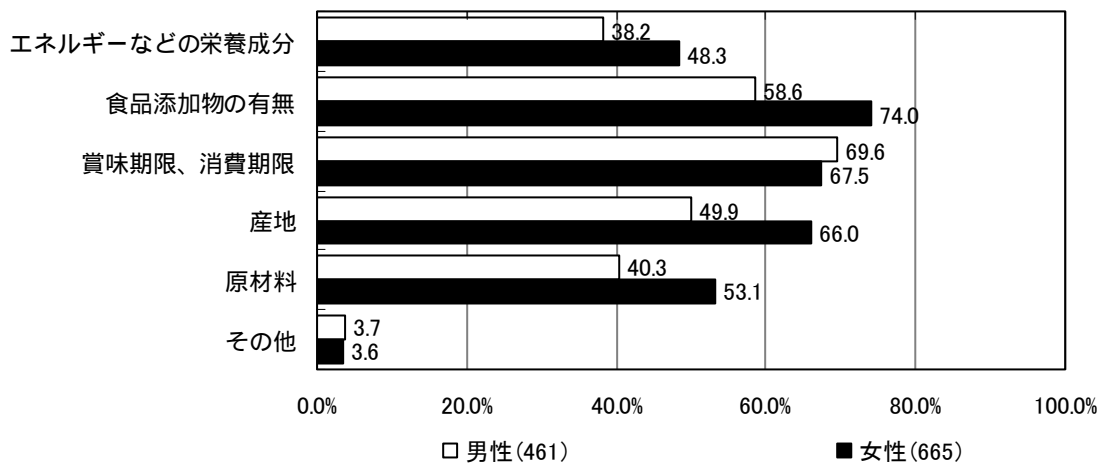


4 食の安心・安全

(1) 必要とする食材・食品の情報(複数回答)

一般成人の性別で見ると、女性では「食品添加物の有無」の割合が74.0%、「産地」の割合が66.0%、「原材料」の割合が53.1%となっており、多くの項目において男性に比べ高くなっています。

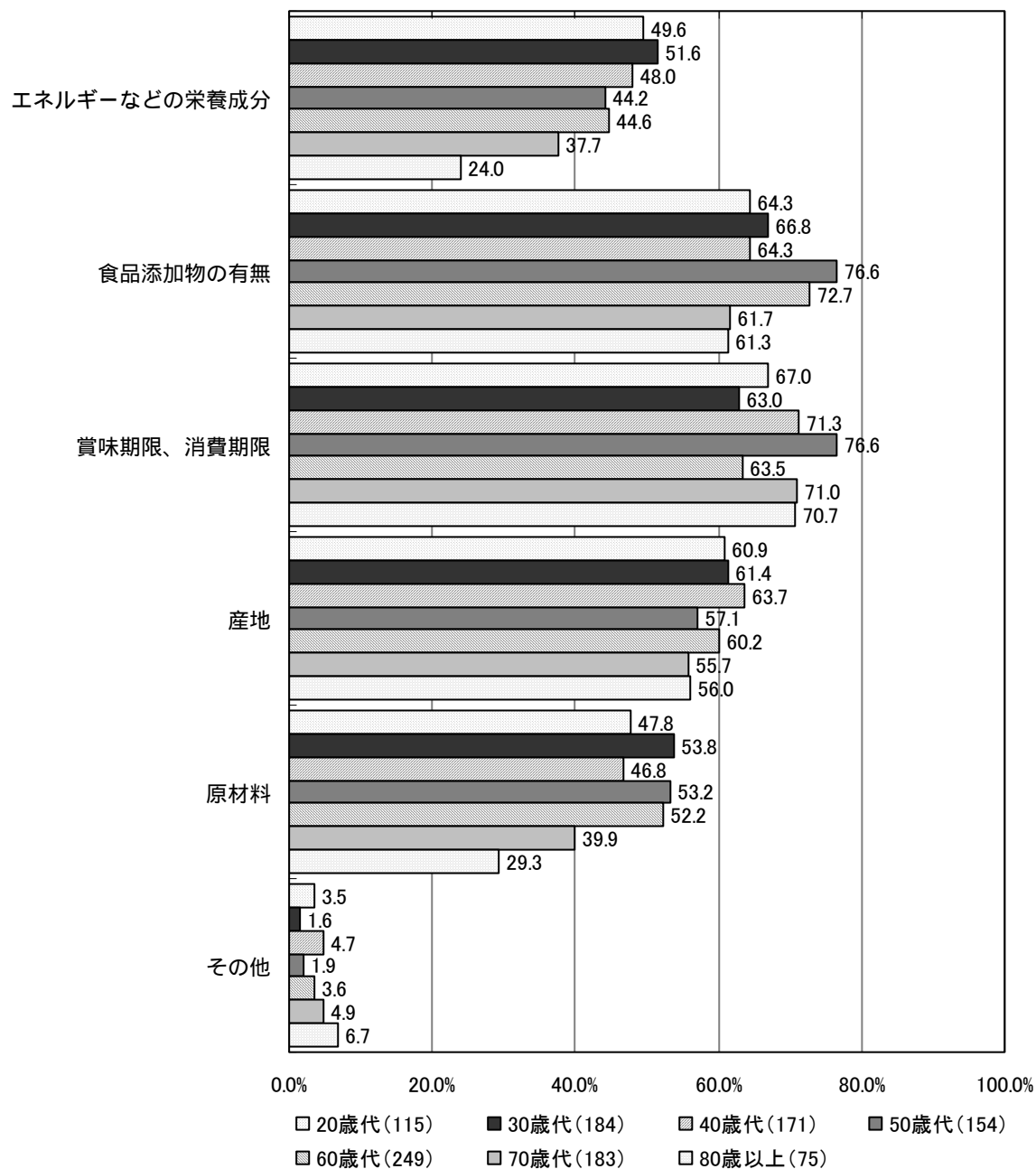
図4-(1)-1 必要とする食材・食品の情報(一般成人 性別)



()内は有効回答数

一般成人の年代別で見ると、各年代とも「食品添加物の有無」、「賞味期限、消費期限」の割合が高くなっています。

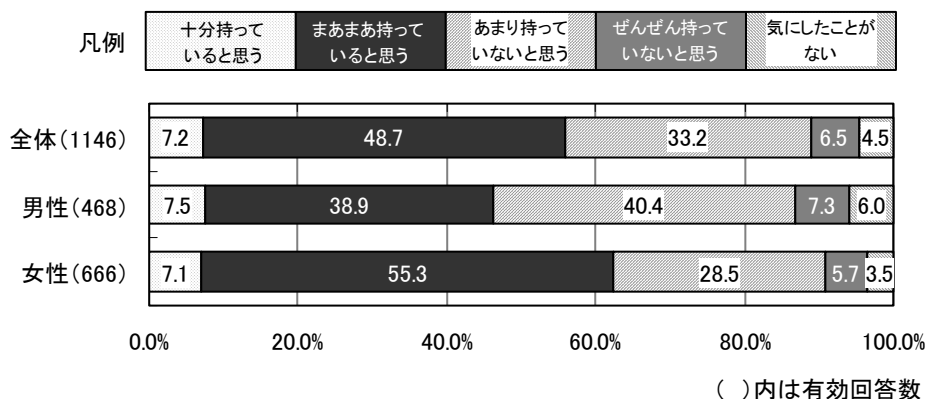
図 4-(1)-2 必要とする食材・食品の情報（一般成人 年代別）



(2) 食の安全に関する知識の状況

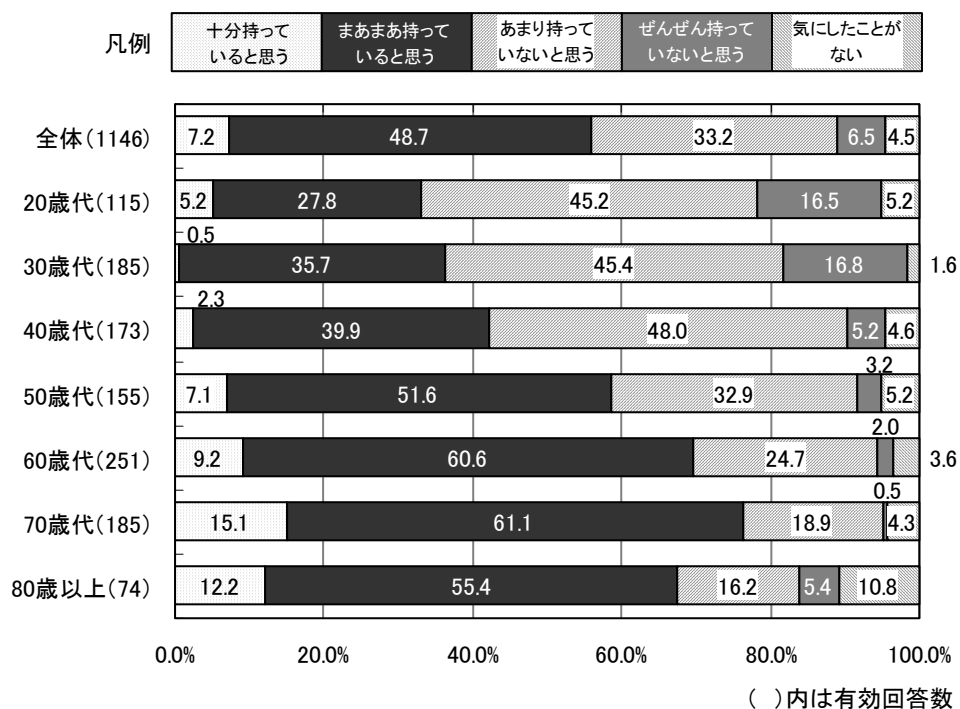
一般成人の性別で見ると、女性では「十分持っていると思う」と「まあまあ持っていると思う」を合わせた割合が62.4%となっており、男性より16.0ポイント高くなっています。

図4-(2)-1 食の安全性に関する知識の有無(一般成人 性別)



一般成人の年代別で見ると、50歳代以上で「十分持っていると思う」と「まあまあ持っていると思う」を合わせた割合が高くなっており、70歳代では76.2%になっています。

図4-(2)-2 食の安全性に関する知識の有無(一般成人 年代別)



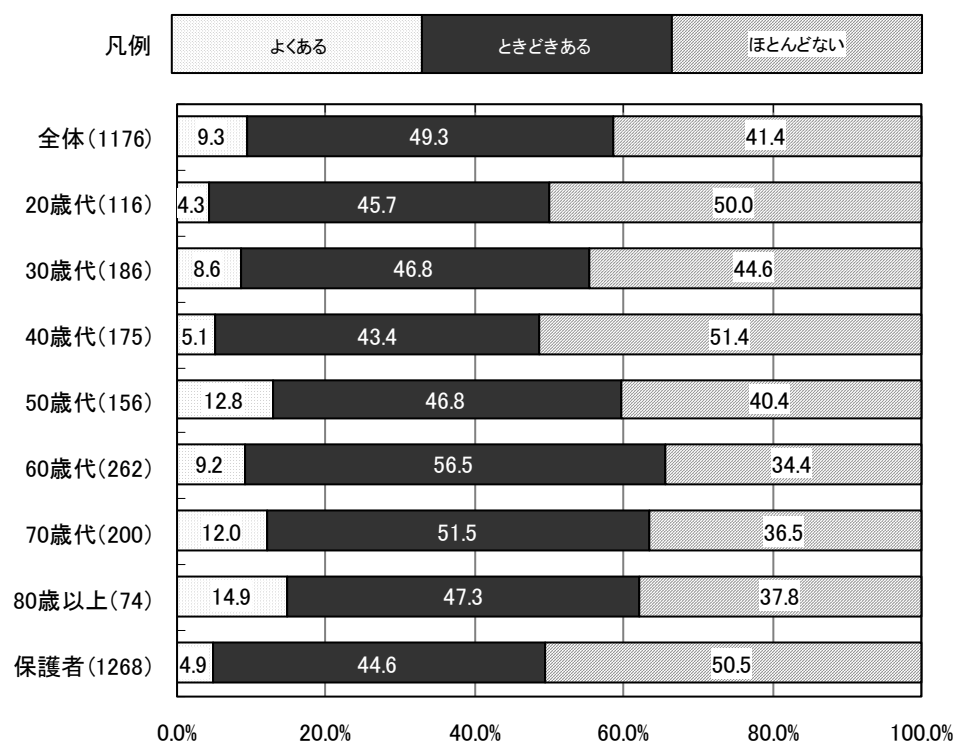
5 食文化や地産地消

(1) 食べ残しなどの状況

一般成人の食べ残しなどの状況を年代別で見ると、40歳代を除くすべての年代で「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合が5割以上となっています。

保護者では、「よくある」と「ときどきある」を合わせた割合が49.5%となっています。

図 5-(1)-1 食べ残しなどの状況（一般成人 年代別、保護者）

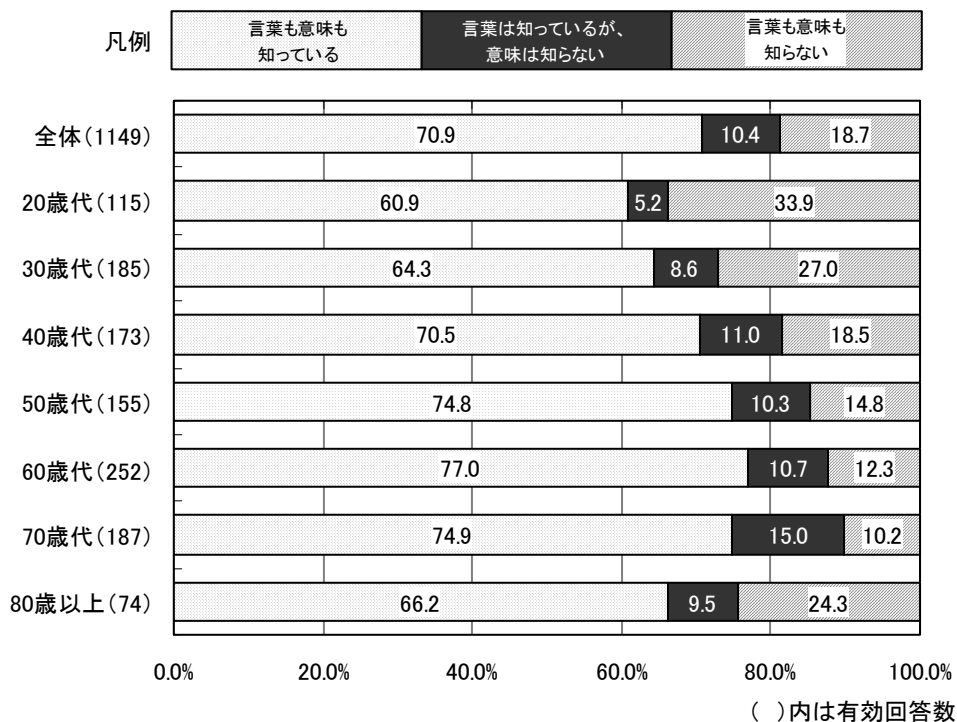


()内は有効回答数

(2) 地産地消の周知度

一般成人の年代別で見ると、20歳代から60歳代では、年代が上がるにつれ、「言葉も意味も知っている」の割合が高くなる傾向にあり、60歳代では77.0%になっています。

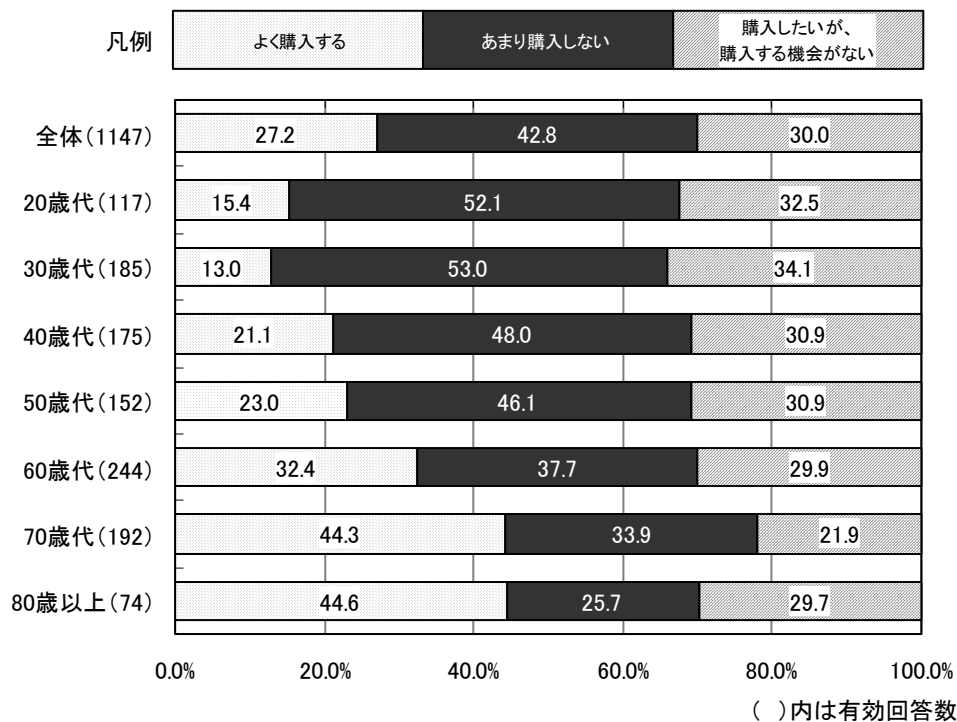
図5-(2)-1 地産地消の周知度（一般成人 年代別）



(3) 地元産野菜の購入状況

一般成人の年代別で見ると、年代が上がるにつれて「よく購入する」の割合が高くなる傾向にあります。

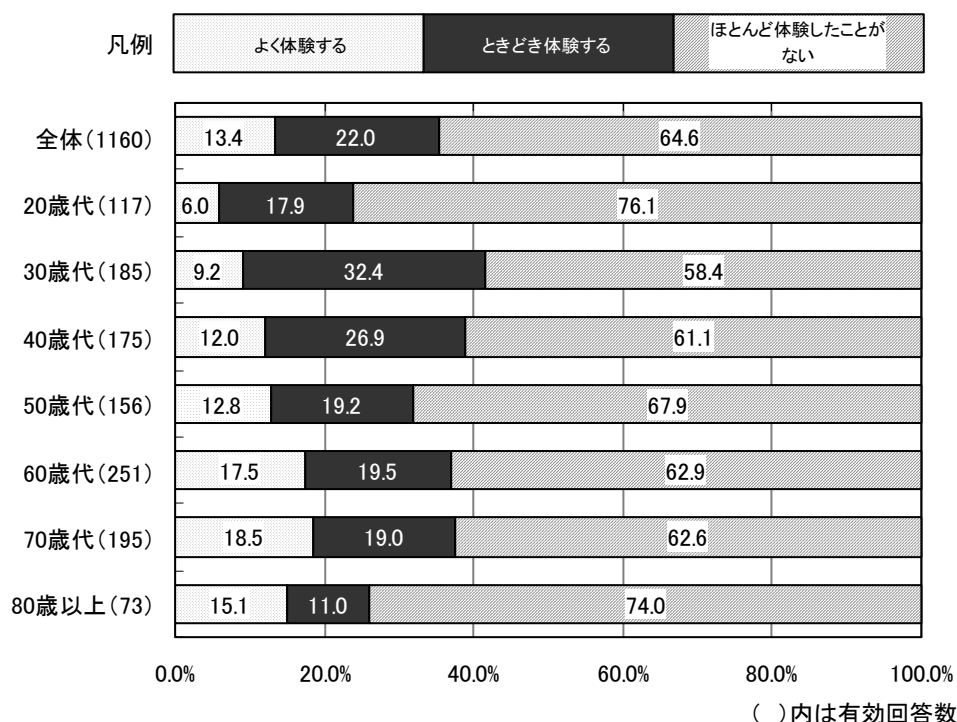
図 5-(3)-1 地元産野菜の購入状況（一般成人 年代別）



(4) 農業体験等の実践度

一般成人の年代別で見ると、30歳代で、「よく体験する」と「ときどき体験する」を合わせた割合が41.6%となっており、他に比べ高くなっています。

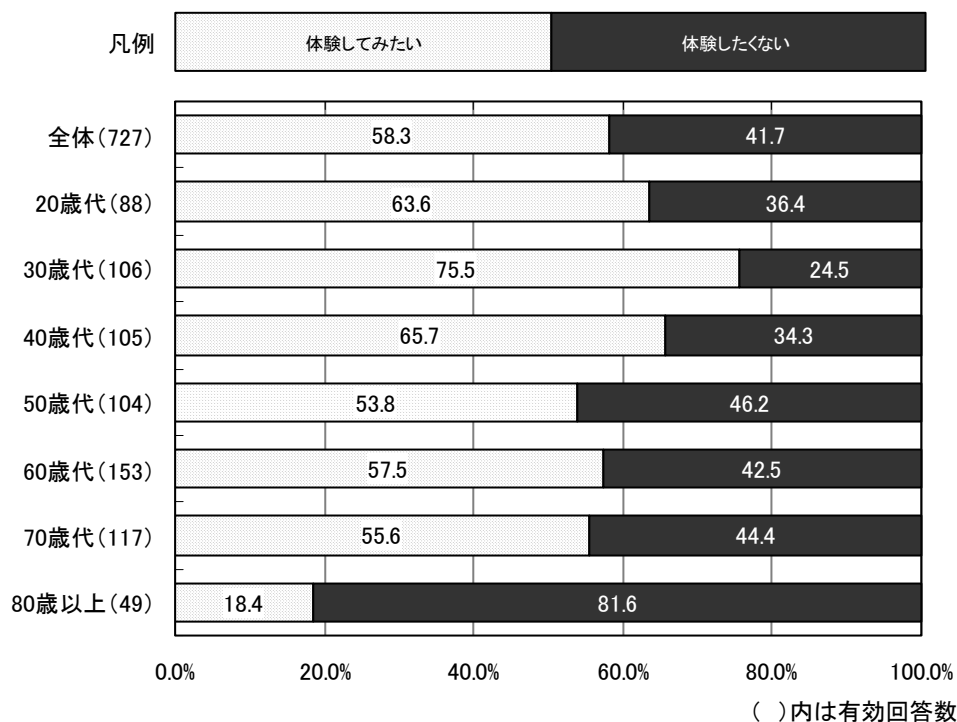
図 5-(4)-1 農業体験等の実践度（一般成人 年代別）



(5) 農業体験等の実施意向

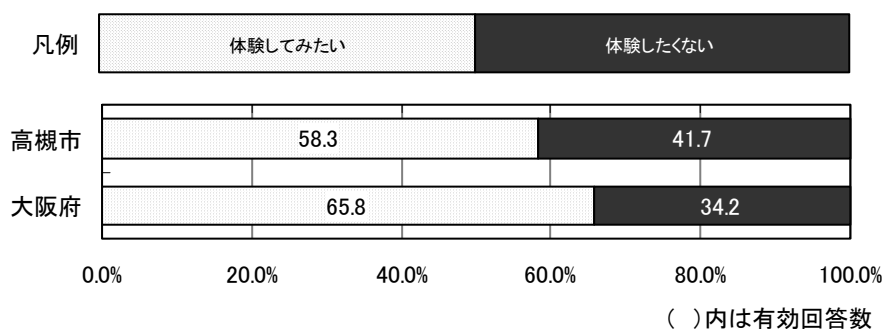
一般成人の年代別で見ると、30歳代では「体験してみたい」の割合が75.5%となっており、他に比べ高くなっています。

図5-(5)-1 農業体験等の実施意向（一般成人 年代別）



高槻市の結果を大阪府と比較すると、「体験してみたい」が58.3%となっており、大阪府より7.5ポイント低くなっています。

図5-(5)-2 農業体験等の実施意向（一般成人）



資 料

調 查 票

高槻市 食育に関するアンケート調査

一般成人

あなたのことについておたずねします

性別	1. 男	2. 女	
年齢	1. 20 歳代 4. 50 歳代 7. 80 歳以上	2. 30 歳代 5. 60 歳代	3. 40 歳代 6. 70 歳代
職業	1. 常勤で働いている 4. 農林水産業従事者 7. 無職	2. パート・アルバイト 5. 専業主婦（夫） 8. その他（	3. 自営業 6. 学生 ）
通勤手段	<u>職業を「1. 常勤で働いている」「2. パート・アルバイト」と回答した方にあなたの通勤手段をおたずねします</u>		
	1. 電車、バスなど 3. 自転車、徒歩	2. 車、バイク	
家族構成	1. 一人暮らし 3. 2 世代（親と子など） 5. その他（	2. 1 世代（夫婦のみなど） 4. 3 世代以上（親と子、孫など） ）	

健康についておたずねします

問1 ご自分の健康について、気にしていることはありますか（あてはまるものすべてに ）

- | | | |
|----------------------|-------|-----------|
| 1. 高血圧 | 2. 肥満 | 3. 糖尿病 |
| 4. 脂質異常症（高脂血症） | 5. 肝臓 | 6. 骨粗しょう症 |
| 7. 虫歯、歯周病など | | |
| 8. その他（ | | ） |
| 9. 健康であり、気にしていることはない | | |
| 10. 特に意識したことがない | | |

問1の1～8のいずれかに をつけた方におたずねします。

問2 気になっていることについて、医療機関に受診していますか（ひとつに ）

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

食生活や生活習慣についておたずねします

市では「早寝早起き朝ごはん」の推進に努めています。

子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子どもにとって必要不可欠な基本的習慣を身につけることを目的としています。

問3 あなたは、ふだん何時に起床・就寝していますか（それぞれひとつに ）

起床

- | | |
|------------|------------|
| 1. 午前6時以前 | 2. 午前6時～7時 |
| 3. 午前7時～8時 | 4. 午前8時～9時 |
| 5. 午前9時以降 | |

就寝

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 午後9時以前 | 2. 午後9時～10時 |
| 3. 午後10時～11時 | 4. 午後11時～午前0時 |
| 5. 午前0時以降 | |

問4 あなたは、朝食を食べていますか（ひとつに ）

- F
1. ほとんど毎日食べる
 2. 週に4～5回食べる
 3. 週に2～3回食べる
 4. ほとんど食べない

問4で「1. ほとんど毎日食べる」「2. 週に4～5回食べる」と答えた方におたずねします。

問5 朝食は主にどんなものを食べていますか（ひとつに ）

1. ごはん
2. パン
3. ごはんとおかず
4. パンとおかず
5. 菓子パンやお菓子など
6. その他

()

問4で「3. 週に2～3回食べる」「4. ほとんど食べない」と答えた方におたずねします。

問6 朝食を食べないときの理由は何ですか（あてはまるものすべてに ）

1. 時間がないから
2. 食欲がないから
3. 用意されていないから
4. いつもの習慣だから
5. ダイエットのため
6. 仕事などで時間が不規則だから
7. その他

()

問7 あなたは、ふだん誰と食事をすることが多いですか（それぞれひとつに ）

朝食

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 家族全員で | 2. 家族の誰かと |
| 3. ひとりで | 4. 友人 |
| 5. その他（ ） | |

夕食

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 家族全員で | 2. 家族の誰かと |
| 3. ひとりで | 4. 友人 |
| 5. その他（ ） | |

問8 家族や友人等と一緒に食べることはどのくらいありますか（それぞれひとつに ）

朝食

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週に4～5日食べる |
| 3. 週に2～3日食べる | 4. 週に1日程度食べる |
| 5. ほとんど食べない | |

夕食

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週に4～5日食べる |
| 3. 週に2～3日食べる | 4. 週に1日程度食べる |
| 5. ほとんど食べない | |

問9 あなたは、食事にどれくらいの時間をかけますか（それぞれひとつに ）

朝ごはん

- | | |
|----------|------------|
| 1. 10分以内 | 2. 10分～30分 |
| 3. 30分以上 | |

夕ごはん

- | | |
|------------|------------|
| 1. 10分以内 | 2. 10分～30分 |
| 3. 30分～1時間 | 4. 1時間以上 |

問10 あなたは、夕食を何時ごろに食べる人が多いですか（ひとつに ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 午後5時以前 | 2. 午後5時～7時 |
| 3. 午後7時～9時 | 4. 午後9時～11時 |
| 5. 午後11時以降 | |

問 11 あなたは、間食 や夜食 をどのくらい食べますか（それぞれひとつに ）

間食

- | | |
|-------------|-------------|
| 1．ほとんど毎日食べる | 2．週に4～5回食べる |
| 3．週に2～3回食べる | 4．ほとんど食べない |

夜食

- | | |
|-------------|-------------|
| 1．ほとんど毎日食べる | 2．週に4～5回食べる |
| 3．週に2～3回食べる | 4．ほとんど食べない |

「間食」...食事と食事の間に食べるお菓子類 「夜食」...夕食のあとに食べる軽い食事

問 12 あなたは、噛み方、味わい方といった食べ方に関心がありますか（ひとつに ）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1．関心がある | 2．どちらかといえば関心がある |
| 3．どちらかといえば関心がない | 4．関心がない |
| 5．わからない | |

問 13 あなたは、ふだんの食生活において、よく噛んで、味わって食べていますか（ひとつに ）

- | | |
|---------|----------|
| 1．食べている | 2．食べていない |
| 3．わからない | |

問 14 あなたの家庭では、食事中に会話をしていますか（ひとつに ）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1．よくする | 2．ときどきする |
| 3．ほとんどしない | 4．ひとりで食べている |
| 5．その他（ ） | |

問 15 あなたの家庭では、食事中にテレビや携帯電話を見ているですか（ひとつに ）

- | | |
|--------------|------------|
| 1．ほとんど毎日見ている | 2．ときどき見ている |
| 3．見ていない | |

問 16 あなたの家庭では、外食をどのくらい利用していますか（ひとつに ）

- | | |
|----------|-------------|
| 1．ほぼ毎日 | 2．週に2～3回 |
| 3．月に2～3回 | 4．ほとんど利用しない |

問 17 あなたの家庭では、中食（なかしょく）をどのくらい利用していますか（ひとつに ）

- | | |
|----------|-------------|
| 1．ほぼ毎日 | 2．週に2～3回 |
| 3．月に2～3回 | 4．ほとんど利用しない |

「中食」とは、惣菜や弁当など調理済食品を買って家庭で食べることで、外食と家庭での料理の間にあるものという意味です

問 18 あなたの家庭では、食材を選ぶとき、どのような基準で選んでいますか（3つまでに ）

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1．安全と思うもの | 2．好みにあうもの |
| 3．産地 | 4．安いもの |
| 5．味の良いもの | 6．旬のもの |
| 7．地元産のもの | 8．調理の手間のかからないもの |
| 9．その他（ | ） |

問 19 あなたの家庭では、食事の献立を考えると、どのような基準で考えていますか（2つまでに ）

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1．栄養のバランス | 2．家族の好み |
| 3．食べたいと思うもの | 4．料理に時間がかからないもの |
| 5．安いもの | |
| 6．その他（ | ） |

問 20 あなたは、現在、スポーツ・運動をしていますか。また、20歳前後のときはスポーツ・運動をしていましたか（それぞれひとつに ）

現在

- | | |
|--------------|--------------|
| 1．週に3回以上している | 2．週に1～2回している |
| 3．月に1～2回している | 4．ほとんどしていない |

20歳前後のとき

- | | |
|--------------|---------------|
| 1．週に3回以上していた | 2．週に1～2回していた |
| 3．月に1～2回していた | 4．ほとんどしていなかった |

問 21 あなたは、現在、20歳前後のときと比べて、体重が10kg以上増加していますか（ひとつに ）

- | | |
|----------|-----------|
| 1．増加している | 2．増加していない |
|----------|-----------|

食育についておたずねします

問 22 あなたは、食育 という言葉やその意味を知っていますか(ひとつに)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

「食育」とは、健康な生活のため、毎日の食べものや食事の仕方などについて、正しい知識と自分で選べる力を身につけることです

問 23 あなたは、食育に関心がありますか(ひとつに)

- F ↓
1. 関心がある
 2. どちらかといえば関心がある
 3. どちらかといえば関心がない
 4. 関心がない
 5. わからない

問 23 で「1. 関心がある」「2. どちらかといえば関心がある」と答えた方におたずねします。

問 24 あなたは「食育」について、どのようなことに関心がありますか(あてはまるものすべてに)

1. 子どもの心身の健全な発育
2. 食生活の乱れ
3. 肥満ややせすぎ
4. 生活習慣病の増加
5. 食品の安全確保
6. 食にまつわる地域の文化や伝統
7. 食料自給率の向上
8. 消費者と生産者の交流や信頼
9. 自然環境と調和した食料生産
10. 食品廃棄物の増加
11. 自然や食に対する感謝の気持ち
12. その他()

問 25 下図のコマ型のイラスト「食事バランスガイド」についておたずねします(それぞれひとつに)

見たことがありますか

1. ある
2. ない

言葉を聞いたことがありますか

1. ある
2. ない

内容を知っていますか

1. 知っている
2. 知らない



「食事バランスガイド」は、望ましい食生活についてのメッセージを示した「食生活指針」を具体的な行動に結びつけるものとして、1日に「何を」「どれだけ」食べたらいいかの目安を分かりやすくイラストで示したものです。厚生労働省と農林水産省により平成17年6月に決定されました

問 26 食事バランスガイドを参考にしてメニューを考えたり、選んだりしていますか（ひとつに ）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1．ほぼ毎食参考になっている | 2．毎日1食は参考になっている |
| 3．ときどき参考になっている | 4．ほとんど参考にしない |

問 27 外食メニューの栄養成分表示やヘルシーメニューの提供をしている「うちのお店も健康づくり応援団」という右欄のマークのついたお店を見たことがありますか（ひとつに ）

- | | |
|------|------|
| 1．ある | 2．ない |
|------|------|



問 28 あなたは、食事のとき「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか（ひとつに ）

- | | |
|------------|------------|
| 1．必ずしている | 2．ほとんどしている |
| 3．あまりしていない | 4．全くしていない |

問 29 あなたの家庭では、食事の「食べ残し」や「作りすぎ」はありますか（ひとつに ）

- | | |
|----------|----------|
| 1．よくある | 2．ときどきある |
| 3．ほとんどない | |

問 30 あなたは、食育に関する知識や情報をどこで入手していますか（あてはまるものすべてに ）

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1．テレビ・新聞・雑誌 | 2．インターネット |
| 3．家族・親族 | 4．友人 |
| 5．行政からの情報 | 6．飲食店、スーパーなど食品関連企業 |
| 7．その他（ | ） |

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）についておたずねします

問 31 あなたは、メタボリックシンドローム という言葉やその意味を知っていますか。（ひとつに ）

- 1．言葉も意味も知っている
- 2．言葉は知っているが、意味は知らない
- 3．言葉も意味も知らない

「メタボリックシンドローム」とは、内臓脂肪型肥満を中心に、いくつかの危険因子が集まった状態をいいます。メタボリックシンドロームになると、動脈硬化が促進されます。動脈硬化が恐ろしいのは、自覚症状がないまま進行し、心臓病や脳卒中など死に至る病気を発症させる危険が高まるからです

問 32 あなたは、メタボリックシンドロームの予防や改善のために、適切な食事、定期的な運動、週に複数回の体重計測のいずれかを実践していますか。（ひとつに ）

- 1．実践して、半年以上継続している
- 2．実践しているが、半年未満である
- 3．時々気をつけているが、継続的ではない
- 4．現在はしていないが、近いうちにしようと思っている
- 5．現在していないし、しようとも思わない

食の安全性についておたずねします

問 33 あなたは、食材や食品に関して、どのようなことが知りたいですか（あてはまるものすべてに ）

- | | |
|----------------|------------|
| 1．エネルギーなどの栄養成分 | 2．食品添加物の有無 |
| 3．賞味期限、消費期限 | 4．産地 |
| 5．原材料 | |
| 6．その他（ | ） |

問 34 あなたは、食品の安全に関する知識 を持っていると思いますか（ひとつに ）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1．十分持っていると思う | 2．まあまあ持っていると思う |
| 3．あまり持っていないと思う | 4．ぜんぜん持っていないと思う |
| 5．気にしたことがない | |

「食品の安全に関する知識」とは、健康に悪影響を与えないようにするために、どのような食品を選んだら良いかや、どのような調理が必要かについての知識のことです

問 35 あなたは、地産地消 という言葉やその意味を知っていますか（ひとつに ）

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

「地産地消」とは、地域で生産された農産物や水産物をその地域で消費することです。地産地消により、消費者の食に関する信頼性が向上し、地域への愛着も高まると言われています

問 36 あなたの家庭では、地元産の農産物などを購入しますか（ひとつに ）

1. よく購入する
2. あまり購入しない
3. 購入したいが、購入する機会がない

問 37 あなたは、最近、ご家族で農業など食に関する体験（家庭菜園、イモ掘りなどの収穫体験も含みます）をされたことはありますか（ひとつに ）

1. よく体験する
2. ときどき体験する
3. ほとんど体験したことがない



問 37 で「3. ほとんど体験したことがない」と答えた方におたずねします。

問 38 今後、機会があれば上記のような体験をしてみたいですか（ひとつに ）

1. 体験してみたい
2. 体験したくない

質問は以上です。
ご協力ありがとうございました。

高槻市 食育に関するアンケート調査

小中学生

あなたのことについておたずねします

性別	1. 男	2. 女
学年	1. 小学5年生	2. 中学2年生

生活習慣についておたずねします

市では「早寝早起き朝ごはん」の推進に努めています。

子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子どもにとって必要不可欠な基本的習慣を身につけることを目的としています。

問1 あなたは、朝何時ごろに起きて、夜何時ごろに寝ていますか（ひとつに ）

朝

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 午前6時より前 | 2. 午前6時～7時 |
| 3. 午前7時～8時 | 4. 午前8時よりあと |

夜

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 午後9時より前 | 2. 午後9時～10時 |
| 3. 午後10時～11時 | 4. 午後11時～午前0時 |
| 5. 午前0時よりあと | |

食生活についておたずねします

問2 あなたは、朝ごはんを毎日食べていますか（ひとつに ）

- 1. ほとんど毎日食べる
- 2. 週に4～5回食べる
- 3. 週に2～3回食べる
- 4. ほとんど食べない

問2で「1. ほとんど毎日食べる」「2. 週に4～5回食べる」と答えた方におたずねします。

問3 朝ごはんは主にどんなものを食べていますか（ひとつに ）

- 1. ごはん
- 2. パン
- 3. ごはんとおかず
- 4. パンとおかず
- 5. 菓子パンやお菓子など
- 6. その他（ ）

問2で「3. 週に2～3回食べる」「4. ほとんど食べない」と答えた方におたずねします。

問4 朝食を食べないときの理由は何ですか（あてはまるものすべてに ）

- 1. 時間がないから
- 2. 食欲がないから
- 3. 用意されていないから
- 4. 家族みんなが食べないから
- 5. ダイエットのため
- 6. その他（ ）

問5 あなたは、だれと一緒にごはんを食べていますか（それぞれひとつに ）

朝ごはん

- 1. 家族みんなで
- 2. 家族のだけかと
- 3. ひとりで
- 4. その他（ ）

夕ごはん

- 1. 家族みんなで
- 2. 家族のだけかと
- 3. ひとりで
- 4. その他（ ）

問6 家族と一緒に食べることはどのくらいありますか（それぞれひとつに ）

朝食

- 1. ほとんど毎日食べる
- 2. 週に4～5日食べる
- 3. 週に2～3日食べる
- 4. 週に1日程度食べる
- 5. ほとんど食べない

夕食

- 1. ほとんど毎日食べる
- 2. 週に4～5日食べる
- 3. 週に2～3日食べる
- 4. 週に1日程度食べる
- 5. ほとんど食べない

問7 あなたは、食事にどれくらいの時間をかけますか（それぞれひとつに ）

朝ごはん

- | | |
|----------|------------|
| 1. 10分以内 | 2. 10分～30分 |
| 3. 30分以上 | |

夕ごはん

- | | |
|------------|------------|
| 1. 10分以内 | 2. 10分～30分 |
| 3. 30分～1時間 | 4. 1時間以上 |

問8 あなたは、夕ごはんを何時ごろに食べる人が多いですか（ひとつに ）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 午後5時より前 | 2. 午後5時～7時 |
| 3. 午後7時～9時 | 4. 午後9時～11時 |
| 5. 午後11時よりあと | |

問9 あなたは、夜食 を食べていますか（ひとつに ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週に4～5回食べる |
| 3. 週に2～3回食べる | 4. ほとんど食べない |

「夜食」とは、夕ごはんのあとに食べる軽い食事のことです

問10 あなたは、かみ方、味わい方といった食べ方に関心がありますか（ひとつに ）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 関心がある | 2. どちらかといえば関心がある |
| 3. どちらかといえば関心がない | 4. 関心がない |
| 5. わからない | |

問11 あなたは、ふだんの食生活において、よくかんで、味わって食べていますか（ひとつに ）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 食べている | 2. 食べていない |
| 3. わからない | |

問12 食事のとき、家族の人と話をしていますか（ひとつに ）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. よく話をする | 2. ときどき話をする |
| 3. ぜんぜん話をしない | |

問 13 食事を楽しいと感じるのはどんなときですか（あてはまるものすべてに ）

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1.好きなものを食べる時 | 2.家族そろって食べる時 |
| 3.ひとりで食べる時 | 4.自分が作ったものや手伝ったものを食べる時 |
| 5.外食するとき | |
| 6.その他（ | ） |
| 7.楽しいとは感じない | |

問 14 食事をつまらなと感じるのはどんなときですか（あてはまるものすべてに ）

- | | |
|---------------|------------|
| 1.きれいなものが出た時 | 2.量が多すぎるとき |
| 3.量が少なし時 | 4.ひとりで食べる時 |
| 5.同じメニューが続いた時 | 6.食欲がない時 |
| 7.その他（ | ） |
| 8.つまらなとは感じない | |

問 15 食事の時、テレビや携帯電話を見えていますか（ひとつに ）

- | | |
|--------------|------------|
| 1.ほとんど毎日見ている | 2.ときどき見ている |
| 3.見えない | |

問 16 あなたは、食事にきれいなものが出たらどうしますか（ひとつに ）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1.がまんして食べる | 2.外では食べるが家では食べない |
| 3.家では食べるが外では食べない | 4.食べない |

問 17 家で、「いただきます」「ごちそうさま」などのあいさつをしていますか（ひとつに ）

- | | |
|------------|------------|
| 1.必ずしている | 2.ほとんどしている |
| 3.あまりしていない | 4.全くしていない |

問 18 あなたは、家庭で料理のお手伝いをしていますか（ひとつに ）

- | | |
|-------------|------------|
| 1.よくしている | 2.ときどきしている |
| 3.ほとんどしていない | |

問 19 あなたは、お菓子やジュース、炭酸飲料などをどのくらい食べたり飲んだりしていますか（ひとつに ）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1.毎日何回も食べる | 2.ほとんど毎日食べる |
| 3.週に2～3回食べる | 4.食べない |

以下（問 20～21）は、中学生の方のみお答えください

問 20 あなたは、食育 という言葉やその意味を知っていますか（ひとつに ）

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

「食育」とは、健康な生活のため、毎日の食べものや食事の仕方などについて、正しい知識と自分で選べる力を身につけることです

問 21 あなたは、学校では主にどのような昼食を食べていますか（ひとつに ）

1. 家からの弁当
2. スクールランチ
3. 学校で売っているパンなど
4. その他（ ）
5. 食べない

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

高槻市 食育に関するアンケート調査

高校生

あなたのことについておたずねします

性別	1. 男 2. 女	学年	高校_____年生
住所	1. 高槻市内 2. 高槻市外		

生活習慣についておたずねします

市では「早寝早起き朝ごはん」の推進に努めています。

子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子どもにとって必要不可欠な基本的習慣を身につけることを目的としています。

問1 あなたは、朝何時ごろに起きて、夜何時ごろに寝ていますか（それぞれひとつに ）

朝

- | | |
|------------|------------|
| 1. 午前6時以前 | 2. 午前6時～7時 |
| 3. 午前7時～8時 | 4. 午前8時以降 |

夜

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 午後9時以前 | 2. 午後9時～10時 |
| 3. 午後10時～11時 | 4. 午後11時～午前0時 |
| 5. 午前0時以降 | |

食生活についておたずねします

問2 あなたは、朝食を毎日食べていますか（ひとつに ）

- 1. ほとんど毎日食べる
- 2. 週に4～5回食べる
- 3. 週に2～3回食べる
- 4. ほとんど食べない

問2で「1. ほとんど毎日食べる」「2. 週に4～5回食べる」と答えた方におたずねします。

問3 朝ごはんは主にどんなものを食べていますか（ひとつに ）

- 1. ごはん
- 2. パン
- 3. ごはんとおかず
- 4. パンとおかず
- 5. 菓子パンやお菓子など
- 6. その他（ ）

問2で「3. 週に2～3回食べる」「4. ほとんど食べない」と答えた方におたずねします。

問4 朝食を食べないときの理由は何ですか（あてはまるものすべてに ）

- 1. 時間がないから
- 2. 食欲がないから
- 3. 用意されていないから
- 4. 家族みんなが食べないから
- 5. ダイエットのため
- 6. その他（ ）

問5 あなたは、だれと一緒に食事していますか（それぞれひとつに ）

朝食

- 1. 家族みんなで
- 2. 家族のだけかと
- 3. ひとりで
- 4. その他（ ）

夕食

- 1. 家族みんなで
- 2. 家族のだけかと
- 3. ひとりで
- 4. その他（ ）

問6 家族と一緒に食べることはどのくらいありますか（それぞれひとつに ）

朝食

- 1. ほとんど毎日食べる
- 2. 週に4～5日食べる
- 3. 週に2～3日食べる
- 4. 週に1日程度食べる
- 5. ほとんど食べない

夕食

- 1. ほとんど毎日食べる
- 2. 週に4～5日食べる
- 3. 週に2～3日食べる
- 4. 週に1日程度食べる
- 5. ほとんど食べない

問7 あなたは、食事にどれくらいの時間をかけますか（それぞれひとつに ）

朝食

- | | |
|----------|------------|
| 1. 10分以内 | 2. 10分～30分 |
| 3. 30分以上 | |

夕食

- | | |
|------------|------------|
| 1. 10分以内 | 2. 10分～30分 |
| 3. 30分～1時間 | 4. 1時間以上 |

問8 あなたは、夕食を何時ごろに食べる人が多いですか（ひとつに ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 午後5時以前 | 2. 午後5時～7時 |
| 3. 午後7時～9時 | 4. 午後9時～11時 |
| 5. 午後11時以降 | |

問9 あなたは、夜食 を食べていますか（ひとつに ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週に4～5回食べる |
| 3. 週に2～3回食べる | 4. ほとんど食べない |

「夜食」とは、夕食のあとに食べる軽い食事のことです

問10 あなたは、かみ方、味わい方といった食べ方に関心がありますか（ひとつに ）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 関心がある | 2. どちらかといえば関心がある |
| 3. どちらかといえば関心がない | 4. 関心がない |
| 5. わからない | |

問11 あなたは、ふだんの食生活において、よくかんで、味わって食べていますか（ひとつに ）

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 食べている | 2. 食べていない |
| 3. わからない | |

問12 食事のとき、家族の人と話をしてしていますか（ひとつに ）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. よく話している | 2. ときどき話をする |
| 3. ぜんぜん話をしない | |

問 13 食事を楽しいと感じるのはどんなときですか（あてはまるものすべてに ）

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1.好きなものを食べる時 | 2.家族そろって食べる時 |
| 3.ひとりで食べる時 | 4.自分が作ったものや手伝ったものを食べる時 |
| 5.外食するとき | |
| 6.その他（ | ） |
| 7.楽しいとは感じない | |

問 14 食事をつまらなと感じるのはどんなときですか（あてはまるものすべてに ）

- | | |
|---------------|------------|
| 1.きれいなものが出た時 | 2.量が多すぎるとき |
| 3.量が少ない時 | 4.ひとりで食べる時 |
| 5.同じメニューが続いた時 | 6.食欲がない時 |
| 7.その他（ | ） |
| 8.つまらないとは感じない | |

問 15 食事の時、テレビや携帯電話を見えていますか（ひとつに ）

- | | |
|--------------|------------|
| 1.ほとんど毎日見ている | 2.ときどき見ている |
| 3.見えない | |

問 16 あなたは、食事にきれいなものが出たらどうしますか（ひとつに ）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1.がまんして食べる | 2.外では食べるが家では食べない |
| 3.家では食べるが外では食べない | 4.食べない |

問 17 家で、「いただきます」「ごちそうさま」などのあいさつをしていますか（ひとつに ）

- | | |
|------------|------------|
| 1.必ずしている | 2.ほとんどしている |
| 3.あまりしていない | 4.全くしていない |

問 18 あなたは、家庭で料理（弁当含む）を作ったり、料理の手伝いをしていますか？（ひとつに ）

- | | |
|-------------|------------|
| 1.よくしている | 2.ときどきしている |
| 3.ほとんどしていない | |

問 19 あなたは、お菓子やジュース、炭酸飲料などをどのくらい食べたり飲んだりしていますか（ひとつに ）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1.毎日何回も食べる | 2.ほとんど毎日食べる |
| 3.週に2～3回食べる | 4.食べない |

問 20 あなたは、食育 という言葉や意味を知っていましたか(ひとつに)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

「食育」とは、健康な生活のため、毎日の食べものや食事の仕方などについて、正しい知識と自分で選べる力を身につけることです

問 21 あなたは、学校ではどのような昼食を食べていますか(ひとつに)

1. 家からの弁当
2. 学校で売っているパンなど
3. コンビニなどで買ったもの
4. サプリメントなど
5. 学校の食堂
6. 飲食店
7. その他()
8. 食べない

問 22 あなたは、外食をどの程度利用しますか(ひとつに)

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回
3. 月に2～3回
4. ほとんど利用しない

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

高槻市 食育に関するアンケート調査

子育て中の保護者の方

あなたのことについておたずねします

性別	1. 男	2. 女		
年齢	1. 10 歳代 4. 40 歳代 7. 70 歳代	2. 20 歳代 5. 50 歳代 8. 80 歳以上	3. 30 歳代 6. 60 歳代	
職業	1. 常勤で働いている 4. 農林水産業従事者 7. その他 ()	2. パート・アルバイト 5. 専業主婦 (夫)	3. 自営業 6. 無職	
通勤手段	<u>職業を「1. 常勤で働いている」「2. パート・アルバイト」と回答した方にあなたの通勤手段をおたずねします</u> 1. 電車、バスなど 3. 自転車、徒歩			2. 車、バイク
家族構成	1. 2 世代 (親子のみ)	2. 3 世代以上 (親子と祖父母など)		

お子さんについておたずねします。なお、お子さんが複数おられる場合は、このアンケートを持って帰られたお子さんについてお書きください

市では「早寝早起き朝ごはん」の推進に努めています。

子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子どもにとって必要不可欠な基本的習慣を身につけることを目的としています。

問1 お子さんの年齢・学年は (ひとつに)

1. 就学前 (歳) 2. 小学 5 年生
3. 中学 2 年生

問2 お子さんは、ふだん何時に起床・就寝していますか（それぞれひとつに ）

起床時間

- | | |
|------------|------------|
| 1. 午前6時以前 | 2. 午前6時～7時 |
| 3. 午前7時～8時 | 4. 午前8時～9時 |
| 5. 午前9時以降 | |

就寝時間

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 午後9時以前 | 2. 午後9時～10時 |
| 3. 午後10時～11時 | 4. 午後11時～午前0時 |
| 5. 午前0時以降 | |

問3 お子さんは、朝食を食べていますか（ひとつに ）

- F
1. ほとんど毎日食べる
 2. 週に4～5回食べる
 3. 週に2～3回食べる
 4. ほとんど食べない

問3で「1. ほとんど毎日食べる」「2. 週に4～5回食べる」と答えた方におたずねします。

問4 お子さんは主に、どのような朝食を食べていますか（ひとつに ）

1. ごはん
2. パン
3. ごはんとおかず
4. パンとおかず
5. 菓子パンやお菓子など
6. その他

()

問3で「3. 週に2～3回食べる」「4. ほとんど食べない」と答えた方におたずねします。

問5 お子さんが朝食を食べないときの理由は、何ですか（あてはまるものすべてに ）

1. 時間がないから
2. 子どもの食欲がないから
3. 用意する時間がないから
4. 家族全員が食べないから
5. ダイエットのため
6. その他

()

問6 お子さんは、朝食や夕食を誰と食べる人が多いですか（それぞれひとつに ）

朝食

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 家族全員で | 2. 家族の誰かと |
| 3. ひとりで | 4. その他() |

夕食

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 家族全員で | 2. 家族の誰かと |
| 3. ひとりで | 4. その他() |

問7 お子さんは、夕食を何時ごろに食べる人が多いですか（ひとつに ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 午後5時以前 | 2. 午後5時～7時 |
| 3. 午後7時～9時 | 4. 午後9時～11時 |
| 5. 午後11時以降 | |

問8 お子さんは、間食 や夜食 をどのくらい食べますか（それぞれひとつに ）

間食

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週に4～5回食べる |
| 3. 週に2～3回食べる | 4. ほとんど食べない |

夜食

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日食べる | 2. 週に4～5回食べる |
| 3. 週に2～3回食べる | 4. ほとんど食べない |

「間食」...食事と食事の間に食べるお菓子類。保育所のおやつなどは除く
「夜食」...夕食のあとに食べる軽い食事

問9 お子さんは、どんなものを好んで食べたり飲んだりしていますか（あてはまるものすべてに ）

- | | | |
|----------|-----------------|-------------|
| 1. 肉類 | 2. 魚類 | 3. 野菜 |
| 4. 菓子類 | 5. 果物 | 6. ファーストフード |
| 7. 米 | 8. パン | 9. お茶 |
| 10. コーヒー | 11. ジュース・炭酸飲料など | |
| 12. 辛いもの | 13. 漬物 | |
| 14. その他（ | | ） |

問10 お子さんは、食べ物や食材の好き嫌いがありますか（ひとつに ）

- | | | |
|----------|---------|-----------|
| 1. かなりある | 2. 少しある | 3. まったくない |
|----------|---------|-----------|

問11 あなたは、お子さんの嫌いな食べ物や食材についてどうしていますか（ひとつに ）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 食べなくてもいいと言っている | 2. なるべく食べるよう教えている |
| 3. 特に何も言っていない | 4. その他（ |

問12 お子さんは、家庭で料理のお手伝いをしていますか（ひとつに ）

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. よくしている | 2. ときどきしている |
| 3. ほとんどしていない | |

以下（問 13～37）は、あなた（保護者）のことについてお答えください

健康についておたずねします

問 13 ご自分の健康について、気になっていることはありますか（あてはまるものすべてに ）

- | | | |
|---------------------|------|----------|
| 1．高血圧 | 2．肥満 | 3．糖尿病 |
| 4．脂質異常症（高脂血症） | 5．肝臓 | 6．骨粗しょう症 |
| 7．虫歯、歯周病など | | |
| 8．その他（ | | ） |
| 9．健康であり、気にしていることはない | | |
| 10．特に意識したことがない | | |

問 13 の 1～8 に をつけた方におたずねします。

問 14 気になっていることについて、医療機関に受診していますか（ひとつに ）

- | | |
|--------|---------|
| 1．している | 2．していない |
|--------|---------|

食生活や生活習慣についておたずねします

問 15 あなたは、ふだん何時に起床・就寝していますか（それぞれひとつに ）

起床

- | | |
|---------------|---------------|
| 1．午前 6 時以前 | 2．午前 6 時～ 7 時 |
| 3．午前 7 時～ 8 時 | 4．午前 8 時～ 9 時 |
| 5．午前 9 時以降 | |

就寝

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1．午後 9 時以前 | 2．午後 9 時～ 10 時 |
| 3．午後 10 時～ 11 時 | 4．午後 11 時～ 午前 0 時 |
| 5．午前 0 時以降 | |

問 16 あなたは、朝食を食べていますか（ひとつに ）

- 1 . ほとんど毎日食べる
- 2 . 週に 4 ~ 5 回食べる
- 3 . 週に 2 ~ 3 回食べる
- 4 . ほとんど食べない



問 16 で「1 . ほとんど毎日食べる」「2 . 週に 4 ~ 5 回食べる」と答えた方におたずねします。

問 17 朝食は主にどんなものを食べていますか（ひとつに ）

- 1 . ごはん
- 2 . パン
- 3 . ごはんとおかず
- 4 . パンとおかず
- 5 . 菓子パンやお菓子など
- 6 . その他

()

問 16 で「3 . 週に 2 ~ 3 回食べる」「4 . ほとんど食べない」と答えた方におたずねします。

問 18 朝食を食べないときの理由は何ですか

(あてはまるものすべてに)

- 1 . 時間がないから
- 2 . 食欲がないから
- 3 . 用意されていないから
- 4 . いつもの習慣だから
- 5 . ダイエットのため
- 6 . 仕事などで時間が不規則だから
- 7 . その他

()

問 19 あなたは、ふだん誰と食事をすることが多いですか（それぞれひとつに ）

朝食

- 1 . 家族全員で
- 2 . 家族の誰かと
- 3 . ひとりで
- 4 . その他 ()

夕食

- 1 . 家族全員で
- 2 . 家族の誰かと
- 3 . ひとりで
- 4 . その他 ()

問 20 家族と一緒に食べることはどのくらいありますか（それぞれひとつに ）

朝食

- 1 . ほとんど毎日食べる
- 2 . 週に 4 ~ 5 日食べる
- 3 . 週に 2 ~ 3 日食べる
- 4 . 週に 1 日程度食べる
- 5 . ほとんど食べない

夕食

- 1 . ほとんど毎日食べる
- 2 . 週に 4 ~ 5 日食べる
- 3 . 週に 2 ~ 3 日食べる
- 4 . 週に 1 日程度食べる
- 5 . ほとんど食べない

問 21 あなたは、食事にどれくらいの時間をかけますか（それぞれひとつに ）

朝ごはん

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 . 10分以内 | 2 . 10分～30分 |
| 3 . 30分以上 | |

夕ごはん

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 . 10分以内 | 2 . 10分～30分 |
| 3 . 30分～1時間 | 4 . 1時間以上 |

問 22 あなたは、夕食を何時ごろに食べる人が多いですか（ひとつに ）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 . 午後5時以前 | 2 . 午後5時～7時 |
| 3 . 午後7時～9時 | 4 . 午後9時～11時 |
| 5 . 午後11時以降 | |

問 23 あなたは、間食 や夜食 をどのくらい食べますか（それぞれひとつに ）

間食

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 . ほとんど毎日食べる | 2 . 週に4～5回食べる |
| 3 . 週に2～3回食べる | 4 . ほとんど食べない |

夜食

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 . ほとんど毎日食べる | 2 . 週に4～5回食べる |
| 3 . 週に2～3回食べる | 4 . ほとんど食べない |

「間食」...食事と食事の間に食べるお菓子類

「夜食」...夕食のあとに食べる軽い食事

問 24 あなたは、噛み方、味わい方といった食べ方に関心がありますか（ひとつに ）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 . 関心がある | 2 . どちらかといえば関心がある |
| 3 . どちらかといえば関心がない | 4 . 関心がない |
| 5 . わからない | |

問 25 あなたは、ふだんの食生活において、よく噛んで、味わって食べていますか（ひとつに ）

- | | |
|-----------|------------|
| 1 . 食べている | 2 . 食べていない |
| 3 . わからない | |

問 26 あなたの家庭では、食事中に会話をしていますか（ひとつに ）

- | | |
|------------|--------------|
| 1. ほとんどしない | 2. ときどきする |
| 3. よくする | 4. ひとりで食べている |
| 5. その他（ | ） |

問 27 あなたの家庭では、食事中にテレビや携帯電話を見えていますか（ひとつに ）

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日見ている | 2. ときどき見ている |
| 3. 見ていない | |

問 28 あなたの家庭では、外食をどのくらい利用していますか（ひとつに ）

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2～3回 |
| 3. 月に2～3回 | 4. ほとんど利用しない |

問 29 あなたの家庭では、中食（なかしょく）をどのくらい利用していますか（ひとつに ）

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2～3回 |
| 3. 月に2～3回 | 4. ほとんど利用しない |

「中食」とは、惣菜や弁当など調理済食品を買って家庭で食べることで、外食と家庭での料理の間にあるものという意味です

問 30 あなたの家庭では、食材を選ぶとき、どのような基準で選んでいますか（3つまでに ）

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 安全と思うもの | 2. 好みにあうもの |
| 3. 産地 | 4. 安いもの |
| 5. 味の良いもの | 6. 旬のもの |
| 7. 調理の手間のかからないもの | 8. 地元産のもの |
| 9. その他（ | ） |

問 31 あなたの家庭では、食事の献立を考えると、どのような基準で考えていますか（2つまでに ）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 栄養のバランス | 2. 家族の好み |
| 3. 食べたいと思うもの | 4. 料理に時間がかからないもの |
| 5. 安いもの | |
| 6. その他（ | ） |


食育についておたずねします

問 32 あなたは、食育 という言葉やその意味を知っていますか(ひとつに)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

「食育」とは、健康な生活のため、毎日の食べものや食事の仕方などについて、正しい知識と自分で選べる力を身につけることです

問 33 あなたは、食育に関心がありますか(ひとつに)

- 
1. 関心がある
 2. どちらかといえば関心がある
 3. どちらかといえば関心がない
 4. 関心がない
 5. わからない

問 33 で「1. 関心がある」「2. どちらかといえば関心がある」と答えた方におたずねします。

問 34 あなたは「食育」について、どのようなことに関心がありますか(あてはまるものすべてに)

1. 子どもの心身の健全な発育
2. 食生活の乱れ
3. 肥満ややせすぎ
4. 生活習慣病の増加
5. 食品の安全確保
6. 食にまつわる地域の文化や伝統
7. 食料自給率の向上
8. 消費者と生産者の交流や信頼
9. 自然環境と調和した食料生産
10. 食品廃棄物の増加
11. 自然や食に対する感謝の気持ち
12. その他()

問 35 あなたは、食事のとき「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか(ひとつに)

1. 必ずしている
2. ほとんどしている
3. あまりしていない
4. 全くしていない

問 36 あなたの家庭では、食事の「食べ残し」や「作りすぎ」はありますか(ひとつに)

1. よくある
2. ときどきある
3. ほとんどない

問 37 あなたは、食育に関する知識や情報をどこで入手していますか（あてはまるものすべてに ）

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1．テレビ・新聞・雑誌 | 2．インターネット |
| 3．家族・親族 | 4．友人 |
| 5．行政からの情報 | 6．飲食店、スーパーなど食品関連企業 |
| 7．その他（ | ） |

質問は以上です。
ご協力ありがとうございました。

食育に関するアンケート調査報告書

発行 高槻市保健所保健総務課
高槻市城東町5番7号
TEL 072-661-9330
発行年月 平成24年3月
